臺灣日日新報 夕刊
十一月二日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目
發行所
花蓮港支局
大阪支局 大阪市西區靱南通二丁目（ユタカビルディング內）
東京支局 東京市京橋區銀座三丁目

銘酒 白鹿

新規要求費總額は約六億圓に削減

時局匡救費三億圓の公約が明年度一億六千萬圓に減少

【東京二日發東通】明年度豫算編成に關する大藏省議は一日午後二時より藏相官邸に開催、高橋藏相以下出席

新規要求 の査定に關し賀屋主計局長より主計局の査定概案を說明した後內務、農林の分を一通り審議して午後十時半散會した、即ち新規要求總額は其後の追加要求を合せ十四億八千萬圓の巨額に達したが主計局は

左の方針 に依つて之を約六億圓に削減した

一、增稅其他の收入增は此際不可能なるに拘らず歲出激増して財政計畫も立たぬ程なので新規要求は左の各項に該當するものに限り極力削減して容認した

イ、時局匡救施設費

ロ、法令、契約に伴ふ義務的經費

ハ、滿洲事件費

ニ、國防充實に要する最小限の經費

二、時局匡救施設は議會の議決ある如く明年度限りで打切る樣に計上することは財政上實行上至難であるから當初の計畫通り九年度まで三年繼續とすること

三、匡救施設は民衆物價の騰貴其他情勢の好轉に鑑み當初の計畫を幾分縮小する事

右の方針に依つて査定した結果

時局匡救 費は陸海軍を除き僅か一億六千萬圓を認められたに過ぎず八月の臨時議會で明年度約三億圓と公約されたのが著しい縮小となつた然して內務、農林とも承認されたのは殆ど時局匡救費だけで兩省を合せ一億二、三千萬圓程度の模樣である、豫算省議では種々審議の結果一應主計局原案通り認めることに意見の一致を見た、二日は文部、遞信其他の査定を行ふ筈

地方財政調整交付金削除

一日の豫算省議で

【東京二日發東通】內務省では農村救濟のため地方財政調整交付金制度を立案しその經費五千九百萬圓を明年度豫算に計上したが一日の大藏省議で審議の結果右交付金制度は賛成するを得ずとして削除された

本島小公學校長の奏任待遇者氏名

一日附で五十四名發令

一日附で發令された本島小公學校長奏任待遇者左の如し

△臺北州
東園公學校長　宮木　長八
建成小學校長　東　八郎
高等官七等待遇（各通）
蓬萊第二小學校長　野村　和行
太平公學校長　赤羽　操
蓬萊第二公學校長
大橋公學校長　小林　正一
南門小學校長　山本　眞
士林公學校長　田　淳吉
龍山公學校長　谷垣喜三郎
宜蘭　武
老松公學校長　小宮山信二郎
湖北公學校長　砥上卯八郎
末廣高等校長　大場　孫治
高等官八等待遇（各通）
△新竹州
新竹尋高校長　久保　毅
苗栗第一公學校長　成瀨與三郎
桃園公學校長　佐伯　寶
頭分公學校長　伯山　恒市
中壢公學校長　宮島由多加
苑裡公學校長　白山　吉助
湖口公學校長　西田吉之助
竹東公學校長　北村　一郎
高等官八等待遇（各通）
△臺中州
竹山尋高校長　井上金次郎
高等官七等待遇
明治尋高校長　田中　米藏
員林公學校長　明石　要一
鹿港公學校長　田口　茂雄
草屯公學校長　砥上　種樹
東勢公學校長　元吉　伴次
彰化女公校長　町田　宮道
大甲公學校長　宮田　豐
霧峰公學校長　常田袈裟吉
北斗公學校長　荒　謙助
豐原公學校長　岡部松五郎
高等官八等待遇（各通）
溪湖公學校長　坂本　喜藏
△臺南州
嘉義公學校長　安部勝三郎
北港尋高校長　領目　淺平
高等官七等待遇（各通）
明治公學校長　古賀房次郎
嘉義尋高校長　岸本　正賢
末廣公學校長　米田龜太郎
朴子公學校長　林　庄一
西螺公學校長　三好　照藏
新營公學校長　押川　貞藏
嘉義女公校長　工藤　豐
高等官八等待遇（各通）
蕃薯寮公學校長　柚木　滿彦
旗山公學校長　木田　四郎
港公學校長　內山　重留
△高雄州
屏東尋高校長　開島　康介
旗山尋高校長　高橋龜之助
高等官七等待遇（各通）
高雄第一公學校長　萩本　滿重
內埔公學校長　松崎仁三郎
屏東公學校長　小山　[illegible]
高等官八等待遇（各通）
△臺東廳
新港公學校長　島田　典吉
高等官八等待遇
△花蓮港廳
花蓮港公學校長　渡邊　文吾
高等官七等待遇
玉里尋高校長　長岡　秀夫
高等官八等待遇
△澎湖廳
馬公第一公學校長　篠原　武熊
高等官七等待遇

臺北・榮町の一角にズラリ並ぶ大建築物

異彩を放つ菊元のデパート

島都臺北にも遂にデパートが進出し榮町と京町の兩角、臺北銀座の一角に五層の店舗として現出した十二月早々開店するといふ、長い間鐵道用地として空地になつてゐた榮町の北の一角には菊元商店の此のデパートの建物に並つて秋元の新店舗、それから次が藤井呉服店の[illegible]、大店舗、次が臺北信用組合の大建物で工程は雙方とも〴〵進んでゐる、是等が凡て竣功すると臺灣交通局のクラシックな建物、それから道を隔てて臺日本社の建物まで榮町の北のメーンストリートは殆ど全部大きな建物に變つてしまひ島都の一角に新風景を生むことにならう（寫眞は島都に現はれんとするデパートの建物を裏から見たもの）

島產葉卷煙草愈々滿洲へ進出

山東米葉を輸入して試驗

堤煙草課長語る

滿洲の煙草界では從來英米トラストの製品が素敵に幅を利かして居た、此のトラストは英米系の公稱資本約八億圓を有する販賣業者の組織して居る極めて有力なものであるだけに、張學良が其の製品販賣の上に非常な保護を加へて居たので、殆んど日本煙草の滿洲進出の餘地なく、又た同地に於て日本人の經營してゐる東亞煙草會社の製品さへもスッカリ

壓倒さ れて全く振はず芽が出ずに居た、ところが滿洲事變を境目として同地に於ける張學良の勢力全く潰滅して後は、英米トラスト製品は從來の手厚き保護を全く失うた事と排貨の爲めとで甚大の衰勢を示せるに反し、日本系の煙草が著しく賣行きを盛り返して來、現に同地で全盛を唱へて居た英米トラスト製十本五錢のパイレートは事變後は値段を十錢に引き上げられたので賣行極めて鈍くなり、之に反して東亞煙草の十本六錢のスペアが羽が生えたやうに賣れ出し、今日では全能力を

發揮し ても製造間に合はぬ盛況で、東亞煙草も全く滿洲事變の爲めに起死回生の好運を迎へたわけである、是等の事情に鑑み督府專賣局でも去る六月中新販路開拓の爲めに島產葉卷並に葉卷刻みを見本として滿洲一帶に送つたので其の結果に就いて今回調査して來たが、今分では葉卷が頗る有望なので三井物產でも大に乘氣となり最近次第、新高及びダイヤトンの相當量の註文が來たので專賣局でも損をしない程度に勉強をして之に應じやうと考へて居る次に今回山東の葉煙草に就ても實地調査をして來たが、同地膠濟鐵道沿線には

米國種 の栽培面積一萬五千町步の畑地があつて之より年產額四百五十萬貫、價額約千四百萬圓の葉煙草を產してゐる、此の年產額の內三分の二は英米トラスト、他の三分の一の百五十萬貫は在滿日本人經營の東亞煙草會社たる米星煙草會社外三社にて購入し、それ〴〵內地及び朝鮮の各專賣局並に東亞煙草の原料として買つてゐるものである、今回實地踏査の結果之が見本を取寄せることとし其の現品は四五日前專賣局に到着したので目下臺北煙草工場に於て種々なる試驗をして居る、此の山東米葉は我が專賣局でも既に昭和五年中試みに二三萬貫を

取寄せ ジャスミン級の原料としたのであるが色は申分なきも香味に於て少しく純米國葉に劣る節あり、香味の調合さへ好くすれば原產地品と寸分も異らぬものと爲し得る見込で、本年六月新たに招聘した香味專門の技師其他に於て試驗中であるが、いよ〳〵思ふ通りのものが出來且つ値段等に於ても引合ふやうならば山東葉を使ふことにしたいと思うて居る、尙ほ島產米國葉に就ては今回花蓮港方面に更に四十甲に亙つて栽培面積を

增加す る施設をした外臺中州の大屯、大甲兩郡にも來る九月より米國葉の試植地を設け漸次自給自足を目標として進んで居る

那須野義勝氏大阪支店へ轉任

帝國生命臺北支店長那須野義勝氏は今回同社大阪支店へ轉任することとなり四日基隆出帆の朝日丸で離臺することとなつた、尙臺北支店[illegible]は三日鐵道ホテルで送別の宴を張る由

五分利公債

八百萬圓發行

【東京一日發東通】大藏省發表、政府は絲價安定融資損失補償法に依り買入れたる生絲買入代金の第一回分割支拂の爲五分利公債（第三回）額面八百六萬四百五十四圓を發行交付することに決定した、其の要項左の如し

一、國債名稱　五分利公債（第三回）

一、發行額　額面八百六萬四百五十四圓、內正金銀行へ交付額七百九十五萬四千九百圓、產業組合中央金庫交付分八萬五千二百五十四圓

一、交付價格　額面百圓に付九十三圓五錢

高木書記官角板山へ

【新竹電話】內海新竹州知事は一日午後六時半から高木內務書記官一行を官邸に招き晩餐を共にしたが一行は二日西村教育課長の案內にて角板山に向つた

共婚法の公布期日豫定に遲れぬ樣努力

山本課長は司法省に日參

【東京支局一日發特電】共婚問題に就いては依然として司法省の手に握られ兩省間に於て懸案に關し續けつゝあるがこれが公布期の十一月半ばといふのは別に變りはないが司法省が同問題につき最も深き關係を有する關係上その意見等も細より微に入り、山本法務課長の如きは殆んど司法省に日參の有樣で、これが認明につき非常の苦心を重ねつゝある模樣であるが『豫定の公布期日に遲れざる樣目下全努力をかけてゐる』と山本課長は語つた

自衞移民の狀況を視察

堤拓務次官出發

【東京支局一日發特電】堤拓務次官は豫て滿鮮地方視察を希望してゐたが、愈々明二日東京出發大連に直行、新京に赴き約半月の豫定で自衞移民の狀況其他を視察する事に決定した

臺北市協議會員最初の月例會

一日夜市尹室にて

臺北市の協議會員全員は市政の改善刷新と臺北市將來の發展とに資獻すべくかねて市協の

月例會 を設け每月一日夜市役所に會合して市政當面の諸問題、その他萬般の市政に關する事案につき獨自の立場から調査研究を進めることを申合せてゐたがその最初の月例會を一日午後六時から市尹室にて開會したが市協會員は已むを得ざる所要者を除いて全部出席、市側よりは西澤市尹も特に出席し一同晩餐を共にして後安田專次郎氏先ちて[illegible]につき特別委員として[illegible]調査研究すべきものと認め皆を

報告し 引續き同氏は月例會の當番幹事として月例會規約の創設を提議し結局次の如き規約を作り更に諸種の問題につき懇談を交へ九時散會した

臺北市協議會員月例會規約

第一條　本會は臺北市協議會員月例會と稱す

第二條　本會は臺北市協議會員を以て之を組織す

第三條　本會は會員間の懇親を圖り市政の改善に資すべく調査研究を爲すを以て目的とす

第四條　本會は每月一日開催す

第五條　協議會員は正當の理由なくして加入を拒み又は缺席することを得ざるものとす

第六條　本會は市當局に對し出席を請ひ事案の說明又は意見を求むることあるべし

第七條　本會は各事案に付特別委員を選任し調査報告を爲さしむることを得

第八條　本會は會務を整理する爲幹事若干名を置く、但し當番幹事は三名とし每例會に於て選定す

第九條　當番幹事は會務及會場整理を擔任す

第十條　會場整理に當る幹事は議場に於ける議長に準す

第十一條　本會は會務に關する記錄及會計に關する帳簿を設備す

第十二條　本會に要する費用は協議會員の負擔とす

その日その日

○ 協府の若槻逆か、外務省の參謀本部と言はるゝ[illegible]について「總裁山」と稱す。ファ

○ 何かをかしいかつて、如何となく[illegible]シーンではないか

○ 國民黨兵士長の警告を擴充する爲め一年乾酪の制度を[illegible]とか、[illegible]

○ 學良が漁夫の利を占めて東北[illegible]や主な海港を手に入れたさうな

○ 人の運は[illegible]であるか、揺れ上る時もあれば沈む時もある

○ 陳獨秀といふ共產黨の巨頭が捕まる樣になつた支那は、ソレだけ見込みが出て來たともいへる

○ モロッコへの日本茶の進出に[illegible]仲間入りはできぬか

○ [illegible]「國民政府」を大切に[illegible]

無絃琴

京都の茶濃會は此間の茶湯神社祭典日を卜し科學的新聞の大廣間で盛大に催されたこと京都通信の通りであるが、北の茶濃會にも新顏が相當多く加はり今更ながら世の有爲轉變さが感じられたといふ▲當日集まつた所謂新顏側顏といふのは、舊顏では佐久間元總督の秘書官で京都の茶濃會の元老格たる三村三平氏を初めとして、總務長官たりし大津麟平、元の殖產局長高田元次郎、今の京都市のお役人山田久次郎の諸君で新顏の分としては花蓮港廳長たりし淺野安吉、前の第一師範校長たりし保田鉎吉、臺北第一高女校長たりし淸水儀六の諸君、外に飛[illegible]の山口[illegible]はならずも一座に加はり今昔の話に久しぶりで臺灣へ歸つたやうな氣がしたとかで寄せ書きまで送つて來た

人事

堤中尉著任 步兵第二聯隊花蓮港大隊堤中尉は本隊第一大隊副官に補せられ一日著任した

▲福田定次郎氏　一日朝日丸にて歸臺

火の鳥

(230)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚喜造監修）

アパート（三）

「でも駄目ですわ、まだ秋山さんのお心持なんか、一寸もお聞きしてゐないんですし、あんまり藪から棒みたいで、變にお思ひなさるわ。」

郁枝は、秋山の心が全然別の方向に動いてゐる今の場合、一向效果のないことを思ひ、さう獨りぎめに言つて、すぐには賛成を取出さうとしなかつた。

「實は先程お母さまからも一寸伺つたんですが、いろ〳〵御親切に御心配に預かつて有難うございます。」

良夫はさう丁寧に禮を述べたが縁談など夢にも豫想してゐなかつたので、內心少なからず面食つてゐた。千代子の死後幾程もなく、まだその悲しみの涙も乾くか乾かぬ中に、もうその千代子自身の實の母親や妹が、自分に後妻の世話をしようとしてゐるのも、自分に對する彼等の同情や好意もさることながら、何かしら異樣に感ぜられることだつた。乳呑み兒でもあることなら、その哺育の爲に是非もなく續ぐとでもいふのなら兎に角、何にも、千代子が生前病弱で、夭折したのが自分に氣の毒だつたといふだけでは、殆ど理由にもならぬではないか、それに自分は、まだ再婚などいふことを夢にも考へたことがない……

「いいえね、秋山さん。」

と郁枝は、そのことを辯解しやうとするやうに言つた。

「今も申す通り、まだあなたのお心持もお聞きしないで、それに姉さんが無くなつてからまだ間もないのにと、變にお思ひでせうけれど、實は、姉さんの遺言もあつたりしたもんですから……」

「えッ！遺言ですつて？」

良夫は意外に驚き怪しみながら思はず膝を乘り出した。

「あのね、良夫さん。」

と母の民子が引取つて。

「遺言などといふ程のことでもないのですけれど、實は千代子が亡くなる少し前に、私と郁枝を枕元へ呼んで言ふには、自分はどうせもう助からない、それは疾うから覺悟もしてゐるし、今更何も思ひ殘すことがないが、ただ一つ心殘りで堪まらないのは、自分は生れつき身體が弱くて、結婚後も始終病氣勝ちで、妻として夫に盡すべきことを少しも盡せなかつたことで、秋山には（あの子の言つた通りに言ふんですが）始終心配や苦勞や不自由のかけ通しで、精神的にも肉體的にも、何一つ秋山の愛に酬いることが出來ずに、不幸な思ひばかりさせて、本當に濟まなかつた。臨終の際にも、それだけが何より心苦しい、秋山に申譯がない氣がしてならない、それで、誠に變なお願ひだけれど、私が死んだら、どうかその代りに、早速あんた達（私達のことですが）の手で、秋山が私と結婚した不幸を償へるやうな、立派な婦人を見立ててあげて頂戴、自分のことなんか、すぐ忘れる日からでも忘れてしまつて、一日も早く新しい結婚生活に入つて貰つて頂戴、それが自分の、秋山の愛に對するせめてもの酬いだから……大體まあさういつたやうなことを、何だか筋道の通るやうな通らぬやうなことですけれど、言はば自分の心持だけを私達に言ひ遺して行つたんですよ。」

そして民子は、その時の光景を眼のあたりに思ひ浮かべて、追懷の情に堪へざるものの如く、そつと涙を拭つた。

「だもんですから……」

と郁枝がすぐその後を受けて

「あなたのお心持をたしかめもせずに、何だか出過ぎた、餘計なお節介のやうでしたけれど、母と二人で、內々候補者だけを見つけて置いて、その上で兎と御相談しやうと思つてゐましたの。」

「さうですか！」

良夫は夢からでも、醒めたやうに、深い大きな息を吐いたまま、暫らくは言葉もなかつた。

小兒のせき百日咳にチミツシン

秋から冬へ掛けて、木枯し吹く時季それは小兒の健康を危機に陷れ易きシーズンでもある。

然し「小兒のせきにチミツシン」の標語を實行するところ、その危險は少い。

小兒の咳嗽は感冒、百日咳、肺炎の危險信號である、せきを始めたら、早期にチミツシンを與ふることにより愛兒の健康は保護される。

チミツシンは一種の[illegible]で[illegible]

ドイツの[illegible]

百日咳內服藥としては特に賞用せられ、初期に與ふれば豫防的に良く、進行中に與ふれば經過を輕くし、且つ治癒日數を著しく短縮する。

寢る前に一匙を服ませて置けば、夜中に咳き込むこと少く、良く安眠を得しせめる。

蜜の如く甘いから小兒は喜んで服用し、與へ過ぎても害にならない。

二八〇瓦……一圓八十錢
一二五瓦……一圓
試用小瓶もあり
藥店にあり

株式會社 田邊元三郎商店
東京市日本橋區本町

拉哈の我守備隊
匪賊包圍の中で死守
西林部隊の來援で漸く攻撃に移る
敵の死傷一千、我死傷四十七

【ハルビン一日發聯合】徐子鶴の率ゆる約四千の黑河守備隊は十五日來齊克支線拉哈の我守備隊を攻撃、二十六日遂に包圍し更に訥河の黑龍江省軍も寢返りこれに參加、迫撃砲、機關銃、爆彈で襲撃我少數の守備隊は包圍の中に死守してゐたが三十日西林部隊來援で攻撃に移り三十一日より追撃中、敵の戰死傷一千、我戰死十八、負傷二十九

泰安の兵匪六百
我軍の猛撃で殲滅
宇多川中尉外二名戰死

【ハルビン一日發聯合】[illegible]一昧爽[illegible]機先を制し一擧攻撃に移つた我尖兵、[illegible]枝隊は三十日泰安附近で先づ兵匪六百を殲滅し更に三十一日から[illegible]炳明の指揮する約一千の部隊に猛撃を加へつつあり又黑田枝隊は泰安西方八基で二千の正規兵を攻撃、多大の損害を與へ潰走せしめた、我損害は宇多川中尉外二名戰死負傷七名である

蘇炳文との交涉委員
六日までに出發
小松原大佐以下新京に向ふ

【ハルビン一日發[illegible]通】蘇炳文との交涉委員に內定せる小松原大佐、橋本中佐、宮崎少佐は關東軍の召電で午後三時飛行機で新京に向つた、日滿委員は二日決定、六日までに出發の豫定

泰安驛長
戰死

【チチハル一日發聯合】泰安鎭の激戰で滿鐵社員泰安驛長利光政道氏は壯烈な戰死を遂げた、氏は昭和六年四月まで[illegible]驛長として活躍してゐたものである

淡水中學野球戰

【淡水】淡水中學では三日午前九時から同校運動場に於て田中郡守の始球で明治節祝賀の校內學年對抗野球を擧行すると

秋の新公園に
菊花展覧會
九日より五日間――
臺北園藝同好會主催

臺北園藝同好會主催、來る九日より五日間新公園に於いて菊花展覧會を開催する、この展覧會では菊作りで自慢の人々から出品を求め一般の展覧に供するもので多數の出品を希望するさうである、尙會場の一部に朝顏押花の陳列をする事になつてゐるので優秀花所持の向は三日までに同會事務所まで申込まれたいと

基隆に集る
失業者の群
係員持て餘し

【基隆電話】景氣は漸次向上の狀態にありと傳へられつゝある中に失業者は依然ウヨ〳〵してゐるものの如く基隆市救濟事業である市區改正記念工事に使用する市內の失業者を優先採用で募集した所一日夕刻までに百四十餘名の多きに及び締切の申込は增加の傾向を示してゐる、一日使役人員五、六十名に過ぎない狀態にあつて係員もないわけだが臺北を食詰めて割込んで來てゐるものも多く今更ながら係員は手古摺つてゐる有樣である、而して應募者中內地人四十名で中には警部や驛長若くは船員を勤めたと云ふもの專門學校を出たと云

臺灣產婆試驗
合格者

總督府では產婆學說試驗合格者七十一名に對し此の程臺北醫院に於て實地試驗を施行したが之が合格者二十六名に對し產婆試驗合格證書を交付した合格者は左の如し

臺北州李陳氏仁愛、臺中州羅陳氏勤、臺北州陳氏春、澎湖縣玉城冨美代、新竹州陳林氏月英、高雄州蘇洪氏參、新竹州徐籟氏三妹、臺北州林氏碧珠、臺中州楊張氏珠鑾、澎湖縣蕭氏知莊、臺北州曾氏恕、臺北州徐林氏瑞、臺北州張氏美珠、臺中州陳氏來紫、高雄州阮洪氏彩月、臺中州陳顏氏緞、臺南州程黃氏罔勸、臺南州薛氏月、臺北州何氏越洪、臺南州黃氏文雅、臺中州李蘇氏愛換、臺南州彥氏娥、臺北州吳陳氏養英、臺北州薛蔡氏月利、新竹州蔡氏妥、臺南州黃林氏月娥

日本國民の後援で
滿洲國は重責を痛感
二日日本を去るに際して
謝答禮專使が挨拶

【門司二日發本社特電】滿洲國答禮專使として重任をはたし歸國の途神戶から商船アメリカ丸で今朝門司に着いた謝介石氏は船の入港を[illegible]い內から海上で待ち受けてゐた後藤門司市長初め**官民多數**の歡迎に接して多忙を極め乍ら嬉しげに記者を迎へて語る

重任を大過なく果して愈々今日御國を去るに臨み一言御挨拶申します、今回貴國訪問以來朝野をあげて非常に御熱誠なる**御歡迎を**忝うし感謝感激に堪へません、これは一に貴國の滿洲國に對する御同情御厚意の現れであつて、滿洲國はこれに對し重大なる責務を痛感すると共に私としては犧牲的に働き、徹底的に兩國の親善につとめてこれに報いなければならぬと固く決心してゐる次第であります、私が貴國訪問中最も感激した事は宮中で御陪食仰せつけられた際畏くも皇后陛下より非常に御懇篤なる御言葉を賜り[illegible]日本滯在中雨の降らない樣に希望するよ」と仰せられました、陛下の御言葉通り一日も雨にあはなかつたのは全くの**御威德の**しからしむる所であると感泣してゐます、貴國における限りなき熱誠なる御同情は歸さに溥儀執政に御報告をいたすと共に日本國民が如何に熱誠なる後援をしてゐるかにつき親しく御話があるため是非溥儀執政の貴國御訪問の一日も早く實現される樣極力お勸めするつもりであります、これは日滿兩國百年のために切に希ふ所であります、私はこれで不和の使節としての御挨拶を終ります

日本と滿洲國は
離れられない兄弟
謝總長如才なく語る

それより雜談に入つて語る
日滿露不可侵條約締結の事については私としてはお話ししかねる或は大橋次長が東京で此問題に觸れてするかも知れぬが露國が滿洲國に好意を持つてゐる事はよく判つてゐるが、日滿議定書に國防の**協同が**取きめてある、これによつても外交も亦協同ならざるべからざる事は自明であるから滿洲國が勝手に外交問題を決する事はないが、不可侵條約問題は露國の誠意如何によつて考慮されるであらう、日本と滿洲の關係は夫婦以上だ夫婦なら離緣と言ふ事もあるが切る事の出來ない**兄弟で**あるから兄として日本は弟の滿洲の面倒を見る義務もありますよ

と如才なく語つた後九時門司市長其他の案內で門司上陸、市役所訪問貴賓室で市長初め官民有志と交驩し更に自動車で和布刈神社に參拜したが、沿道は學生、市民等が日滿國旗を振つて**萬歲を**歡呼、空には絕えず花火が打揚げられた、專使は更に下關側の歡迎にも臨み正午發[illegible]の途についたが謝介石氏と竹馬の友である臺灣總督府囑託[illegible]松氏は河村臺日社長の傳言を傳へると、共に是非同行せよと勸められ門司より一行に加つて大連に向つたが約一ヶ月滿洲各地を視察すると

失職を悲觀し
縊死

【基隆電話】二日午前六時基隆市[illegible]町八五肥料會社倉庫[illegible]下に[illegible]の內地人青年の縊死があつたのを通行人が發見届け出たので基隆署吉田部長が出張取調べの結果右は東京市本所區石原町二の八五[illegible]木谷二郎次男清二（二〇）と云ひ最近渡臺、臺北から一日來基、職業紹介所を訪ねたことが判明したが同人は病身で失職を悲觀して自殺を遂つたものだらうと云はれてゐる

白堊館を狙つてる
ルーズヴェルト素描
―矛盾した性格の持主―

四期獨占の共和黨に再び名乘をあげた候補者フーバアに對して優勢を示し或は白堊館の新主人公に納まるかも知れぬと云はれてゐるルーズヴェルトとはどんな男か

× ×

Franklin R. Roosevelt は一八八一年生れだからフーバーより十も若く、政治家としては日本ならば鳩山一郎氏と同年配である。ハーバート大學、コロムビア大學で法律を專門にやり、紐育で弁護士を開業し一九一〇年には早くも紐育州上院議員に當選した、この選擧區は共和黨の金城鐵壁と稱されたもので從つてルーズヴェルトはタマニーホールのボス反對を標榜して勝敗に勝つたものである

× ×

ところで不思議なのは彼のかかるボス反對にも拘はらず、彼の當選を可能ならしめた聯邦上院議員シーハムでありそのシーハムの推薦者はタマニーの親玉マーフィーである

× ×

[illegible]、彼が[illegible]ふ方には「ルーズヴェルトに[illegible]オッポチュニストだ反タマニーの御託をしながら蔭ではもうタマニーの親分連もコーヒーを啜り合つてゐるやうな男だと非難する。だがこの非難にも拘らず彼はいたるところに人氣を持つてゐる。而もその人氣が敵の中にすらあるのだ

× ×

一九一三年ウヰルソンが大統領となるや、彼はダニエル海軍長官の下に次官に任命された。爾來八年間、彼の仕事は海軍の海軍の方は兎も角、何よりも紐育州から反ウヰルソン派を一掃することになつた。この仕事は、彼の政治的人氣はまさに絕頂にあり、一躍全國的名士になりすましたのである。だが海軍の方も相當に勉強したものらしく、一時は盛んに海國主義を鼓舞してハイチに海軍を派遣して[illegible]したり、米墨紛爭[illegible]に際しては「米國の大海軍をもつてすればメキシコ討伐は朝飯一膳のみ」なんていふ意見を出したりしてカイゼルそこ除けのサーベル式を發揮したものである

× ×

一般的には彼はリアリストであると見られてをり、[illegible]についても彼が大統領[illegible]スチムソン・ドクトリン[illegible]らうと期待されてゐるが、元來がかういふオッポチュニストであり多分にミリタリズムを有してゐる彼の事であるから愈々天下をとつたとなると又どんなことをやり出すか解つたものでない

× ×

この前の大統領選擧に名乘りを揚げて敗れたりしたが一九二九年スミスが大統領選擧に敗れると同時に彼はスミスの後をうけて紐育州知事となつた。[illegible]スミスの推薦によつてであるが、彼が紐育州知事となるや[illegible]スミスの政策にてんでケチをつけはじめ[illegible]飼犬に手を咬まれたかたちのスミスである。スミスもあまりいい氣持はしなかつたであらうが其ときはすでにスミスは政治的にカタストロフイの一路を辿るのみで聲望隆々たるルーズヴエルトに齒が立たなくなつてゐた

× ×

以上の如く彼は二重人格とみえるほどの矛盾した二つの性格をもつてゐる。進歩的で自由主義的であるかと思へば、ハイチ占領後軍艦にのつて叩々演說をしてみたりする子供らしいミリタリズムも多分に有つてゐるしボスを攻擊しながらタマニーの親分と握手してゐる。だから、ウォール街あたりの金[illegible]時に却つて安心もしてゐるのだ。ラスコーブ、ヤング等は彼を社會主義者だといつて非難してゐたほどであるが、その非難の出所も結局は彼の無軌道的政治の結果であつて、彼がはつきりしたイデオロギイを有つた社會主義者といふ譯ではないのだ。

× ×

彼の政治的手腕は將來において改めて評價するときもあらう（尙彼が大ルーズヴェルトの姪を妻にしてゐることやルーズヴエルト家がアメリカに於て由緒正しい家柄であることなどはあまりに周知の事實であるから書かない方がよからう）Ｋ・Ｗ生

（寫眞はルーズヴエルト氏）

聯合運動會
第二日、公學校の部

臺北市小公學校の皇太子殿下行啓記念聯合運動會第二日（公學校の部）は二日の午前九時より圓山運動場に於て開催した、[illegible]した龍山、東園、日新、太平、蓬萊、大橋、老松、永樂、師附、[illegible]、大龍峒各校男女**公學生**四千八百は會場をめぐる日章旗と校旗のはためきの中に會長西澤市尹を迎へ花火を合圖に開會、莊重なる君ヶ代吹奏裡に各校代表に依る國旗揭揚を終つて運動會を開始、合同體操の[illegible]生（東園）[illegible]體操（日新）野球ダンス（太平）愛國の旗の下に（蓬萊）[illegible]校五十米、百米、走高跳決勝等男女生の活躍が展開され午前の部は終り午後は零時半から羽衣の舞（龍山、大龍峒（二師附）ボート（大龍峒）第二ラヂオ體操等の三十一番の**演技を**なし盛會裡に三時に閉會したが早朝から押しかけた子供連れの婦人父兄家族一萬餘もあつてスタンドは滿員、來賓席は增田總長、西澤市尹夫人、川添助役、同夫人、岡天來、張清港、黃玉階、張東隆諸氏の出席があつた（**寫眞は運動會場のスケッチ**）

醉つて喧嘩し
鼻をそがる
基隆の二人漁夫

【基隆電話】一日午後十時半頃基隆市水產會社前岸壁に繫留中の發動機船日向丸船上に於て飲酒中の二漁夫がビール瓶其他を持つて大喧嘩を始め中一名は鼻を半分斬りそがれ全身に全治四週間位の重傷を負うた、屆け出により基隆署より係員が驅けつけ被害者を田中醫院に擔ぎ込むと共に加害者を引致取調べ中であるが兩人とも泥の如く醉拂つて居りさつぱり要領を得ず加害者は蔡某、被害者は[illegible]某とのみしか判明せぬので醉の醒めるのを待つてゐる

軟式野球三日の
試合番組變更

臺北軟式野球大會のＡＢ兩組の三日の試合番組は都合に依り左の如く變更された

南門校（Ｂ組）
十時　法曹―鐵
建成校（Ｂ組）
十一時　ベブアー―稅關
一時　守谷―ＮＳＣ
新公園（Ａ、Ｂ組）
九時　圓南―州
十一時　會計―庚戌

上海廣東のコレラ
流行地指定を解除

コレラ流行はその後防[illegible]へ汕頭、廈門、香港、大連、營口及び滿洲に對する流行指定は既に先月二十三日之を解除したが、上海及び廣東も最近新生患減の情勢にあるので總督府では三日より右兩地の流行地指定を解除することとなつた、之に從つて對岸全部の解除が行はれたので今後對岸航路の船舶の檢疫も廢止されることとなつた

新竹椪柑
出廻る

【新竹電話】新竹オンカンの走りとして新埔組合から二日百個入三十箱の檢查を申請して來たが前年の十九日に比し十七日早く出廻つた譯である、又四日の便船で二百個入三百箱が大連に向け出荷される筈であるが、本年の出來榮えは良好であると

集金を費消し
高飛を企つ

【埔里電話】原籍熊本縣玉名郡[illegible]村當時能高郡埔里街埔里字茄苳腳五一埔里洗布所雇人宮本[illegible]太（[illegible]）は本年五月頃から小出しに六十餘圓の集金百四、五十圓を誤魔化し酒色に消費した上高飛びせんとする所を店主の告訴により取押へられ目下留置取調べ中だが集金橫領の前科者で餘罪ある見込み

新喜樂グリル
ルーム新設

臺北築地町の新喜樂では今度時代に適する設備を整へて一部を洋風に改造してグリルルームとしてテーブル椅子を配して料理も飲料も古來の型に囚はれないで調味形式サービスに一新機軸を出さうと云ふので十一月一日より開始してゐると

法立第一回戰
雨で延期

六大學リーグ法立野球第一回戰は二日午後二時より擧行の豫定であつたが雨天のため三日に延期された

經濟タイムス
慰問金
軍部へ送達手續

經濟タイムス社主催の滿洲及び對岸時局兵慰問金募集音樂會は既報の通り去る十月二十二、二十三の兩日臺北醫專講堂に於て擧行されたがその收支決算は總收入三百十四圓三十錢、總支出二百七十三圓五十六錢差引純益金四十圓七十四錢となつたので更に同社よりの寄附金五十四圓を加へ計九十四圓七十四錢を二日憲兵隊を通じ軍部へ送金方の手續を取つた由

老母の溺死

【基隆電話】二日午前八時頃基隆港第六碼頭附近に本島人老婆の溺死體が漂流してゐたのを舢舨夫が發見屆け出たので水上署巡查部長伏田醫師等出張檢屍したが右は觀音町三九番地の[illegible]林氏[illegible]（七[illegible]）と云ひ一日午後一時半頃無斷家出搜索中のもので多分誤つて海に顚落したものと推測されてゐる

府後會青年團
金瓜石見學

臺北府後會青年團では三日明治節の日が全國體育デーになるので此の日を有意義に過ごすべく團員一同金瓜石鑛山へ見學旅行をする由同町內有志の參加を歡迎した所既に申込多數あり盛會が豫想されてゐる因みに町內有志にて參加希望者は當日午前八時迄に臺北驛前に集合されたし旅費[illegible]一圓五十錢を要すと

基隆の明治節

【基隆電話】三日の明治節[illegible]午前九時より會議室にて恒例による拜賀式を行ひ次いで桑原市尹より明治節及び體育デーの意義に關し一場の訓話をなした上市役所員の庭球大會開催の豫定であるが尙市內の各學校に於ても同八時より拜賀式及び講話がある筈

▲森岩洋畫『午後の媚態』は今年の[illegible]本節也の作品に酷似してゐる（日塾生）▲華小國本鏡十の直段は値段が正しくはありませんか（一父兄）▲[illegible]の[illegible]家を市營バスは乘車を拒む不可解だ（[illegible]）▲井口那夜君よ、電氣館時代の映畫說明が懷かしいつせ（エソロの六さん）▲方部氏よ車庫內に卓球臺を設けて下さい（[illegible]代表）▲元日新公學校の校歌[illegible]木成治氏の住所お存じの方は（[illegible]生）▲大稻埕野球團とは組織上の見地から總括的代表の意味ではない（不可解生）▲圖書館の作家は高等生同志取替へてゐたのです（高校生）▲三十日第二師範で女持[illegible]財布拾得保管中（第二高女）▲三日北門町にて婦人ガマロお拾ひの方は（電四三九八）

商況（二日）

米況

正米市況（前場）
蓬萊閣米丸磯强調

▲一期蓬萊米當限
六、五〇　五五　五七　五八　六〇　六一

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
七、二五	六、五〇	六、四七
一八	四九	
二二	四八	

▲二期丸糯米
十一月限　十二月限　十二月限
[illegible]

大阪期米
▲前場

節	當	中	先
一	二一三五	二二六二	二三一九
二	二一四一	二二六五	二三一九
三	二一四二	二二六六	二三一八
四	二一四二	二二六五	二三一八
五	二一三六	二二六六	二三一七
六	二一四四	二二六六	二三一五
七	二一四〇	二二六一	二三一四
八	二一四〇	二二六一	二三一三
九	二一四〇	二二六五	二三一五
十	二一四二	二二六六	二三一六

十二月十日限　七、一三　一四
十二月十五日限　不申
一四　一四

一期蓬萊當限は昨後場ダレ込み氣先今朝期米の强調を眺めて奔騰六圓五〇錢と昨前場に比し二十六丁高に甫り上向いて六一錢と堅く止め二十八來二期蓬萊は當限七圓一五錢と十二丁高に甫り上向いて二二錢と强く止め卅九來中限六圓五〇錢と昨前場に比し五丁高に甫り跡ダレ込み四八錢と弱く止め四十三來先限六圓四七錢と七丁高に一本十來二期丸糯は十一月二十五日限不申の十一月三十日限七圓一五錢と十丁高に甫り一四錢と弱く止め十六來十二月五日限は七圓一三錢と昨前場に比し五丁高に甫り一四錢と上向いて止め二十一來十二月十日限は七圓一三錢と七丁高に甫り一四錢と堅く止め廿四來十二月十五日限出來不申に前場を終る

東京期米
▲前場

寄	二一四三	二二六九	二三一四
止	二一四六	二二六七	二三一一
高	二一四六	二二六九	二三一一
安	二一四三	二二六七	二三一四

神戶期米
▲前場

寄	二一四一	二二七五	二三二〇
止	二一四八	二二七九	二三二五
高	二一四八	二二七九	二三二五
安	二一三五	二二六三	二三一三

株式

東京短期
▲前場

	寄	引
東新	一七六、三〇	―
鐘紡	一二八、九〇	―
同新	一〇七、六〇	―
日[illegible]新	三八、八〇	―
明糖	九三、八〇	―
淺野新	二五、七〇	―
日產	四三、二〇	―
日石	三九、六〇	―

東京長期
▲前場

	寄		引
鐘新	一二五、二〇	同新	一〇七、八〇
東株	一七一、〇〇	同新	[illegible]
郵船	四二、五〇	同新	[illegible]
商船	二九、七〇	同新	[illegible]
東拓新	五三、四〇	同新	[illegible]
日清紡	九三、一〇	同新	[illegible]

大阪短期
▲前場

	寄	引
鐘紡	一二八、〇〇	一二八、七〇
同新	一〇七、四〇	一〇七、八〇
東新	一七六、四〇	一七六、九〇
大株	七八、〇〇	七九、一〇
同新	七四、〇〇	七五、七〇
商船	二九、三〇	二九、四〇
滿鐵	五三、五〇	五三、八〇
日[illegible]	七五、〇〇	[illegible]
日[illegible]新	四四、九〇	四五、八〇
淺野新	二五、八〇	二五、七〇
日產	四三、二〇	四三、六〇
日毛	一〇九、四〇	一〇九、九〇
東洋[illegible]	一五四、二〇	一五五、九〇

大阪長期
▲前場　寄　引

[illegible]

天氣概況（二日）

本島は南部が晴れ他は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（三日）
一區（北部）　北東の疾風曇り小雨
二區（東部）　北の和風へ同
三區（西部）　北の和風晴れ時々曇
臺北地方　東の疾風曇り小雨

（三日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
淡水	一、一〇	二、二五	八、〇〇	八、二〇
基隆	二、三五	一、四〇	六、二〇	九、四五

生徒募集　晝間十一月十六日夜間同十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十五卷）
公認　東洋自動車講習所
臺北市[illegible]町三ノ三番地（電話[illegible]〇六番）
規則書申込次第郵送

會葬御禮　[illegible]

淋病　治療と性病豫防に絕對權威
プラオンギン
ケンゴール

本劑は、前東京吉原遊廓吉原病院長[illegible]醫學博士が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最重要たる殺菌作用の敏速的確にして、治療期間を短縮に短縮し得たる點は、絕對に他藥の追從を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る强烈にして〇、五乃至〇、八瓦（卽ち米粒大）の極少量にて、使用一回每に其の効果驚くほどメキ〳〵顯はれ、淋菌と共に淋毒を後部に逆入する憂なく從つて[illegible]炎等の併發症を起す如き恐れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の賞讚を博せる處なり。尙は本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力强烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絕對を期し得るものなり。

權威ある博士が淋疾患者の是非心得て置く可き日常攝生法について必要な知識、日常の手當、療生法を親切に書かれた『淋疾と其の治療』を含む良書、及び試驗品進呈の爲めに[illegible]本を今回に限り無代進呈しますから至急ハガキにて直接發賣元へ御申込み下さい。

定價
二〇瓦入（約二十日分）三圓五十錢
五〇瓦入（約五十日分）七圓
八〇瓦入（約八十日分）十圓

東京市芝區三田豐岡町三七　電話三田　六八八
日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す

續殘月譜

（32）

志乃田細司作　清水三重三畫

おみくじ（六）

一生懸命になつて居る時は、兎角に、人のすることが解らない。自信あり氣に歩いて居る嘉衛に從つた、友八も金七も、消防組の事を考へると、氣が氣ではない。伏見稻荷の、おみくじが、一寸の間は氣も紛はせては吳た。しかし、それが長く後から響はないのだ。

で、友八も金七も自然無口だ。千一も、一向に面白い顏ではないので不平滿々だ。

陽が照つても、曇り日でも、みんなが云ひ合はしたやうに無言だ。その中で、嘉衛だけが、いつも、にこ〳〵してる。

「どうだい、晝飯としやうか？」

と訊ねても、友八は。

「どちらでも」

と云ふ。

「金七さん、お腹は？」

「心配ごとがあると、一向に空きませんなあ」

先づ、こんな返事だ。

「千公、どうだい？」

と、むつつりして居る顏へ呼びかけると。

「へん、酒も飲めない飯なんて食へるかてんだ」

と口の中で呟いて返事をしない。

「ははは、みんなが、大分、くさつて來てるな」

嘉衛一人が愉快さうだ。時には、腰の脇差に手をかけ、つんと澄まして歩く。

千一が冷笑した。

「大將！大將は、普段、武士が嫌ひだと云ふが、道中してみると時に脇差に反が打たせたいかなあ」

「何をこきやがる」

嘉衛は、鼻先で笑つて言つた。

「脇差の反を打たせるのは、眼の前を輕くする爲めだ、間違へるない」

「な、なーるほど、判りました。時に、大將、」

にた〳〵笑つて、千一。

「たまには思ひ出されますかい？」

「何をさ？」

「えへ、家の方を――」

「家か、思ひ出すさ、每日」

嘉衛は恬淡に云つてのけた。

「へえー、羨ましい、羨ましいものですな」

「何が羨ましい、病氣の親爺を思ひ出すなんかは心配なものだぞ」

「へ、、さうぢやないんで、ユビ萬の親分が懸でしたぜ」

「何ぢやそりや？」

「いいですよ大將、小將なんかは家へ行きや御膳が待つてるんだ」

「御膳？」

「さうですとも、ちやんと恥かしがつて待つてまさあ」

「そんなものはないよ」

「ありますよ、ちやんと、お谷姐御が――」

「ははは、廿斗か」

嘉衛は陽氣に笑つた。

「廿斗か、どこへぢやありませんや、こちとらにも、何か土產話の種を造つておくんなさいよ」

たうとう、千一、喋舌口調だ。

「手ぶらぢや歸れませんや」

「よし！」

と、嘉衛。

「話ぢやない、寶物を買つてやる！」

「本當ですか？」

千一、急ににこ〳〵顏になつた。

秋の近代風景

（上）

佐藤功一

秋に物を感じ易くなり、また頭が冴えてそれからそれと思案に耽けりがちになるのは獨り私ばかりではないだらう、折おり心にまかせて俳句を試みる、もとより正式に習つたわけでなく、幼時からの聞覺えで、思ひ出づるまゝを遮二無二かきつける、從つて口調も修辭もなつてゐず、これは俳句でなくて短文だなどの惡口を、新しい友からあびせられるが、好きな道はやめられず、時、口をついて出る其短文をノートの端にかきとめる、此中には秋の季のものが殊も多い

×

晨夢かきつけたものが、たまりたまつて相當の數にもなつた、折にふれて取出しては讀め入つて獨り悅にふける、しかも其大部分は過ぎ去つた記錄に止まつて、今の人に示しても一向に、作者と同じ感興を起してくれぬものが多く、なかに時代の隔たりの多いものは說明して諒解を得ねばならぬものなどもでてくる、これは昔と違つて時相變遷のテムポがまことに烈しいから當然なわけであるが、斯んなことを考へると書きとめるのも甚だつまらなく感ずることもある

×

秋舖道の雨瓦斯ともすたそがれ

これは大正四年の作で、當時の銀座の晩秋此の句を口ずさむといつも此街路の秋の氣分が彷彿するのだが、今では銀座回顧とでも前書きせねば通用せぬ句となつた、斯ういふことから、芭蕉翁のいはれた流行の句と不易の句といふことが、しみじみと感じられる、芭蕉の意味した萬代不易とは必ずしも

あか〳〵と日はつれなくも秋の風

此道や行人なくて秋の暮

とかいふやうに、時代の特殊な場所や風俗を使つたり、或はそれをにほはせたりせぬ、純な自然觀照のへを指す、といふ如き狹い不自由なものでないに相違ないが、それにしても時代相を如實に現はすことの多いものほど、より早く說明なしには解し得られぬものになるだらう

×

腕白のまはりに蟲の集ひけり

これが少年時代、最初に詠んだ句で、何で、春とも秋とも、これがほんたうの脫切り、第一句目に

白萩に庭下駄輕き夕かな

とある如きは、如何に當時父の仲間たちの俳筵などに連らなつたりして、少年の生活とかけはなれた老成ぶつた物のいひかたをしたかがわかる、二十六七歲の頃のものに、朝寒に女の素足の美しさなどをよんだものなどがある、三十五、六歲のには

栗卅の日も遙か秋の日をあびて

秋の日や地藏の頭に虹一つ

而禪閑として寂佛に秋の日の赤さ

などといふのがある、此時分は「時代物の戲曲」でも作るやうな態度で句作をしたもので

月に急ぐ長柄堤や殘る蟲

などは其最も極端なもの、坪內先生の孤城落月からの思ひつきである

×

今は出來るだけ斯ういふ句からは遠ざからうと心掛けてゐるのだが、むかし培かはれたローマンチシズムは心に深く根をはつて

丹波路や牛車めがけて萩の花

などといふ空想的繪畫的なのが依然として出來上る（續く）

日本人最初の榮譽
ラ・スカラ座と上演契約
―待望の歌手川崎豐氏歸る―

世界のオペラ歌手の檜舞臺として憧かれの的たる伊太利ミラノのラ・スカラ座の試驗に日本人最初の合格者として來春四月に同座に於いて歌劇「イリス」の主役を演ずる事に決定世界的の榮譽を得たコロムビア專屬歌手川崎豐氏は愈々來る二十日神戶入港の白山丸で歸朝の筈にあり、歸朝早々東京初め各地で獨唱會を開催する事になつた

同氏は廣島の生れにて、伯父に當る元名陸軍軍樂隊長として有名な永井建子氏に伴はれて上京、陸軍軍樂隊に這入つて、セロ、クラリネットを擔當せるが、サルコリー氏にその音樂家としての天分を認められ、氏の門に這入つて原信子孃と共に氏の門下の二秀才として師に深く愛され、その後樂壇の諸氏にも認められ、旅廻歌劇、獨唱會に活躍してドラマテツクテノールとして日本に於ける確固たる地位を得、進んで世界の川崎豐たる可く伊太利に渡り伊太利樂壇の音樂學校教授として令名あるコツトネー氏に、續いて名にしメトロポリタン歌手として日本にもレコード等にて知られて居る、有名なジツリー氏等と並び稱せられて居るセンプリニ氏に師事して、オペラ歌手として必要な各種の技術を學び、本年八、九月の二ケ月に亘つてミラノ市外各都市に、得意のオペラ「トスカ」のカバラドーシ、「リゴレツト」のマントウワ伯、「カヴアレリア」「パリアツチ」「ボエム」「マノンレスコウ」の大歌劇八曲に亘つて上演、その他ローマ市に於てはラヂオ放送、コンサート等に數回出演して好評を博し今回世界一のオペラ殿堂ラ・スカラ座の試驗にパスして愈々日本の男聲歌手として始めてラ・スカラ座の大舞臺で來春四月に華々しく主演と決定、右迄の間を故國に歸つて、氏の上演振を日本樂壇に紹介すべく、來る二十日神戶入港の白山丸にて歸朝することになつた（寫眞は川崎氏）

公開欄

本欄は讀者の自由論壇也▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

他力本願の亂用を誡む

埔里　佐藤顯孝

◇過日紙上で吉野村自力更生に和尙さんの插槍と云ふ見出しで花蓮港吉野村の淸水組合長が自力更生め標語を以て村內の立直しをせんが爲めに「他力本願を捨て更生の意氣を以て進め」と云ふ立札を立てたに對し本願寺布敎使が抗議を申込んだことが出ていてある、吉野村の布敎使はどういふ人か知らないが自分達も同じ本願寺布敎使の一人であり且つ他力本願を生命として傳道に從事してゐるものからは根本であり生命である他力本願をヤジ氣分で取扱はれて憤慨する

◇抑も他力本願とは阿彌陀如來のお慈悲のことで、阿彌陀如來とは「限りなき時間に生きて活動したまふ力、無限の空間を充滿して生きて活動し給ふ力」のことである。私達は一刻片時も此の御力を被むらずには生きてゐることの出來ないもので、私達から感謝の心を以つて此の力を仰ぐ時に、それは卽ちお慈悲となるのである、他力に感謝することこそ力の源泉であつて他力感謝の念なき所には決して力が出てくるものではない、譬ば村相撲でも贔屓客の多い程力が出る、野球選手も應援の多寡に依つて力の具合は違ふのである

◇君國の恩に感じた力は盡忠報國となり、親の恩に感じた力が孝行となり、深く社會の恩を認識した者にのみ社會奉仕の力が出る、生かされてゐる如來の御恩に感じたもののみ眞實に生きやうと云ふ偉大な力が湧いてくるのである、今孜自力々々と思うた力は自分の力でなくて他力より賜りたる力であるから他力を捨てて力の出やう害がない、恰も火藥を捨てて鐵砲を打つと同樣いくら打つても彈丸の飛び出す氣遣は毛頭ない

◇受難の國家に直面してゐる私達は自主獨立の精神鼓吹の必要はよく知つてゐる、それで微力ながらもりのありたけお手傳する世間で佛敎の言葉や敎義などを浮世上に轉用しやうとして却て誤解に陷つてゐる事がかへすも遺憾に思ふ、これが爲に誤まらるる若き多數の人達がある事に何としても忍ばれない

墨餘日錄

撰者　句仙　無制限、何人も投句し得、雅名に本欄宛

△秋が來たとて和張は住まぬ何故に私ゃ淋しかろ　臺北　秀雄

△踊り上手に踊られ上手風と芒と秋の月　臺北　非熊

△七里霽つて大臣曬れて中の紗帽は雨となる　京町　木兎

△老は夜長の繼ぎはぎ仕事嫁の目を偸る燭の穴　新莊　かしく

○迎屋通りの淋しさよりも秋は都の貸家札　臺北　無常

（評）想陳腐なれど季節吟として可

追加

◇涙もろいは小猿の性よ風が吹くたびほろ〳〵と　如狂

如何にして理想的配偶者を選ぶか？
現實問題が第一義
性格趣味も考慮して

吉岡彌生女史談

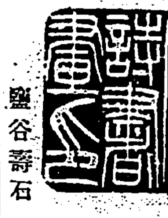
結婚問題 について性格の合ふ合はぬといふ事は最も重大な關係があります。もとより十人十色それ〳〵異なつた性格を持つものでありますから、嚴密に云へば同じ性格の人はないわけです、さて結婚するとなると雙方の性格が似てゐる方がよいか、相反してゐる方がよいか、これは重要な問題でありますが、要するに男らしい性格の男と、女らしい性格の女とが最も理想的な配偶者であり、又圓滿な家庭を作る結婚であります、それから

趣味の點 ですが、趣味と云つても音樂家とか畫家とか文士とかいふ者は職業で、つまり人間生活に於ける心のうるほひをいふので、趣味のない人は無味乾燥で殺風景なものですから、實生活に喰い深い男女にとつては此上ない魅力となるのも無理のない事ですが、しかし家庭生活にあつては趣味よりも健康とか衣食住と云つたやうな現實の問題の方が第一義であつて、結婚に際し趣味がどうの斯うのといふのは本當は少し贅澤な話になります、勿論何一つ

不自由の ない人達なら勿論趣味も第一の結婚條件にもなりませうが、もし腕一本かペン一本で家計を支へてゐる人にとつて、やれ趣味だ、娛樂だ、時好だと云はれては、連れ添ふ夫が、假令どんなに偉き者でも長く續くものではなく、又どんなに辛抱強い人でも我慢の出來るものではありません、從つてあまりに趣味の豐かなものは却つて配偶者選擇の上に考慮を要するものであります。殊にそれが資本を要する贅澤趣味を以て高尙なものと稱して自分の

虛榮心を 滿足させ、これを以て他人に誇り又は他人を蔑む者が多きに至つては全く沙汰の限りと云はねばなりません、要するに上下貴賤にかかはらず趣味などは結婚條件としてはそれ程までに問題にする必要はなからうと思ひます。若い男女はとかく本末轉倒を誤り易いものですから注意せねばなりません

文詩書畫印



盬谷壽石

總督府圖書館 普通圖書

（十月二十九日新著）

愛書狂の話　ギ、フローベル著　[illegible]

フローベルの生涯及思想

日本人の信念の底に流る神ながらの道　小川正行

適性考査法　[illegible]

我國に於ける郷土敎育と其施設　海後宗臣等

思想の研究　吉田絃二郎

歐州史話　安部忠三

青銅史　大佛次郎

高等入試和文英譯の研究　北山太平

魏晉南北朝通史　岡崎文夫

明治天皇の御聖德　德富猪一郎

大東京都市實現法　加藤謙次

思想取締關係法令判例學說總覽　柴田義彥

時局匡救法律早わかり　黑澤松次郎

親分子分（政黨編）　白柳秀湖

海商法論　烏賀陽然良

米國斯の如し　八木熊馬

經濟學文獻解說　平井泰太郎

全國工場通覽　商工省

南洋廳施政十年史　南洋廳

南米案內　日本植民協會

微分積分の講義　淵村良一

日常生活の生理學　加藤元一

海軍陸戰隊上海戰鬪記　有馬成甫

朝鮮美術史　關野貞

水泳の第一步　石川敬一郎

醫學を志す人々へ　小松平五郎

社交舞踏學への序曲　森潤三郎

陸上競技練習法　上田精一

產業合理化と失業　日本經濟聯盟會

農產物生產費の研究　近藤康男

會社金融論　シユマーレンバツハ著　[illegible]譯

工藝品展覽會受賞品圖錄　商工省

最近著の新刊

△博愛（十月號）△臺灣時報（十一月號）△自然科學と博物館（十月號）△一味（十一月號）△世界之日本（十一月號）△公論（十一月號）△小タイムス（十一月號）△臺灣遞信協會雜誌（十月號）△文藝汎論（十一月號）△臺灣警察時報（十一月號）△臺灣藥學會誌（十一月號）△臺灣教育（十一月號）△臺灣レントゲン協會誌（十月號）

名家敗退將棋

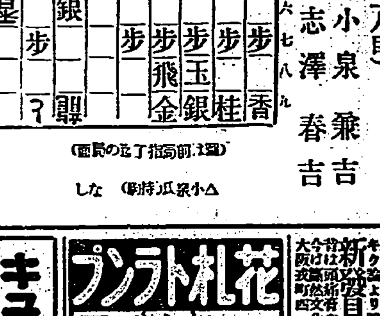
（五七）

（小泉氏一回勝二人目）

左香落　△六段　小泉兼吉

▲四段　志澤春吉

▲志澤氏（持駒）金桂歩歩



（第1圖 前局指了の局面）

△小泉氏（持駒）なし

△五一と▲三一金△六七銀▲五五桂△五六銀△六七歩△九五馬▲六六金△六一角成▲五七金△五五銀▲同銀△五二と

▲小泉六段曰く　六七銀は銀を殘してはいけない形ちを直して置けば七八飛の頑も出來ると思つた

▲志澤四段曰く　五五桂は早くと金を作つて敵玉に迫らないと六八歩では六九歩成の時七八飛と逃られる手があつて充分でない

▲小泉六段曰く　九五馬は六一角成の手もあつたが敵に六八歩成と成金を作られては面白くない實は私の飛が攻擊目標となつてはいけない

▲志澤四段曰く　六六金は五五桂と打つた時からの豫定で五七金の眼となれば面白くなる

▲小泉六段曰く　五五銀は惜しい感じもするが六六金と取られるを利かされてはいけない

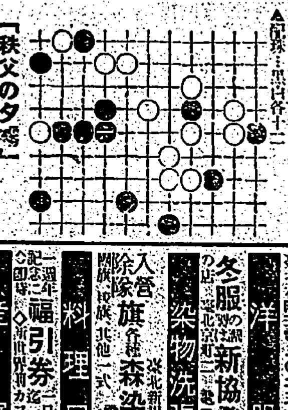
▲大崎八段講評　志澤君の五五桂は深く讀んでゐる感じにある樣敵玉に迫るか攻防一とを活躍せられては手負である小泉君の九五馬は深く讀んだ手ではあるが有らに六一角成の方が同一でも六六金と打たせないだけ勝つてゐる

臺日聯珠

續四珠勝大會

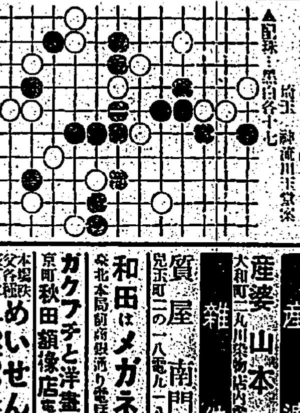
「立頓狂」　彰化　多賀不石案

▲配珠…黑白各十二



「秩父の夕寥」　埼玉　赫流川生案

▲配珠…黑白各十七



▲規定は一日附本欄にあり

臺日案內

料金　三行 五十錢　七行 七十錢　十行 九十錢　十五行以上一行 [illegible]

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町振替臺北二番　新高堂書店

藥種商

月やく　藥　世界に誇る安全な下し藥（飲んで效く）　臺北川端町　西山研究院支店

ラヂオ器械　ラヂオ賣買製作修理　臺北明石町　日の丸電氣　電一六二〇

菓子商　甘栗と栗まんぢう　水月　電八七三番

自動車　新開業　九七自動車　電九七番

高等理髮　今日の御調髮は馬場理髮館で　電三九五八　京町一

下宿屋　高等下宿　設備完全　臺北本町三　大陽館支店

洋服　冬服の御調製は新協發　臺北京町二

染物洗張　入營除隊旗　各種　森染工場　臺北新起町　電三一九番

料理屋　一週年記念　福引券　新世界カフエー

產婆　山本美江　大和町二　電三〇四九

雜件　質屋　南門質舖　電一八九番

和田はメガネ專門　臺北本町　電四一五〇

ガクブチと洋畫材料は　京町　秋田額緣店　電二三六

めいせん店　本場秩父　各種　臺北京町二ノ一〇　電四〇三七

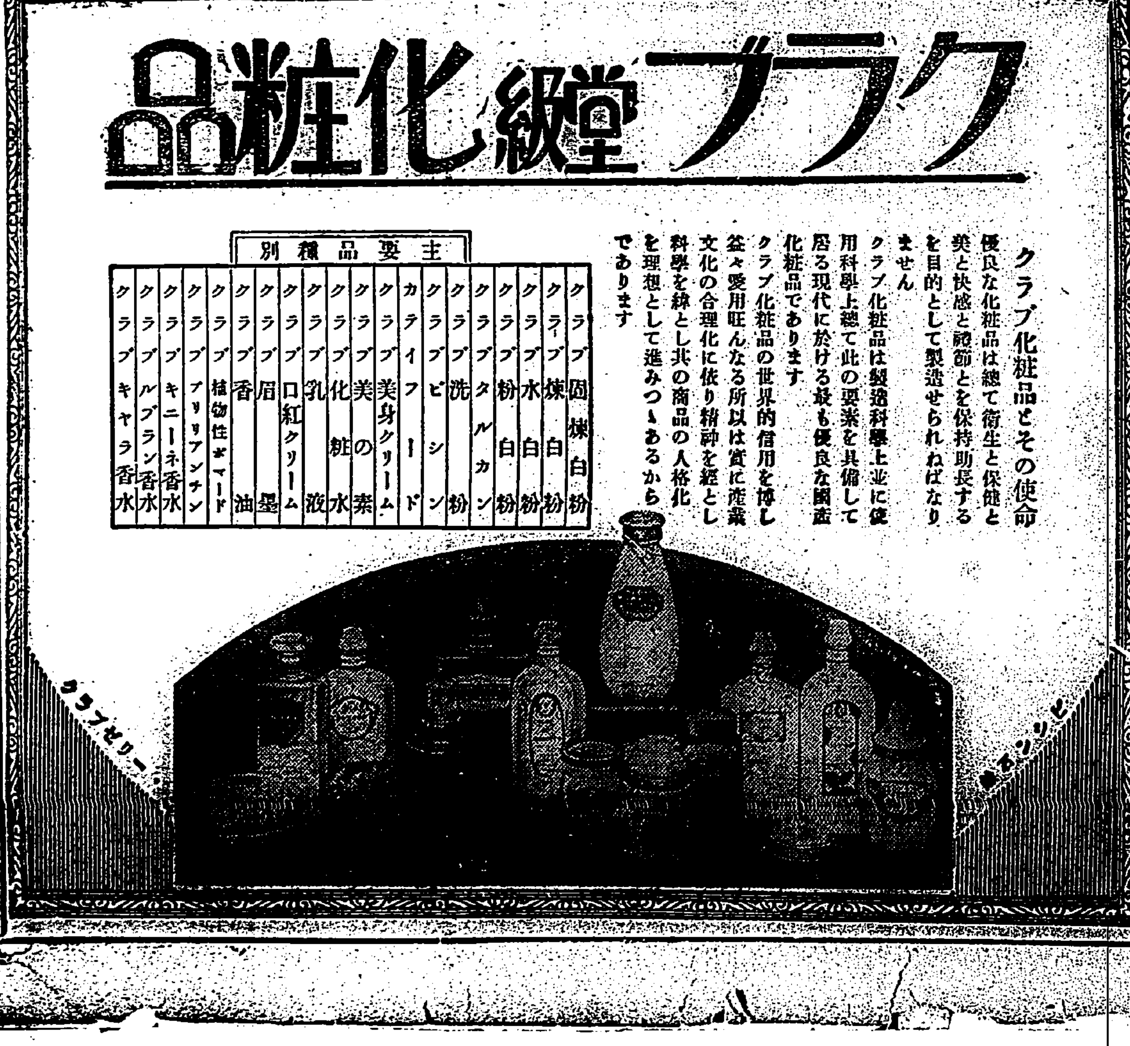
コンロ　製作御用は竹中商店へ　臺北老松町一ノ八　本店名古屋市

頭痛にパラフラム　ドンなひどい頭痛もワケたら直ぐキク論より證據効果―テキメン

新發見（頭痛ぬり藥）　昔は頭痛膏今は新文化的―パラジウム！　大阪 玄高町西本舖 岩岡醫藥研究所

花札トランプ　優秀品!!　製造直賣　カタログ進呈　大阪市東區大今里町　松井天狗堂

キユーピーマヨネーズ　秋晴れの行樂に　毎日のお食膳に



クラブ[illegible]化粧品

クラブ化粧品とその使命

優良な化粧品は總て衞生と保健と美と快感と顏節とを保持助長するを目的として製造せられねばなりません

クラブ化粧品は製造科學上並に使用科學上總て此の要素を具備して居る現代に於ける最も優良な國產化粧品であります

クラブ化粧品の世界的信用を博し益々愛用旺んなる所以は實に產業文化の合理化に依り精神を經とし科學を緯とし其の商品の人格化を理想として進みつゝあるからであります

主要品種別

クラブ固煉白粉　クラブ煉白粉　クラブ水白粉　クラブ粉白粉　クラブタルカン　クラブ洗粉　クラブピシン　カテイフード　クラブ美身クリーム　クラブ美の素　クラブ化粧水　クラブ乳液　クラブ口紅クリーム　クラブ眉墨　クラブ香油　クラブ植物性ポマード　クラブブリアンチン　クラブキニーネ香水　クラブルブラン香水　クラブキヤラ香水

クラブゼリー
クラブミルク

タバコのみ　カモス齒磨

マルシンカ酢　名古屋 笹田本店　攝津灘 笹田商店

胎兒の榮養　カルピス

はれ目・はやり目・のぼせ目・ただれ目に しますに良く効く　目藥アドラ　20錢 30錢 50錢

高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす　一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

[illegible]製藥株式會社

美髮の精　養毛の素　カモ美容ポマード

漢文 臺灣日日新報

擁立段老華北獨立運動
機會未熟不易實現
對張學良非用實力難解決

天津特訊。最近安福派。直隸派。舊東北派。及北方實力派。謀扶段祺瑞氏爲盟主。聯合反對國民黨。運動華北獨立。觀之現狀。雖機會未熟。關係政客。頻々往來。究其內容。卽排國民黨委員政治。復共和政治。政治委段氏。軍事委吳佩孚氏。毅然分擔。逐張學良於熱河。以救華北不安。並和日本感情。似求閻。馮。韓諸氏。其他實力之士諒解。然關張氏。非用實力。難望解決云

共婚法公布期
按十一月半

一日東京支局特電。共婚問題。仍未離司法省之手。現猶審議中。公布期已定十一月半。司法省意見。頗其精細。山本法務課長。每日到司法省。努力說明。以期公布期日勿愆也云。

海底線中
一線復舊

前報因地氣障礙不通之長崎。臺北二番線。至一日午後十時。得以復舊。又二番線。料不遠亦得以全通云。

鳳梨販路
今後在滿洲

一日神戶本社特電。鳳梨共販事務長野直太郎氏著神。謂臺灣鳳梨。年產八十萬箱四百萬圓。乃重要物產之一。然販賣頗有遺憾。極端亂賣。雖受共販制限。而生產若無統一。則難以防止亂賣。況製品因各社而異。雖然亂賣亦一種宣傳。至一程度。須俟自然淘汰。滿洲其他販路。實在今後也。

供給制限
新糖狂騰

一日大阪本社特電。爪哇未賣糖過多。欲爲緩和。乃對新糖賣價。陸爲五盾七十五仙。以拓販路。雖最近限定玖瑪之輸出美國數量。爲百一萬噸。尙難恢復一弗零。倫敦市場。先限或破五志六片。世界砂糖市場。若努力維持市價。獨內地砂糖市場。因受濱水暴騰。發難決定十五萬擔之第一種糖出賣。然現品不足。不壓迫市價。二十八日金曜會。決定明年四五六月分直消百五十萬擔。扣除島內消費十五萬擔。實數乃百三十五萬擔。比本年同期百五十六萬擔。昨年同期百三十五萬擔。需給上無足慮。前途人氣頗好。糖商間之保秘新糖先約買賣。當初十一圓五十錢。後落十圓八十錢。二十九日又起至十二圓七十錢。各社分蜜生產費平均六圓。獲利一倍。斯株漸次昂騰也

全島米檢查所
磋議事務

米穀檢查所。一二兩日。召集全島檢查所出張所主任。磋議檢查事務。第一日午前九時起。在三階貴賓室開催。對於諸問事項答申。及第一期米檢查狀況報告。午後四時散會。出席者爲殖田殖產局長。須田檢查所長。作田技師。磯技師。及出張所主任。開會時局長訓示云

瑞芳保甲壯丁團
定期檢閱

既報基隆郡瑞芳監視區保甲壯丁團定期檢閱。及秋季聯合運動會。因豪雨延期中。于去一日。適逢秋晴。天高氣爽。定刻午前八時。參加團體十團。團員計三百二十八名。齊集於瑞芳庄設大運動場。來賓有基隆郡守安詮院。北島庶務課長。宮崎警察課長。基隆市警察課長。宮川瑞芳新庄長等官民。多數臨席。場內觀衆蝟集。無慮數千人。順序先擧國旗揭揚。次野林監視區監督官敍禮。瑞芳團優勝旗返納後。乃擧行檢閱。檢閱畢。繼開始聯合運動競技。至十一許終了。檢閱審查員等。報告審查結果。郡優勝旗。被四腳亭壯丁團所獲。次講評並訓示。團員總代答辭。至零時半。三呼萬歲。盛會裡散會。是日檢閱成績順序。一四腳亭。二瑞芳。三九芎橋。四猴子窟。五、金瓜石。六、九分。七、鼎頂。八、東勢格。九、十分寮。十、石底等云。

中外要電

外相決定同意延期

東京消息。內田外相。關於聯盟理事會延期。去二十九日。電復長岡大使曰可。三十一日。外務省首腦部議後。共擬希望待吉田大使所攜修正意見書到。開理事會。一日澤田局長已將情告之議長。大使之到寺府。當在十五日頃。開會延期云至二十一日。

廢幹部候補生納金制

陸軍爲兵役義務平等計。研究幹部候補制度。卽一年志願兵制撤廢事。軍務局徵募課長松村大佐。旣得成案。與大藏省折衝。結果去三十一日。大藏省主計局。明年度豫算查定會議。內定承認經費六十五萬圓。決定來年起。對中學校以上卒業者。廢納付金制幹部候補生之特權。於是改革富家子弟。少爲第一線兵士之缺陷。照述軍之本義。將從來年々八千餘幹部候補生之資格者。使之與農村工場勞働子弟同入爲兵。並將在營期間延長。只其內成績優秀者。拔爲幹部候補生。該豫算待來議會通過。預自明年四月一日以降入營者。先行適用云。

許社會事業家拜觀

來六日頃。臺灣總督府文教局社會課屬陳全永氏。所率臺灣社會事業家十四名上京。[illegible]許十日午後。拜觀新宿御苑觀菊御會跡云。

伐興安嶺以東叛軍

東京消息。關東軍當局。因興安嶺以東叛軍。依然頑強抵抗。近擬調出大兵前往掃蕩。以西則擬平和解決。信被捕日僑。盡可救出。萬一蘇炳文。不從勸告。將下五十度嚴寒之際。亦決定進擊云。

避難婦女病人續出

哈爾賓消息。自滿洲里。避難馬智歐斯葛。日僑婦女百二十名。因蘇國好意。[illegible]臨時列車之客內。然自疲衰弱。況多著夏衣者。不易耐西比利亞之寒。多致疾病。旣有八名相當重態。又該婦女。日夜祈神禱佛。保佑其夫其父。該地有豐原領事在。一面保護難民。一面與滿洲里山崎領事。用長距離電話。商救員拉爾被留諸人之法云。

七日與蘇炳文交涉

俄都大使館山岡大尉。宮川書記官。及緒方領事一行。訂十一月五日。到馬智歐斯葛。待哈埠軍事委員到。七日頃起。與蘇炳文。直接交涉未放出日僑之救法云。

東北艦隊接收兩港

北平消息。關珍年。所據之芝罘龍口二港。韓復榘。垂涎不置。茲當山東問題解決之際。去一日起。張學良。假手東北艦隊接收。韓氏不肯進出海口。徒貽據爲之惡名。而張氏則將秦皇島。天津。青島。及此二港。並北海門。盡入掌中。勢力雄厚。[illegible]附。與滿洲國。完全對立[illegible]

行啓記念運動會
第二日公學校部
參加兒童四千六百

皇太子殿下行啓紀念聯合運動會公學校部。二日午前九時。在圓山運動場擧行。一同整列。打放煙火開會。先由市內各公學校生徒總代。揭揚國旗。樂隊君代歌。由是開始運動。是日參加學校。太平、日新、老松、龍山、蓬萊、大橋、永樂、東園、大龍峒、朱厝崙。及兩師範附屬公。計十二公學校。約四千六百名。先行男女合同體操。次依顧序演技至十七番。正午休憩。午後一時再開。至午後三時。以蓬萊公之軍艦金剛爲最後閉會。一同再整列降納國旗。由市尹發辭。三唱萬歲而散。是日仍如前日之晴天。一般參觀者無慮萬人以上。周圍觀覽席。重疊如山。幾無立錐餘地。實近來稀見之盛況也。

本島小公學校長
奏任待遇者發令

本島小公學校長奏任待遇者。去一日發令。其氏名如左。

▲臺北州　東園公學校長青木長八。建成小學校長東八郎。高等官七等待遇　基隆第二小學校長野村和行。太平公學校長赤羽操。基隆第二公學校長寶國武。大橋公學校長小林正一。南門小學校長山木眞。士林公學校長田淳吉。龍山公學校長谷垣藤三郎。老松公學校長小宮山信二郎。汐止公學校長砥上卯八郎。末廣第高校大場秀治。高等官八等待遇。

▲新竹州　新竹第高校長久保毅。苗栗第一公學校長成瀨與三郎。桃園公學校長佐伯實。頭分公學校長柏山恒市。中壢公學校長宮島由多加。苑裡公學校長白山吉助。湖口公學校長西田吉之助。竹東公學校長北村一郎。高等官九等待遇。

▲臺中州　竹山第高校長岸上金次郎。高等官七等待遇。明治第高校長明石米藏。員林公學校長田中要一。南投公學校長田口茂雄。幸公學校長砥上種樹。東勢公學校長元吉作次。彰化女公校長町田富重。大甲公學校長富田豐。草屯公學校長常田磐衆吉。北斗公學校長荒謙助。潭子公學校長岡部松五郎。溪湖公學校長坂本喜澄。高等官八等待遇。

▲臺南州　寶公學校長安部勝三郎。北港第高校長鎮日滋平。高等官七等待遇。明治公學校長吉賀房次郎。嘉義第高校長岸本正賢。末廣公學校長米田龜太郎。朴子公學校長林出一。西螺公學校長三好照藏。新營公學校長押川貞藏。嘉義女公校長工藤豐。蒜頭公學校長柚木滿彥。麻豆公學校長本田四郎。港公學校長內山矩留。高等官八等待遇。

▲高雄州　屏東第高校長間島康介。旗山第高校長高橋庭之助。高等官七等待遇。高雄第一公學校長萩本滿重。內埔公學校長松崎仁三郎。屏東公學校小山悳。高等官八等待遇。

▲臺東廳　新港公學校長島田善吉。高等官八等待遇

▲花蓮港廳　花蓮港公學校長渡邊文吾。高等官七等待遇。玉里第高校長長岡秀夫。高等官八等待遇。

▲澎湖廳　馬公第一公學校長篠原武熊。高等官七等待遇。

臺中腸疾猖獗
配豫防藥

臺中市。最近罹腸疾者續出。若鐵道部官舍。連發五名。他如櫻町、千歲町、明治町等。亦發生五名。市衛生係。對於患家附近消毒。殊形忙碌。每年十月。臺中市。腸疾患者多發生。昭和五年同月。多至二十三名。而此次因多發生之鐵道部宿舍。希望配布豫防藥。乃於一日經市之手配布云。

黃文陶氏
授醫博學位

一日東京電。臺灣人黃文陶氏。本日因京都醫大提出論文。授與醫學博士學位號云。

彰化郡產組
事務研究
開於鹿港組合

彰化郡產業組合事務研究會。於去三十日午前十時。開於鹿港信用利用組合內。來賓有青柳庶務課長。柴郡屬。黃州技手。西村支部書記。出席者入組合。共二十有四人。研究問題。彰化同志組合提出之案。有因行政區域變更之故。組合事業區域外之由。屬於區域內街一部一時。或事業區域內一部分。屬於他組合區域時。定款可否變更。變更期日當如何制定。於來回總會時。可有報告義務諸項。鹿港組合提出之案。有對貸付金延滯者特別辦理。死亡者抵當權辦理。及抵當權時效諸項。歷一時間熱心討議。十二時半閉會。

全島舊式及改良廍
按組赤糖同業聯合會
按近日中開礎商會於臺北

高雄州旗山郡。狗氛氳廍主黃再壽氏。（宜蘭人）此番爲圖赤糖々價統一。得臺北市營斯界之色向上。就全島舊式及改良糖廍。計七十三所。欲組織一赤糖同業聯合會。計來五六日中。開創立總會於臺北。目下奔走一切開撥同業者。謂黃氏今回組織。不特爲赤糖界一先例嚆光。且向來赤糖關一種每百斤課稅十圓十五錢。二種四圓四十五錢。此額與粗糖。品不同而課稅同。或望將來得可交涉餘地。以是南、北同業者聞。頗勇躍贊同云。

羽衣會館
跳舞娘
下付鑑札

羽衣會館。擬定三日。四日兩日。舉開館式。而其跳舞娘。爲請下付鑑札。一同提出願書。迨二日。由南署命其到署。由係官實檢之後。各交與添付寫眞之免許證云。

複葉模型飛機
競技大會

複葉模型飛機競技會。來二十日日曜日。午前九時。將於市內練兵場。盛大擧行。其競技。有滑空。及距離其他種々云。

高木書記官
視察鹿港
恩賜施療狀況

高木宮內省書記官。偕府州郡諸要人。一行七人。去三十一日午後一時五十分。到鹿港。由吉田鹿港街長。暨佐藤分室主任迎接。在街會議室。少憩。聽取當街社會事業狀況。及恩賜博濟社施療狀況。摩祭元街長陳懷澄氏所藏金石類。並御覽前代遺物婦人鳳冠蟒換。少頃到博濟社前。撮影紀念。沿途再登公會堂及稅關望樓。至三時十分。始由稅關前乘自動車。就歸途。

新莊郡下產組長
四日開協議會
在新莊弘德館公會堂

新莊郡。爲協議產業組合所關諸事。定來十一月四日。召集郡下各種組合長。在新莊弘德館公會堂。午前中。先開與郡之礎商會。午後一時起。左記各項會議。

▲聽取事項。一、最近之貸付。及回收之狀況。二、由組合中所觀之小產業者困窮狀況。三、爲不況對策。組合實行。或欲實行之事。

▲協議事項。一、欲以區域內。居住全員爲組合員。務須增加組合員之事。二、圖產業組合主義精神徹底。開講演會。講話會。映寫會諸件。三、照出資一口之金額減少。及改正其持分不均一等。欲使組合員之新規容易加入。要講究方途之件。四、圖組合員之出資口數增加。爲期組合充實之件。五、由組合員及其家族者。勿論公共團體。或非營利各種團體等。於貯金之吸收。務努力圖其增加之件。六、于簡易貸付。降下利息。可採用年賦。或月賦。抑或日濟償還之方法。須考慮其小口貸付。及長期貸付之件。七、欲行動產擔保貸付之方法。如爲商品其他之動產擔保。可考慮其貸付之件。八、因爲組合員之高利舊債。欲解換低利。若能得於產業組合借換。務須轉換之件。九、信用事業之外。如販賣。購買。利用之兼營者。可啟其經濟界之現況。因一層認其必要。須以計畫周到。爲其實行之件。十、爲圖組合自體之強化。可考慮改爲保證責任。或無限責任之件。

工作後歸寮
村婦受傷

竹郡關西庄馬武督李昌源當媳李楊氏春妹。年二十八。現爲桃園大圳第一號隧道雜役苦工。去三十日午後六時半。採業後將歸工寮。行抵第二號隧道入口。誤陷坍內。致頭部負傷。左手。肩胛部。等處各處打撲傷。

北斗街新花樓藝妓
被客侮辱投繯自盡
姊妹行見景傷情墜淚

現樹艷幟於北斗街旗亭新花樓。藝妓阿柑。北產也。芳齡十九。貌娟好。性溫存。能操邦語。去二十九日夜。受客召往侑酒。至夜半。同客歸樓。而帶酒氣。口念死亦不願。及客辭歸。遂閉房門。大哭良久。至午前二時餘。哭聲乃息。卽於床上。用薄帶投繯而死。翌三十日中午。同樓姊妹行。不見阿柑睡起。同樓妓女金蛋。前往房門。呼之。不答。越屏入。見阿柑已死在床上。不覺大驚失色。急呼樓主而姊妹行。亦嚎之入房。無不凄然淚墮。卽報當局接報。立派警官二名及宇田公醫赴現場驗屍。然後令其理葬。聞女於本年四曆四月中。[illegible]當時女欲歸北。受母所阻。未審因此而生悲觀否。又聞女素厭煙花。因受家庭環境所迫。不得已。爲神女生涯。每欲從良。奈前途茫茫。護花無主。是夜會遭客侮辱。故萌死念云

臺南市區改正
工事入札
按十日以後

臺南市時局匡救事業中之市區改正工事。有如既報。既備完成。爲是葉山市土木課長。攜帶實施所需設計其他要務。于三十日夜行出府。與督府當局接洽。而得申請書之認可。于一日歸南。便召集設計土木兩者。分割數次。內示設計樣式。且命于現場視察。對包辦業者。付與猶豫期日。工事入札。按在十一月十日以後云。

顛癇頓發
溺死圳中

新竹溪埔子處金成之妻莊氏滾。年四十。久染顛癇疾。去三十日。欲往竹市。行至双成橋附近隆恩圳邊。狂疾頓發。顛落圳中溺死

斬傷郭刑事兇犯
合祖護犯人三名
去一日送檢察局

臺北々署刑事係勤務郭祖英。年四十五。被犯人斬傷一節。已如前報。該案件在北署古賀警部補。何通譯係之手查究中。斬傷刑事犯人。爲竊盜前科一犯原籍地新竹州竹東郡北埔庄字北埔二百九十二番地現住所不定徐添慶。年二十三。對隣室居住張氏六妹。年二十三。託言欲削鉛筆。使攜臺灣菜刀。力斬郭刑事昏倒。然後逃去。殺意查明。乃於去一日。以殺人未遂罪。合證類一件。證據物等。送入檢察局。又使犯人潛伏。卽原籍地新竹州竹東郡北埔庄字埔尾五十三番地現住所御成町二丁目十二番地徐阿祿。年四十一。因知情而隱匿。則以犯人隱匿罪。而女新製洋服之市內下奎府町一丁目三番地吉美吳服店徐熊汝。年二十六。因知情而交與洋服。使之換著染鮮血之服。且與市營乘合車料金八錢。使犯人變裝。給與逃走旅費。則以犯人隱避罪。而現住所市內兒玉町三丁目七番地南門喚客自動車運轉手劉安輝。年二十二。爲欲助犯人逃走。以自動車載往御成町。則同以犯人隱避罪。合徐添慶。同時送入檢察局云。

與夫反目
投塭自殺不遂

去[illegible]晚。時過子夜。[illegible]町[illegible]魚塭。有一婦人。欲投水自殺。[illegible]行人救起。[illegible]後。知係夫婦不和。欲以死嚇夫者。婦爲臺南市福住町一丁目。陳榮棟之妻林氏杏某。年二十八。元賣俏於高雄某旗亭。陳於三年前。以二百五十金。爲其贖身。結爲夫婦。而當時贖身之款。聞陳以女之名義。向新町昭和樓主轉借者。而女未之知。是夜始聞其事。欲以詰諸其夫。適陳方懋新春閣一妓女赴是處。大發醋意。怒罵之。遂爲陳所毆。乃躍入附近魚塭。自殺以相嚇云。

臺南模範店
連袂請知事
速鋪道路

臺南末廣町之模範店鋪街新築工事之進行迅速。至本月五日當能全部告竣。爲是該處建築促進會。小出其他諸氏。因道路鋪設促進。去三十一朝。訪今川知事於署。請其從速進行。俾得於本年大賣期前完成。以便年末之商機云

臺車脫線
挾斷三右指

瑞芳監視區內。平溪庄石底人。王氏花。年三十七。去二十九日。在石底炭鑛第三坑々外。捲揚機線道下操縱車從事中。臺車脫線。王氏花之右手指三指被纖索挾斷。目下在石底春山醫院治療中。

大龍峒聖廟
菊花盛開

市內大龍峒聖廟。所栽菊花。凡二百盆。昨今盛開。金玉之色。燦爛富墻。內臺士女。多往賞觀。該廟當事。亦極歡迎云。

肉豚販賣
斡旋礎商

臺南州勸業課。去一日午前十一名集州農會畜產業課長。押見技師。手島技術員十二名。對勸業主事等列席。就豚肉販賣斡旋計畫。開礎商會。午後結開。至同四時。悉如原案可決。定來十二月中。于臺北嘉義兩市。新設肉豚販賣斡旋所。豫想對年額一萬頭肉豚販賣統制。並州下肉豚統制。而礎商要點。一、保甲或家長會議。其他氏宗集合機會。由畜產組合。一面講述本事業趣旨。以期徹底。二、使街庄爲產組合。調查月別三箇月分肉豚搬出數。並其價態。調查搬出地別概略。而預立搬出計畫。三、內豚價貼布于各部落適當之處。使一般周知。爲是組合作製揭示板配付。四、照所定樣式。由畜主提出申入書。其提出地于聯合會決定。由搬出地。提出地照會驛在職員。以定提出日程。五、搬出日若決定。至搬出處（停車場集合時）使畜主持出。其後照適當交互機關。六、暫時由貨主中。選定適當者。以當檢[illegible]之任。

花蓮港農會
盜金犯人
元同廳給仕

去八月二十五日夜間。有破壞花蓮港廳農會之手提金庫。竊取公金百七十圓事件。其後經花蓮港支廳係員。搜索犯人。至九月五日。聞市內稻住之木島人洋服店。有新製洋服赴臺北之花蓮港郡給仕加茂一郎（假名）。年十六。殊爲可疑。迨于十月二十一日。通信其父。乃知住在臺南州北門郡專賣局出張所志水家。續住元花蓮港廳警察器。現在臺南市泉町刑務所勤務之穎川一三家。遂至就縛。去三十日。以竊盜被疑者。押送于花蓮支廳。該少年由前花蓮港街長佐梅太郎之庇護。通學師範學校。迨同氏殁後退學。爲花蓮港廳給仕云

翰墨因緣

▲旣報新竹市蓬萊商會主楊雲峯氏。所徵徐福七律。並蓬萊鶴用格。期限爲十月三十一日截收。至限期蓬萊冠頭。既有四百餘聯。不日交於詞宗評選近將發表。然徐福七律不拘韻。詩人不得要領。今再展期及訂正前回詩報。誤載不拘韻詞。茲於左。一詩題徐福。一體裁七律不拘韻。一詞宗左晃興劉永幹。一期限十一月末日。一同右北京章一山。一交卷新竹市北門蓬萊商會楊雲峯收。一贈品十名內均有薄贈。由新竹資竹堂氏讓。

▲朗吟樓主人林子惠氏。前所徵衛所吟詩。共得百餘首。經託左右詞宗選舉。前茅二十名列左。但十名內贈品。不日贈呈。

左社仰山氏選。一作々張蓴川。二同人。三同人。四新竹蔡錦堂。五臺北吉參。六馬匡子春雲。七臺北黃笑園。八景尾文淵生。九新竹蔡鋤三。十汐止周登五。十一臺北[illegible]十三景尾文淵生。十四二水陳劍垣。十五臺北林錫麟。十六基隆李春霖。十七臺南韓氏錦燕。十八汐止周登五。十九臺北賴獻瑞。二十新竹鄭鐵卷。

右高雄潘氏選。一臺北張子宜。二張々張蓴川。三新竹蔡鋤三。四關西范梅岩。五新竹蔡錦堂。六新竹鄭鐵卷。七同人。八臺南白璧甫。九大雅陳滔江。十景尾文淵生。十一同人。十二二水陳秋鶴。十三新竹鄭步梅。十四臺北黃笑園。十五二水陳劍垣。十六汐止周登五。十七臺南韓氏錦燕。十八臺北賴獻瑞。十九臺南韓承澤。二十臺北吉參。

▲基隆陵々同聯吟社。去二十六日。爲歡迎陳蔭石小多郎二氏。假王子滄氏宅開歡迎吟會。到會者十餘名。首唱「鷄鳴」七絕不限。次唱詩鐘「醉鄉」九時截取。得詩十餘首。錄選魁首。呂漢生小多郎。謝雪秋四氏閱卷。十時榜發首唱双元。閱杜漏人王子滄。次唱双元閱梅溪小多郎。左右各十名內。均由主人分呈贈品而散。

彰化

小便罰拘

彰化神社祭典當夜。男女參拜者。絡繹不絕。有彰化北門人楊南涛之干楊雅。年二十六。亦隨人擁擠。登臨遊覽。竟在境傍路下小便。被私服警官撿見。拘入郡內。處以卽決拘留一週間云。

設父兄會

彰化街最近有一部人士。出謀設一父兄會。聞爲近來學校教員。常有施毒打生徒。修聞故云

員林

開協議會

員林街。去一日午前十時起。在街役場樓上。受設立家畜市場一案。特開臨時協議會。初有一部分。極力主張無設立之要。終附於折衷結果。滿場贊成設立。照原案可決。聞是日亦有提示昭和六年度收支決算云。

行軍通過

臺中第三大隊步兵一行四百名。去一日早。由伊黑大隊長引率。徒步縱貫道路。直向北斗溪州行軍。一行於午後一時。抵員林。休憩於員林市場一小時。受員林郡守及官民多數迎送。聞是夜宿溪洲云。

運轉機車

員林地方民。久所渴望之機動車運轉一事。已於去一日起。由員林運轉至二水驛。是以此地方民莫不欣喜。員林驛機動車發着時刻如左。

▲上北		
午前	六時四十一分	后里行
同	八時三十五分	同
同	十時四十八分	臺中行
午後	十二時十九分	后里行
同	三時五分	同
同	五時二十三分	同
同	七時三十六分	同
同	九時四十四分	彰化行
▲下南		
午前	五時三十四分	二水行
同	七時五十二分	田中行
同	十時八分	同
午後	一時五十一分	二水行
同	三時五十九分	同
同	六時二十四分	同
同	八時二十八分	同

臺南

步兵來南

臺南步兵第二聯隊。今回因欲參加臺灣軍秋季大演習。將開赴新竹州下。而調駐屯花蓮港大隊。至本隊換防。去三十一朝。先發隊由利大隊長所率二箇中隊。計百七十一名。已由高雄上陸。轉乘車來南。餘者東部隊員十五名。定三朝高雄入港之宇品丸歸南云。

改建資金

臺南市當局。爲援助南市危險家屋改建資金準備。出而斡旋。創設之建築組合。如既報。於去一日下午一時在市會議室開設立所關礎商會。是日參集者。赤市尹。小山南署警務課長。粘佐勸業課長。並各種危險家屋之總代諸氏。協議組合設立之件。其結果。諸危險家屋。總工費約須三十萬圓。擬募組員加入。每股按五十圓。而先徵納十圓。最多持股二百口。將先制定々款。爲役員。專理其事。市當局將爲指導一切。至近四時散會。

畜販礎商

臺南州勸業課。去一朝九時。集轄下各市郡勸業係員。於州署會議室。開豚畜共同販賣礎商會。以劉勸業課長司會。就來斯業州當局。自數年來。則已豚共同販賣統制上有所礎商。今回爲圖積極進行。然不大多費。提倡不遺餘力。俾於畜產前途。得以發展云。

會事

▲市內新莊利洋行買辦呂錦銘氏。與深坑鹿錫恩氏令嬡恩氏竹子之結婚披露宴。去三十一日夜。開于江山樓。北署清水警部外官民七十餘名出席。宴開。由呂氏對來賓述謝。自九時。受遊訓。叩謝關夫子聖經。內商務繁忙。乏人代謝。乃與恩氏都謝。大有來賓說辭。直至九時賓主盡歡而散。

▲基隆郡主催之蔬菜組合第五回事務研究會。訂來六日。開於双溪公會堂。

▲海山郡板橋街江子翠北丁陶懸務會。日前開於該地公學校。其經費由顧立齋。林篤川。王觀烈其他三保所寄附云。

▲海山郡板橋街教化聯合會長淀川治代治氏。去一日午後七時。特聘內彈同鄉人石田圭秀氏。在板橋公學校講堂。講演內彈三劢士眞相。是夜聽衆數百。頗呈盛況。

▲朴子街女子公。去十月三十日。午後二時。在該校。開保護者會役員會。並報告前回協議事項。實施狀況。及第二學期中行事。後說明本學期行事。乃協議校地擴張。選舉委員對朴子街長交涉。將來有地交換該校擴張用地。至午後四時散會。

人事

▲市內永樂町漢醫葉鍊金氏。多年潛心研究痔疾專療。最近特設醫室。聽人就醫。

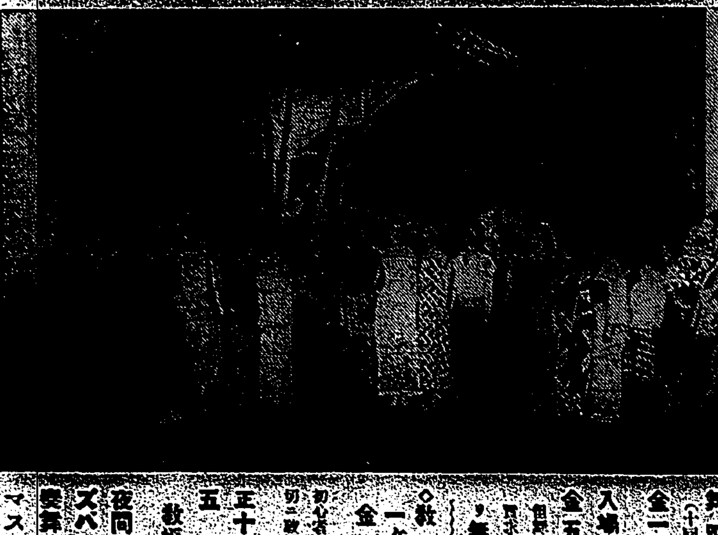
▲東石郡役所勸務課南大圳殿員二又幸太郎氏。爲其妻日前病逝。爰將香奠料金八十圓。寄附朴子街救濟社。

▲瑞芳庄助役黃瑞芳信用組合長劉角氏。爲觀察對岸狀況。因于去三十日搭廣東丸。由基隆出帆。旅程按一星期間。

臺灣日日新報

羽衣會館ダンスホール

臺北市西門町（電話七四八番）



◉十一月三日四日開館御招待

舞踏券（十回綴一組）金二圓五拾錢
入場料（一人）金五拾錢
但婦人同伴ノ方ニ限リ無料入場
◇教授料　一ヶ月間　金拾圓
初心者ニモ丁寧親切ニ教授致シマス
正十二時ヨリ五時マデ教授時間
夜間ハジャズバンド演奏舞踏致シマス。

◉五日ヨリ一般營業致シマス

ライオン齒磨

戸毎に國旗
朗かに勇しく！

戸毎に……
ライオン齒磨
煉チューブ入！
子供さんにも
寝る前にも

明治節と申すのは明治天皇の御威徳を記念しその御遺業を偲び奉る日であります。

ライオン齒磨本舗
株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

A293—7.11

本日之實業　十一月一日號

本社特派記者の第一信來る！

▲承認後の新滿洲國

▲滿蒙の奥地に進出する日本商人の活動　▲匪賊討伐に出動する皇軍の威力　▲今やれば必ず儲る素人の商賣　▲社員理事の選任で活氣づいた滿鐵　▲林と八田の取組　▲滿洲國は日本青年を如何に消化するか？（日滿中央協會理事 中沖壽）

疑懼不安は有害無益（社長 増田義一）

再び十三對一か（前外務次官 中村[illegible]）

早判り　▲大藏省預金部改革物語　▲生糸の販賣統制の解說　▲米價は何により決るか　○昨今唱へられる「好景氣來」に就て

サラリーマン非常時の生活武裝法

物價騰貴時代は正に月給取受難　▲千手觀世音システム　▲チビ／＼貯金の提案　▲この三つさへあれば　▲月給取生活武裝法

○財界人の生活費公開（匿名）

○三大製紙が會社合同する迄

○三越の岡谷改革と新專務中村利器太郎君評

○滿鐵三理事が決まるまで

○スチムソンとプラット將軍

○非常時外交の矢面に立つ人

＝大好評の＝實業サロン

金儲秘話　▲當つた話　▲當らぬ話

投資相談　三流株投資の妙味　▲無配當から配當復活の會社　▲爲替安と電力會社の將來

○神火の人 本間俊平氏血涙錄

◇加州サンルイスの野菜王江藤爲次氏

◇メリヤス屋小僧から問屋街の名物男

◇上手な訪問の仕方十ケ條

大衆醫學　油斷のならぬ頭痛と腹痛　▲肺結核恐るゝに足らず　▲無病長壽の食物攝取法　▲健康の根本・食欲統制法

▲實業之日本愛讀者經濟見學團團員募集

價三十錢　東京京橋區　實業之日本社

東京寫眞學校　東京品川驛前

メンソレータム

外傷の名薬そして化粧の秘薬です

世界の家庭藥　霜やけ　アレ止　火傷　凍傷　皮膚　外傷

安いぞ　誠文堂文庫

全部出來・猛烈な賣行き！

特價徹回迫る！

ポケットにハンドバッグに是非此の文庫一册を

社會百般何から何まで趣味常識これでわからぬ事なしと云ふつもりで出來たのが此の文庫。著者は一流新進を取りまぜて、ヤツこれは便利だ重寶だ、こんなに安いものは無い、こんな便利なものはないと、謂はれたいばかりに出版したのが、此の文庫。試みに一つモダン語辭典といふのを手にして御覽、何とスマートな編輯であらふ！お次ぎは「社交ダンスの手引」などご如何です。「ラグビーの見方」から「百人一首早取法」も御座います。六大學リーグ戰史といふのもありますし、勿論「野球入門」も出來て居ります。サ、これでもお好きなものを一冊如何？

二百頁　上製美本

五册買へば一圓　一册宛は二十五錢宛

書名	著者名
社交ダンスの手引	玉置眞吉
麻雀入門（附）必勝法	[illegible]
麻雀新戰術	川崎備寛
將棋初段になるまで	[illegible]
碁初段になるまで	[illegible]
圍碁初段になるまで	久保松勝喜代
聯珠初段になるまで	高木樂山
最新撞球術	[illegible]
ゴルフ入門	[illegible]
拳鬪の見方	荻野貞行
ラグビーの見方	宇野庄治
相撲の話	大の里萬助
スキーとスケート手引	[illegible]
野球入門（附）野球の見方	三宅大輔
六大學リーグ戰史	[illegible]
陸上競技入門	加賀一郎
柔道と劍道の手引	[illegible]
釣魚と銃獵	[illegible]
飛行機と自動車の知識	[illegible]
西洋笑話集	[illegible]
話題の日本一と世界一	[illegible]
犯罪科學の話	高田義一郎
素人手品一百種	松旭齋天勝
漫畫と漫文	岡本一平
新文藝辭典	[illegible]
文章の作り方	[illegible]
短歌入門	吉井勇
俳句入門	[illegible]
川柳入門	岸本水府
書簡文の作り方と作例	[illegible]
心得おくべき式辭と演說	[illegible]
日用草書辭典	[illegible]
モダン語辭典	[illegible]
共產主義と無政府主義	[illegible]
社會主義と社會科學	[illegible]
議會政治と選擧の話	[illegible]
犬の飼ひ方と訓練法	中根榮
趣味の菊栽培手引	石井勇義
百人一首早取法と新釋	[illegible]
宴會作法と禮裝・化粧	ヘリー・ウシヤマ
かくし藝百種	櫻川忠七
日本畫と洋畫入門	[illegible]
洋樂の知識とレコード名曲解說	[illegible]
樂譜の見方	小松耕輔
民謠小唄新曲集	鹿島鳴秋
映畫とレビュー	[illegible]
寫眞術入門（付）小型映畫の撮影と映寫	[illegible]
映畫俳優になるには	[illegible]
溫泉案內（付）旅行法	松川二郎
三都花街めぐり	松川二郎
三都食べある記	松崎天民
三都盛り場風景	[illegible]
滿洲國遊覽行脚（付）上海どん底風景	[illegible]
飲み物とお辨當	[illegible]
六大强健術	[illegible]
產兒調節と避妊	[illegible]
性病と治療法	[illegible]
ユーモア性典	[illegible]
相場と競馬必勝法	[illegible]
株式會社の話	[illegible]
新聞の話	[illegible]
一萬圓物語	谷孫六
小資本開業案內	倉本長治
サラリーマンの副業手引	三好貞
海軍の話	[illegible]
建築の話	岸田日出刀
ラヂオとテレヴイ	[illegible]

定價廿五錢

どれでも一册廿五錢
今月中は五册金一圓

申込次第說明書無代進呈

全國の書店品切の節は直接發行所へ

東京神田錦町一丁目
誠文堂
電話神田(25)二一六六番

入院隨意
內科、小兒科　呼吸器病
淺井病院
臺北市末廣町　電話四〇二番

臺灣銀行　銀行券發行高並準備
昭和七年十月卅一日
[illegible]

キノミール

赤い罐と
紅い頬—

キノミールの
赤い罐
林檎のように
紅い頬
豊かにふくむ
その榮養
はち切れ相な
この健康！

株式會社 和光堂　東京市神田區　大阪市東區
各地藥店にて販賣

●頭痛にノーシン●

醫專棒狀（一分計）仁丹体温計

英・獨製品を凌ぐ絶對正確な特製品

美味胃腸藥 ゴルフ

登錄商標

藥學博士高橋三郎先生監製
強力消化藥タカヂアスターゼ主劑

太りたければ秋だ！
食下の胃腸戰線に異狀なきや

東京室町　泰昌製藥株式會社

●財團法人臺灣共濟會（變更）
昭和七年拾月貳拾九日臺北市明石町貳丁目六番地水上清次郎ハ理事ニ就任ス
●財團法人[illegible]（變更）理事マルカム・シロージ[illegible]退任シ昭和七年拾月拾九日淡水郡淡水街[illegible]番地ドロシー[illegible]理事ニ就任ス
右昭和七年拾壹月壹日登記　臺北地方法院

商業登記公告
●臺灣米穀代行株式會社（變更）取締役[illegible]代表取締役[illegible]ハ各任期滿了ニ付昭和七年拾月貳拾五日重任同日臺北市大正町壹丁目參番地田村良太郎ハ取締役ニ新任ス
●日本機械株式會社（變更）取締役阿部國兵衛ハ辭任昭和七年拾月拾九日神戸市[illegible]長谷川作次ハ取締役ニ就任同日監査役山本三藏ハ住所ヲ神戸市[illegible]ニ移轉ス
右昭和七年拾月參拾壹日登記
●株式會社臺灣日日新報社（變更）昭和七年拾月貳拾五日臺北市西門町參丁目[illegible]番地長谷川[illegible]ハ取締役ニ就任
右昭和七年拾壹月壹日登記　臺北地方法院

產業組合登記公告
●有限責任臺北信用組合（變更）理事井上大作ハ昭和七年拾月拾八日住所ヲ臺北市千歳町壹丁目拾六番地ニ移轉ス
●有限責任城南信用組合（變更）昭和七年拾月貳拾四日目的中左ノ一項ヲ加フ一、組合員ニ對シ其ノ事業若クハ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ノ爲メ手形ノ割引ヲナシ又ハ組合ノ區域內ニ居住スル組合員外ノ貯金ヲ取扱フコト
右昭和七年拾壹月壹日登記　臺北地方法院
●有限責任七堵信用組合（變更）理事李能ハ昭和七年拾月拾參日死亡ス
右昭和七年拾壹月壹日登記　臺北地方法院基隆出張所

拂下入札
石缸（五斗器）數量八三十個
昭和七年十一月[illegible]日
專賣局臺中支局

大阪商船
門司神戸行
蓬萊丸　十一月七日後四時發
扶桑丸　十一月十一日後四時發
瑞穗丸　十一月十六日後四時發

近海郵船
門司神戸行
朝日丸　十一月四日後四時發
大和丸　（定期檢査ニ付缺航）
吉野丸　十一月十[illegible]日後四時發

赤糖業統制の好機會

色相問題も特に考慮を要す

一

現行砂糖消費税法は和蘭標本に依り課税することになつて居り砂糖そのものの實質でなく色相の如何により税率を異にし赤糖、黒糖白下糖及分蜜二番糖は和蘭標本十一號未滿のものに限り第一種税の査定を受け赤糖は一圓二十五錢を課せられてゐる、然るに近年甘蔗の品種が更新改良され今や糖汁多く歩留高き大莖種が普及するに至つたので赤糖の糖度も漸次增加すると共にその品質も自然に向上する傾向ありて動もすれば和蘭標本十一號以上十八號未滿のものが製出されんとする狀勢にあり而も十一號以上の色相のものは二種税を課せられ一種糖との税差二圓三十錢もあり到底製造引合はぬので之に不純分を混じ或は石灰を混じて殊更に色相品質を低劣なものに落し一種税即ち低級の課税に浴せんと努めてゐる、これ豈不自然、不合理、將た不經濟の極みではあるまいか。

二

一方に新式製糖の發達しつつあるに反し赤糖は僅に島內消費を目標として餘喘を保つに過ぎないからその存廢は敢て問題でないと云へばそれまでだが、新式製糖は多く內地人の資本によつて經營され赤糖は舊式糖廍が殆ど全部本島人の手で經營され改良糖廍の中にも本島人の手で經營されるものが少くない。而も舊式糖廍は多く分糖法に依り製造主と耕作者と利益を分配する組織となつてゐるから糖價が騰貴すればその地方の經濟を豐かにするわけであつて地方產業の發展上その存在を無視することは出來ない、大資本による新式製糖の外に地方土着人の資本による舊式糖廍や改良糖廍の存在することは本島統治上からみても相當意義あることと云へる。

三

尤も赤糖そのものは寧ろ時代遲れの砂糖であるしその販路から云つても今日の赤糖業は頗る發展性に乏しい產業であると云はざるを得ない、即ち內地に於ける砂糖需物の需要は沖繩大島の黒糖や臺灣の分蜜二番糖に集中し赤糖は內地の市場者から殆ど閑却され殆ど分蜜二番糖で充分用が足りるわけであるから內地移出の可能性に乏しい赤糖業は島內消費以上に生產すればその過剩に苦しみ支那へでも輸出するより外なく而も支那輸出は內地移出のやうに關稅の保護もなく外糖と裸で競爭しなければならぬので到底引合ふ筈はない、而して七、八年期の赤糖產額は少くも二十九萬三千擔に上り前期に比し五萬六千擔の增產であり、島內消費高は二十萬擔內外であるから差引五萬擔以上の過剩を來す計算で之を如何に處分するか、若し從來の如く各製造者の自由販賣に委すれば過剩糖の不安から市價は暴落し赤糖業は非常な窮境に陷ることとなる。

四

赤糖業者は逸早く此の容易ならぬ形勢に氣づいて之が對策を講ずる爲め近く臺北にて全島業者の會合を行ひ過剩糖の狀勢に對して販賣の統制を圖ると共に赤糖に對する色相標準の課税方法を改め赤糖には色相の如何に拘はらず一率に一種税を課するやう其筋に陳情することにつき協議を行ふことになつてゐる、思ふに新式製糖には糖業聯合會なるカーテルの組織あり耕地白糖の爲めには砂糖供給組合の設けありて夫々生產販賣の調節、統制が行はれてゐるに對して赤糖業にも產業合理化の建前から生產販賣の統制機關があつても好からう、今は卽ちそれを組織する好チヤンスであると考へる。

五

唯だ問題は赤糖に對する消費税の改正である、赤糖にのみ色相の如何に拘はらず一律に一種税を課することになれば當然和蘭標本十八號未滿の上質のものが製造せらるることとなるべく此の場合赤糖と同じく從來第一種税の査定を受けてゐる分蜜二番糖は色相において赤糖に劣ることになるから赤糖の爲めにその販路を蠶食される虞がないではなく此の點は新式製糖業者の脅威であるからその邊の均衡を如何にするか、或は糖業聯合會から反對の聲が起らぬとも限らぬが、上質の砂糖を安く供給することは社會政策上から云つても歡迎さるべきことであり殊に今迄のやうに色相課税に縛られて徒更に品質色相を低下させるといふ不自然や不經濟を排し赤糖の品質を向上することは島內產業の一たる赤糖業の保存の爲めにも又地方經濟の發展の爲めにも極めて合理的なことであると考へ此の消費税の改正について特に當局者及大藏省の考慮を望む次第である。

大軍を率ゐて北上 北支の形勢又も緊張

吉鴻昌の反蔣態度愈よ露骨

馮玉祥の策動成功？

【上海二日發聯合】當地某所入電によれば馮玉祥の舊部下で河南戰爭の際蔣介石に買收され寐返つたまま失意の境にあつた吉鴻昌は最近湖北北部で舊部下懷柔に成功、麻城羅田一帶で共匪討伐中の四箇旅をまとめ共匪討伐を中止し、突如河南安徽省境に沿ひ北上を開始した、途中安徽省北部で梁冠英軍三萬を合し山東迄北上するものと見られ、既に吉鴻昌は極めて露骨に反蔣態度を披瀝しをり、右は馮玉祥の策動成功と見られ、俄然北支の形勢緊張を呈し多大の注目を惹いてゐる

陸軍の新規要求 大體審査を終る

大藏省豫算省議（第三日）

【東京二日發國通】大藏省豫算省議第三日目は二日午前十時より藏相官邸に開會、陸海軍豫算編成の陸軍關係たる陸海軍省要求の審議に入り、午前中大體陸軍新規要求に就き査定を終つた、この結果滿洲事件費一億三千七百萬圓は國際關係より見て全部承認し、警備改善費七千萬圓は中小商工業救濟の時局匡救を包含するを以て豫算の意味より約七、八千萬圓程度を認むることとし、陸海省合せて一億四程度の承認はやむを得ない模樣である、午後は海軍豫算を査定したが兩省合せ三億を突破する模樣である

將官會議

【東京二日發國通】海軍は二日午後二時より本省に將官會議を開き伏見元帥宮、東鄕元帥、岡田海相、加藤、安保、谷口、山本、大角各大將以下省首腦部參集、進級に關し審議しその可否を決定した、尙大佐以下の進級會議も開かれた

は山本內相も陪乘要請される筈

藏相陸相の第二次會見

まだ意見一致せず

【東京二日發國通】一日の閣議後荒木陸相は高橋藏相と陸軍豫算に關する第二次折衝を行つたが未だ兩者間に完全なる意見の一致點を見るに至らざる模樣で今後同豫算の決定には相當曲折あるものと見らるる右に付き荒木陸相は語る

藏相との折衝には此上何等の結論の如き事實はない、要するに軍事豫算が藏相に容るるか減額さるるかは陸軍と藏相との間に局限さるる事で藏相との間に爾後了解が付けば解決する事で樂觀してよい

お召列車に 首相陪乘か

【東京二日發國通】齋藤首相は二日午前十時半樞府本會議終了後一木宮相と會見し來る十一日より大阪附近で行はるる大演習陪觀につき從來首相は陛下の行幸に先立つて出發してゐたが、今回は政務の都合上特に御許可を仰ぎ陛下お召

米大統領選擧 大勢既に決す

ル氏の當選は疑ひなしと見らる

民主黨が天下をとつた曉も 極東政策に變りはあるまい

【ワシントン一日發電通】一週の後に迫つた米大統領選擧は大勢既に決し民主黨候補ルーズベルト氏の當選が疑ひなしと見られてゐるが、民主黨が天下を取つた曉のアメリカの極東政策、軍縮政策、比島獨立問題等に付き權威ある筋では左の如き觀測を下してゐる

◇

滿洲問題に對するアメリカの從來執り來つた政策は輿論の支持を背景としたアメリカの傳統的極東政策で、黨派に依り變更さるべきものでない

◇

軍縮促進に就ては民主黨も努力すると信ぜらるるが、一般軍縮會議の結果と滿洲問題の見極めが付くまではアメリカの海軍政策は從來と大した變化はないであらう

◇

アメリカのヒリツピン獨立に關する政策は必然的に極東關係に影響を及ぼすものであらうが、共和黨の政府はヒリツピン獨立に言及してゐないのに對し、民主黨は獨立に贊意を表してゐるから民主黨の天下とならば比島獨立問題は進展を見るだらうと期待されてゐる

時代の寵兒

松岡全權の横顏（四）

好きこそ物の上手 歷史的解釋の天才

大阪にて　草方生

この位ゐ人を喰つた男もない、曾て滿鐵理事時代に時の川村社長はどうも要領が無いと社內で評判するのを聞いて「川村社長は頭が財政だ」アノ强い頭が財政だと云つた、丸で社長の頭をお面に見立てて居る、當時兒玉秀雄伯が關東長官として社務を執る形になつたが、之を聞いた松岡は理事室でニヤ〳〵と笑ひながら「兒玉伯ならいい子だ〳〵と頭を撫でてやつたらいいよ」と誰を見ても頭から呑んでかかつて居る

× ×

どうせ吹かれる積もりで且は既に時一緒に君と牛肉のすき燒きを始めた、肉を食べる暇もあるまいと思ふ程よく喋舌る「日本て國は馬鹿な國だ、四億萬圓の資本を擁する滿鐵の理事のザマは一體何だ、僕はつく〴〵愛想が盡きるね、米國に育ち米國の事情に通じて居る僕の目には、滿鐵理事は情ないものだ、こんな權限の少い重役があると云ふても米國では本當にしまいよ」と反身になつた「だが日本に良い所もある、この僕の頭を見て呉れ給へ」と五分刈りを指す

「米國から日本へ歸つて、五分刈りに散髮して、每朝頭を水で洗へる愉快は又格別だ」と嬉しさうに牛鍋の箸など鳴して森じ立てた「それからこのソフトカラーこれが君僕の自慢だ、堅いカラーちや仕事は出來ないよ」と大いに事務家に成り濟まして居る

× ×

君の趣味は歷史の研究にある、米國の無產階級を日本婦人の貞操重大視するに比較する邊りは松岡式の觀察に恐入り込んだ所である

× ×

古今東西の史籍に至つては殊に氣に入つたものがある、君の歷史は決して退屈ではなく、之を以後の方策にあて嵌めて行く所に他、撥爛を許さぬものがある、法螺吹きの松岡が山本條太郞に叱られつつも大きな謎を滿洲に投げかけた、山本滿鐵總裁（社長を改稱）の時君は副總裁として滿洲生活を送けた、知識慾に燃えて居る松岡副總裁は、與か上に滿洲を研究して終に自家藥籠中のものにしてしまつた

× ×

民族の研究と云つた樣な話には一家言を有して語る、松岡の滿洲論は君の歷史的識見の所產と云へる、一度見聞したら頭から逃さぬ其の記憶力と歷史の敏所をウマク議論に適用する器用さは何者をも恐れぬ外交舞臺の君の武器となり、財產と成り、それが又君の强みでもある

大使親任 首相より內奏

【東京二日發國通】齋藤首相は二日午前十時半陛下に拜謁仰付けられ左の如く大使親任に付き內奏御裁可を仰いだ

特命全權公使 從四位勳三等 大田爲吉
任特命全權大使 ソヴエット聯邦駐剳被仰付
外務省歐米局長 從四位勳三等 松島肇
任特命全權大使 イタリー駐剳被仰付

伊露駐剳大使 親任式

七日に擧行

【東京二日發國通】伊、露兩國駐剳大使は既報の如く大田、松島兩氏に決し、來る七日午前十一時宮中にて齋藤首相侍立の許に親任式を行はせらるる筈、尙同時に左の如く發令ある筈

特命全權大使 廣田弘毅 ソヴエート駐剳被免
同 吉田茂 伊太利駐剳被免

全島圖書館 協議會

きのふ開催

既報の如く全島圖書館協議會は二日午前九時より總督府圖書館にて開會せられた、安武文教局長、深田大司書官臨席、山中督府圖書館長の開會の挨拶あり、次で安武文教局長の訓辭ありて暫時休憩紀念撮影をなし十時より本會議に移り議事に入り左の事項に就いて協議並に打合せをなし散會したのは午後四時であつた、尙會員一同は目下開會中の臺灣美術展覽會を見學し解散した因みに右會議には新竹、臺中兩州立圖書館を初め本島の主なる圖書館の代表者二十餘名が出席した

のうすりい丸で渡日の途に就いた

滿洲國から 大演習陪觀

張景惠、張海鵬氏 二日朝出帆

【大連二日發國通】滿洲國參議府議長張景惠、侍從武官長張海鵬兩氏は大演習陪觀のため二日朝出帆

日本の承認を拒むが それ以上は何もせぬ

米の滿洲問題態度に付 ローザンヌ氏の紐育通信

【東京二日發國通】長岡駐佛大使より外務省に到達せる報告に依ると巴里に有名な記者ステフアン ローザンヌ氏は三十日付マタン紙に紐育特派として軍縮問題その他に對するアメリカ政府の態度を通報してフランス官民の注意を惹いてゐる趣きであるが、その內アメリカ政府の滿洲問題に對する態度に就いて左の如き觀測を揭げてゐる

アメリカは日本の支那に對する主張には反對せざるも、その執つた手段を非難し滿洲占領を迫害として滿洲國承認を拒むがそれ以上には何事も爲さず、若し聯盟が日本の意思に反し之に經濟的

壓迫を 加へリツトン報告書の結論を適用せんと試み、或は支那に援助を與へんとし又は日本に對する兵器の供給を禁止せんとするが如き事あらばアメリカは之を拒絕すべし、アメリカが受諾する事あるべき經濟的は單に日本公債の公募を禁ずる事なるも私立銀行が借款に應ずるは政府として禁じ得ざるべく日本は外國の意見如何に拘はらずその赴く所を追究し得べし、アメリカが滿洲國を

承認せ ざるはソヴエツトのベツサラビヤに對するが如くなることにあるも日本はベツサラビヤに對するルーマニアと同じく滿洲に各般の施設を實現することを得べく若し日本が要領よく米の大商社に利權の好餌を付與するならば何人も滿洲にかけるその行動を妨ぐるものなからん

五大都市代表を 招いて懇談

七日、永井拓相が

【東京二日發國通】拓務省は日滿經濟ブロツクの確立に盡力してゐるが、滿洲國を中心とする一般經濟開發事業とは別に滿洲の生產事業に關係を有する五大都市の代表者、伊藤、岡崎、井坂、有賀、木村、大倉、門野、高山東拓、伍堂、十河滿鐵理事等を永井拓相より七日午後六時招待し懇談を重ね皆の意見を聽めることとなつた

市政調查會

內容を近く發表

費用二千圓を計上 諸般の準備整ふ

臺北市役所では本年度豫算に二千圓の市政調查會費を計上してゐたが、諸般の準備も整つたので近々近日中に市政調查會の內容を發表することとなつた、この調查會は臺北市尹を委員長とし職員、學識、經驗ある人々を委員に依囑し臺北市政に關する調查を行ふと共に首都である關係から將來は東京市の市政調查會の如き機關あるものとし、他の都市の模範となるに足るものを拵へやうといふ意氣込みである、調查員としては既に學士四名を採用しこれが事務に當らしめてゐる

日銀の利下

今月の中旬頃か

【東京二日發國通】[illegible]

り、越月後はコールの如く下足氣く手形割引は年內のもの一般に約合みで、金融の氣調は一段と緩漫の度を加へて來た、又市中銀行中には金融情勢に順應し且つ金利低下を一層促進する爲め年內にその實現を見るものと觀測してゐるものもある、而してその時期は本月中旬に利下げあるだらうと見られてゐる

北米ネヴァダ州 モラ公布

家畜類價格暴落で

【ノレ（北米ネヴァダ州）一日發聯通】ネヴァダ州は家畜類價格の暴落の爲め財政上の困難に陷つた結果州知事グリスウオルド氏は州全般に對し二週間のモラトリアムを公布した、この影響を受け同州內にある二十五銀行中十二行休業するの止むなきに至つた

八ケ國の武官を陸相招待

【東京二日發國通】荒木陸相は二日正午官邸に大使館附武官の英、米、佛、露等八國武官を招待し午餐を共にした

銀行十九行 遂に休業

【ノレ一日發聯通】銀行休業は更に七行を增し全州二十五の銀行中十九行まで扉を閉ざしノレ市の銀行三行中二行まで休業するに至つた

林省水產局の水產試驗部主任會議に出席してゐたが三日歸臺する

山之內氏の 顧問官就任

一兩日中に決定

【東京二日發國通】樞府顧問官の補充は政府に於て既に前法制局長官山之內一次氏に內定し、齋藤首相は二日樞府本會議に臨みたる後宮中で平沼副議長と會見し、山之內氏を推薦正式奏請を行ひ一兩日中に左の如く親任式が擧行される筈

正四位勳一等 山之內一次
任樞密顧問官

樞密院 定例本會議

【東京二日發國通】樞密院定例本會議は天皇陛下親臨の下に二日午前十時宮中東溜間で開會、平沼副議長以下各顧問官、政府より齋藤首相以下各閣僚（高橋、荒木兩相缺席）

一、司法省官制中改正の件
一、拓務省官制中改正の件
一、奏任文官特別任用令中改正の件
一、警察事務に從事する朝鮮總督府官又は外務省警察官特別任用に關する件

の四件を上程二上審査委員長より審査の結果を報告諮詢に入り原案可決十時二十五分散會

吉岡中將一行 二日內地へ

本島燃料問題調查のため先般來臺した海軍燃料廠長吉岡中將一行は豫定の通り調查を終つたので二日基隆出帆の瑞穗丸にて內地に歸つた、臺北驛發は午後二時二十八分であつたが同列車には[illegible]のために來臺中であつた燃料廠の技師セーニング、本間諸三郎氏らも出發したので殖產局長を初め產業關係者の見送りが盛んであつた

勅選候補の顏觸

【東京二日發國通】貴族院勅選議員の缺員は山之內一次氏の樞府入に伴ひ五名の缺員を生ずることになるので政府は次の通常議會前に補充を爲す方針の許に詮衡中なるも有力なる顏觸れは次の如くである

官吏側 小山法相、栗田書記官長、堀切法制局長官、黑田大藏次官、[illegible]
實業家側 門野重九郎、伊藤次郎左衛門、小倉正恒
學者側 古在由直、山崎覺次郎、入澤達吉、仁井田益太郎

等が推擧さるるも結局官吏側の五氏が任命さるべしと見らる

新支那副領事 三日着任

臺北駐在の新任支那副領事郭家倫氏は去月三十日香港出發の長沙丸にて出發、三日基隆入港着任の筈

京都臺灣會

京都臺灣會は十月二十八日の夜時代祭日に開會を京都市松原通木屋町上る料亭で開催、出席者は大津、山田、服部、鈴木、富島、山田（久）各幹事を初め各會員大阪から二名と、折から入洛中の元臺灣局長高田元治郎氏も加はり四十三名に上り時間前から集まつた會員は久々に面談の手合せをする者其後の愛國を語る者等ありて時と共に賑々しく午後五時半一同着席先づ富島幹事の挨拶ありて[illegible]社に感謝を表し、臺灣の現狀を祝し次で山田（久）幹事から會務報告ありて談話に移つたが、出席中の珍らしい顏觸れとしては[illegible]

水產試驗場の 陣容整ふ

兒玉技師が製造方面を擔任

總督府では本島水產業の指導開發に資せしむるため殖產局に水產試驗場を設け漁撈方面は比較的完實に行はれてゐたが今般兒玉政治氏が技師に昇進し製造方面を擔當することとなつたこれで漁撈、製造[illegible]

フランス首相 スペインへ

【マドリツド一日發聯通】フランス首相エリオ氏は本日スペインの首都マドリツドを訪問したが、その目的は儀禮的なものと稱せらるるも佛西間の友好關係を增進することと大なるべしと信ぜらる

蘭領印度航路の運賃引上

【ロンドン二日發聯合】フイナンシアル・タイムス紙アムステルダム特電によれば蘭領印度航路の競爭除去の爲オランダのジヤヴァ・チヤイナ・ジヤパン會社と日本の航路會社との間に協定成立し運賃を從來の約八割を引上げることに決したと

高木書記官 四日歸京

本島社會事業視察のため來臺中の高木內務書記官一行は東部南部の視察を終り三日午前十一時七分臺北驛着列車にて臺北に歸り[illegible]四日午後四時出帆の朝日丸にて歸京の豫定

神戶爲替上向く

【神戶二日發國通】昨日午後反撥した爲替市況は今朝入電の米日爲替中二仙半高の二十一弗二十五仙を報じ寄付對米二十一弗八分一買、四分一賣値へで氣配稍强く正午頃上海を[illegible]正午には二十一弗四分一買八分三賣で何れも一ポイント方上向いた午後は水曜で半休

蓬萊丸より（來航）門司發以來海上平穩であつた、永山陸軍少將、島田臺銀頭取、河東ビール販賣會社長、杉野中佐、宮下少佐島田信平氏外多數、一同無事、午後一時着港豫定（二日着電）

人事

▲橫田臺北州教育課長 臺北州視察を終り三日歸臺
▲三浦新一氏（臺銀支店主事） 東京に開催される日本赤十字社主事會議出席のため二日上京

シナチク

北の國臺北に着任した新任臨時支那總領事は外國外交官として歐洲に在ること約三十年、その內ペリには八年、モスクワには十七年も滯在して居たのでロシア語には極めて流暢であり、又たフランス語も流暢に話すが、英語と日本語は少しも話さないので、臺北では相當不便を感ずるであらうが、幸ひ副領事郭家倫君と一緒に就任した徐君は早大出身なので、通辯には事缺かさない▲其の上に三日着任の郭副領事も日本語學生であつた關係から一層好都合であらう。この三君は南京政府外交部[illegible]

十一月三日より十五日まで（十三日間）
◉大福當り景品附
ゑびす講大賣出し
◉大福當り景品目錄　お買上高一圓毎に大福當り券進呈
糸錦丸帶　一本宛　五十本
昭和羽二重丸帶　一本宛　五十本
綿英ネル寢卷　一枚宛　百五十本
文化コート　一枚宛　三百本
十錢小口商品券　一枚宛　五百五十本
一年中の棚をさらへた大見切品
シミ付もキズものも破格賣出
瓦斯縞、染絣、ナフトル、瓦斯銘仙、モス著尺、棒縞　其他色々を
三日より五日まで　一反　八十錢
六日より八日まで　一反　六十錢
九日より十一日まで　一反　四十錢
十二日より十三日まで　一反　十五錢
◉其他ゑびすぎれ徳用ぎれ豐富
昨年より安い
銘仙珍柄陳列會
臺北市榮町　電話二一〇三・二一三四番
松井吳服店

畜產界の福音
混合飼料
太陽印　養豚飼料　1袋30キロ（五十斤）
同　牛羊飼料　1袋30キロ（五十斤）
鷄王印　養鷄飼料　1袋30キロ（五十斤）
鵞印　鷄雛餌　1袋15キロ（廿五斤）
家鴨飼料　1袋60キロ（百斤）
臺灣總督府特許臺灣唯一の私設保稅工場
基隆　海南製粉飼料部
電 812 603 519
○畜產界の隆頽は飼料の良否にかかる
○氣候風土と飼料成分の合致に依りて
ニハトリは產む
ブタは肥える
○飼育家の經濟不經濟の岐るるところは榮養價値ある飼料を撰ぶと否とに因る
「安いが高く高いが安く」
○海南飼料の優秀なるは他と比較にはならぬ中央研究所の分析實際二つの試驗成績は昭かに之を證明せり
○海南飼料部の設備と不斷の研究とは日に眞價を向上しつつあり

▲▽血ぬられし想出▲▽

霧社事變三周年に當つて遭難された殉難殉職者の爲には元霧社公學校跡に又本島の平和を祈願する霧ケ岡社は武德殿跡にそれぞれ建設され去る二十六日おごそかな法會及び祭典が執行された

臺南銀座

末廣町店舖の開店愈よ近し

州市負擔道路鋪裝も實施

【臺南電話】臺南銀座を以つて全島的に誇らんとする臺南市末廣町新店舖街の各店舖新築は殆ど竣成し、關係各店にあつてここ四、五日中に引越しをはじめる筈となり歳末年末賣出し準備に多忙を極めてゐるが右に伴ひ州廳前より西門町に通ずる四辻迄の同街路の鋪裝については曾て關係者より州市當局への**陳情**により當局側でも諒解し本月二十日頃より同街路の鋪裝施設に着手し之が出來上り次第道路鋪裝工事を行ふ事となり、右に要する工費約三萬圓を州市負擔として大體本月末迄には竣成する豫定であつて愈々年末大賣出しには南部地方での驚異的奕觀を呈してその盛況を豫想されてゐる

今川臺南知事　海岸巡視

【臺南電話】今川臺南州知事は四五兩日に亙つて州下北港、東石、北門三郡下の各海岸地帶を巡視する事となつたが右は州下海岸地方の道路港灣地及び沿岸漁業等の視察の爲である

令旨御下賜記念日に聯合青年團結團式

近く高雄州で團則を發布

【高雄電話】高雄州では既報の如く州下青年團の統一をはかるため州青年團本部として聯合青年團の結成を行はしむる一方、州聯合青年團の組織を企畫し團則を起草中であつたが漸く脫稿し近く州令をもつて發布を見る筈でかくて本月二十三日の青年團に對する**令旨**御下賜記念日をトし盛大ある州聯合青年團結團式をあぐる事に略内定を見たが當日は結團式終了後州聯合運動會檢閲式において全州下八十七青年團四千七百名の團員が野口知事の檢閲を受け續いて優良青年團の表彰式を行ふ筈である

木瓜の粕漬

屏東で成功す

屏東名物として全島的に知られて居る木瓜も其の果實は西瓜や柑橘のやうに一齊に成熟するのでなく樹木の果實が一顆々々熟してゆくので突然數十數百顆と言ふ大量の需用があつても容易に應じられない、それなら早い頃採に多く採れたらよいのであるが、これも樹木一顆宛成熟するのでは徒らに土地を遊ばせ生産費が嵩む許りでなく風害には極めてもろい缺點がある等大量の生産、大量の輸出は何等かの**方法**の見出せない限り當分望めない矢張り珍生産物、土産品用程度であらうが其後で此の加工品が種々今までも工夫されたが味噌漬・味醂漬等まだ/\一般家庭用や土産品までの域に達して居なかつたが最近赤嵌式西瓜漬木瓜漬の研究者が此の木瓜にも手を染めて成熟果の粕漬を試み成功して居り、街其他觀衆各方面の試食を求め好評を博して居るので製造者は歳末の内地送りや島内新年用に間に合ふやう賣り上げたいと言つて居る

烏山頭貯水池の水深を低下

甘蔗灌漑は十二月まで

嘉南大圳　今川管理者談

嘉南大圳は本年稻作に水稻の耕作を了し目下甘蔗灌漑に移つて居るが組合では烏山頭堰堤築造の技術的立場から本年末迄に甘蔗用貯水に伴れて全水深を低下せしむることとなつた、惟ふに嘉南大圳組合工事は昭和五年竣功して烏山頭貯水池には滿々と新鮮の水を湛へられた、而して送水口から吐き出される水は**大圳の動脈**とも稱すべき幹線支分線又は小水路を流れて十萬甲歩の土地を灌漑し排水は靜脈とも稱すべき大小排水路を流れて河海に注ぎ茲に嘉南大圳の機能を發揮すべき設立が出來たのである、之等の機能を發揮せしむる爲には各種各様の施設物があるが其の内でも最大切な所謂嘉南大圳の心臟とも稱すべきものは烏山頭貯水池である、そこで此の貯水池を構成して居る堰堤は何を差し置いても保護の途を講ぜなければならぬ、幸ひ該堰堤は昭和五年の地震でも少の被害はあつたけれども之れに從つて**將來の安全**を保證せられ其の後些の故障もなく引續き貯水しつゝあるは組合の爲同慶の至りである、然しながら安全の上にも安全を期するは經營者の責任であると思ふ故で十數年は若干より自然の地盤程度に固めることは不可能で時日の經過に伴ひ徐々に沈定するものである然る、使用上から云へば成可く沈定を促進して安定せしむる必要を感ずるので土木工學の技術上使用當初から常に貯水位を移動し低下の際**堤體を構成**して居る土砂の間隙に浸潤して居る水分を流出させながら沈定せしむるもので設計滿水面と最低水位間を往還する方法を採る事になつてゐる、烏山頭貯水池は昭和五年十二月地震があつた際に貯水を放流して最低迄下げた、其の後も取入送水を調節しながら本目的に副ふ方法を取つて來たのであるが昨年から本年にかけて**最低は標高**百四十尺でそれ以下に及ばなかつた、尠少くとも一回全水深を低下せしむる必要がある、而して此の事は餘り遲延する譯には行かないので明年二、三月の甘蔗灌漑に影響することも大きいが南部十萬甲の發展として最も重要なる堰堤の安全の爲本年十二月末迄に水深の低下を斷行する事となつたのである、右の如き止むなき事情の爲水深低下を斷行するに依り明年二、三月の甘蔗灌漑は本年十二月に繰上げて行ふ豫定である

保甲道路の現地品評會

嘉義郡で行ふ

【嘉義電話】嘉義郡では郡下保甲道路鋪裝獎勵の爲め十一日より三日間に亙り保甲道路の並木現地品評會を開催する事となつた、審査道路は嘉義を中心とし白河、中埔、水上、北港、民雄及び大林小梅間外計二十線、審査委員長張田、佐野兩郡長審査員に州技師一名及び同郡技手を煩はし成績により一等一點五十圓二等二點八十圓三等六點百二十圓の賞を與へる事となつた

屏東稅務の諸稅調査額

屏東稅務出張所管内本年度營業分の調查額に營業稅、調定六、各一覧人員六、[illegible]で二十五日の納期であるが[illegible]知者は近比稅要を經て當局から交付される事になつて居るが萬一納稅者の手許へ未着で納期に遲滯があつてはと言ふので[illegible]洩れなく通知方に努めて居る

嘉義信組事務所

六日落成式

【嘉義電話】嘉義信用組合事務所は[illegible]竣功したので六日午前十一時より落成式を擧行すると

掠奪婚や夢判斷

陋習依然たる東勢蕃

臺中州理蕃課で改善勵行

明治節の佳辰に宣誓式

【臺中電話】東勢郡下雪山坑駐在所管内の二十四戸五百五人ローブゴー社五十一戸二百二十人の北勢蕃人らは歸順後十餘年になるが未だに彼らの間に保はつてゐる陋習を改めないが、いつ迄もそのままに放任しておく事は理蕃上感心せぬ點もあるので臺中州理蕃課では彼らの了解の下に陋習を改めさせる事となり三日の**明治節**に州から伊藤理蕃課長古畑[illegible]東勢郡守が在南勢駐在所に臨場して陋習改善の宣誓式を行ふ事となつたがその陋習の主なるものは

一、**掠奪結婚**

二、刺青

三、蕃人間にある紛爭の起つた場合の是非を狩獵の多寡により決する事

四、迷信に基く治病其他迷信による一切の習慣

五、祈禱による治病

六、耳朶に穴をあける事

七、**雙生兒と私生兒は生埋にする事**

八、播種及收穫の際における休日を廢止し内地式に祝祭日を休日とする事

九、埋葬は必ず共同墓地にする事

一〇、**小鳥の鳴聲や夢の判斷をせぬ事**

一一、牛や豚を深山に放牧し漸次狩獵を減ずる事

一二、男女共必ず猿叉をはく事

一三、散髪の勵行

一四、獸肉を生のまま食せぬ事

一五、食物は必ず箸を用ふ事

一六、便所を各戸に設備する事

其他三十餘項で宣誓式を行つた後は必ず實行する事となつてゐる

怪しげな藥でマラリア患者急死

もぐり醫者の投藥で

能高郡警察課で取調中

【臺中電話】新高郡集集庄張玉林はその長男の新南(二)が數日前からマラリヤにかかり醫者も悪いので集集の杉本醫師其他にも診斷してもらつたが捗々しからぬにつき豫て噂に聞いてゐた南投郡名間庄にゐる密醫張阿才(三)方に長男をつれ行き診てもらふと瘧疾と**診斷**し漢藥十二種類を取りせて藥を拵へくれたので服藥させると間もなく非常に發汗し容態急變して死亡した所で明日下郡警察課で取調べ中

日向丸は支那に抑留

刑事事件は成立しない

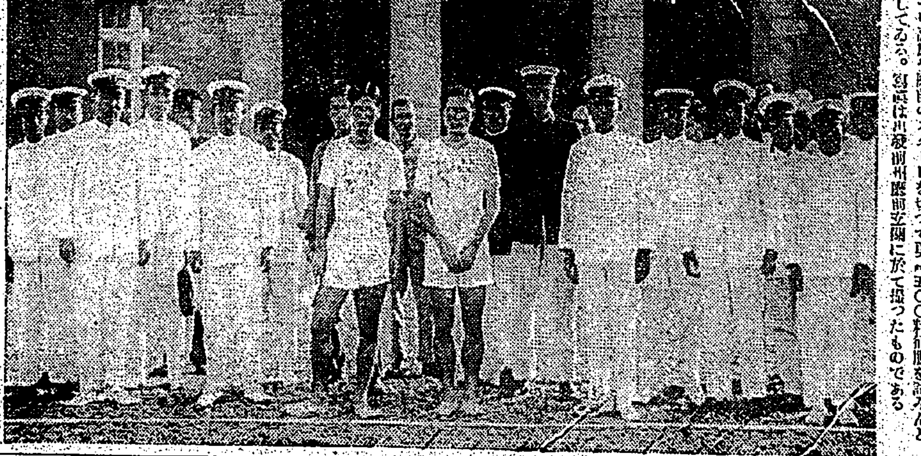
【高雄電話】既報去る八月高雄市旗後町王子碳所有の發動機船日向丸が對岸方面において行方不明となり船主王子碳は傭船者旗後町陳伯侯外數名が共謀して汕頭で同船を三千圓に賣拂しそのまま口を拭つて船は支那官憲に抑留されたと僞つてゐるとて陳伯侯外數名を相手取り高雄署に詐欺横領の告訴を提起した一方、傭船者の陳伯侯は事件發生と同時に**何處**か姿を晦ましたので裏面に何らかの不正事實が伏在してゐるものと當時謎の發動機船行方不明事件としてその成行を興味をもつて見られてゐたが高雄署ではその後安平司法主任係で關係者について取調べを行ふ一方汕頭日本領事館に照會する等、極力取調べを進めた結果**事實**同船は陳伯侯の言ふ如く密輸船の嫌疑で支那官憲に沒收されたものである事が判明し、結局同事件は刑事事件として成立せず單なる民事上の問題として當事者間で解決する事となつた

屏東魚市、十月中の魚類取扱高

屏東魚市場十月中の取扱ひ高は二一六、六三九瓩、賣上高一萬三千八百七十四圓八十錢で前月に比し數量八八、一五四瓩、金額五千百五十七圓增加し前年同月に比し數量六三、〇一〇瓩、金額四千二十三圓六十四錢の共に增加を示して居る、同月中は概ね天候良く好漁期に入り一般の漁業も旺盛に高雄揚げ漁獲物の入荷順調、基隆よりの手繰網トロール船の漁獲鹹魚は途中多量い搬入があり内地方面よりのイワシ、太刀魚の入荷も激增した、此の搬入割合は基隆同四分、内地移入二割八分、高雄一割一分、其他東港、鳳山、岡山、臺南等で平均取扱價は十一錢、前月に比し三錢六厘、前年同月に比し一錢九厘共に安値を示した、これは入荷多に因るものである

明治節當日の臺南郷軍分會の催し

【臺南電話】臺南在郷軍人分會では三日明治節に當り午前八時より武德殿に於て勅語奉讀式を擧行し尚當日は臺南在郷軍人會創立記念日に當るので分會聯合支部長澤邊第二聯隊付中佐が午後六時三十分JFBKより臺南在郷軍人會の沿革と題して講演引續き同六時五十分より分會主催の同會歌の放送を行ふ筈である



縱貫道路走破へ

國澤、陣野兩君は一日高雄州廳前のスタートを切つて男々五〇〇粁征服を試みんとしてゐる。寫眞は出發前州廳前玄關にて撮つたものである

基隆教化聯合　國語演習會

基隆郡教化聯合會では來る四日午前九時二十分より暖暖公學校に於て國語講習生、國語練習會員、商年校實生、男女青年團員及公學校兒童國語演習會開催の豫定で郡より安達郡守、北島庶務課長及管内小公學校長その他多數臨席の豫定である

理科講習會

【嘉義電話】嘉義市内小公學校四年以上擔當敎員三十名は六日午前九時より嘉義中學校講堂に於て理科講習會を開催するが講師は嘉義中學校山口教諭であると

埔里だより

▲能高郡警察課では十一月一日午前八時から大瀧附近に於て恒例による武德射擊會を催すと▲臺灣製糖會社埔里工場の社員佐藤乾藏次郎氏と連力武雄氏の令嬢能子さんとは同社の佐藤氏の媒酌で三十日共出席にて華燭の典を擧げ午後六時醉仙樓にて披露宴を催した▲能高郡體育協會では左記事項につき十一月一日午後一時より郡會議室にて打合會をなすと

一、會則改正の件

二、豫算及決算の件

三、役員委嘱の件

四、陸上競技大會開催の件

宜蘭濁水溪の架橋は順調

諸種の改善を行つて

【宜蘭電話】羅東宜蘭兩郡に跨る宜蘭濁水溪の架橋は工費十一萬八千圓を以つて本春三月起工の所種々手違ひから捗らずその内雨季にあつて一時工事を中止してゐる内に先月末の豪雨增水で杭を打ち込む機械の送水鐵管を流されて了つたので目下之が取付けを急いでゐるが今度は前回の**失敗**に鑑み四十尺の鐵筋コンクリート杭に改造を施し且つスチーム・ハムマーも馬力の強いのを据付けてやつてゐるので工事は順調に進むものと見られこの分ならば來春一月一杯遲くも二月迄には竣功して長さ約三百間の自動車用の鐵橋となり兩郡の交通上劃期的效果を齎すものとされ多大の期待をかけられてゐる

野口知事　旗山へ

【高雄電話】野口高雄州知事は旗山郡下の道路橋梁災害狀況視察のため二日朝納谷土木、佐野文書兩課長を隨へ自動車にて旗山に赴いた

員林片々

▲員林街當局では去る一日かねて街非長會議に於ける決議事項に基き家畜市場設立の件に付午前十時街役場席上に於て臨時協議會を招集開會した所午前中は設立の可否兩論にて盛分時間を遲延したが午後よりは振興的に協議をなしたら今度は設立することに滿場一致賛成を得て局設立することになつた▲此の家畜市場の設立は獨り員林街に限らず近々の中に永靖、社頭、田中にも夫々設立すべく各庄共協議會の招集を目下準備中である▲此の家畜市場が設立された曉には北斗郡の畜産業の發達と飼養收益の增收に努力することとなるが、畜業者は非常に喜び街民はこれがため受ける福利は尠からぬと聞く▲員林街地方民に於いて永らく要望して居たガソリンカーの運轉は愈々此十一月一日より二水員林間に開通したので何れもニコ/\喜んで大に便利になつたと云ひ人氣を呼んでゐるが、一、二月は共に乘客も多くて自動車利用者は減少したと云ふことである

戀は盲目！

▲△若き人妻の駈落二件△▲

【嘉義電話】戀の道行き二件△嘉義郡中埔庄同公館九九番地林水源の妻張氏寳(二)は昨年十二月七日同郡番路庄内甕三六一羅萬盛(三〇)とともに行方を晦ましてゐるので今回本夫より同郡警察課に搜索願を提出した又△嘉義郡中埔庄三層崎六九陳業彭黃氏冬妹(二)は本年六月十日嘉義市南門町四の三二二江維強(二)と手に手をとつて何れかへ逃走した本夫から同郡警察課に搜索狀を提出郡警察課で各方面に手配し姦夫姦婦四名の行方搜査中

野試合　高雄中學校體育會に於て展開された壯烈な野試合である

基隆郡で產組事務研究會

組合是制定等を打合はす

臺北州基隆郡に於ては貢寮村の現狀に鑑み產業組合の活動を促進せしむべく所轄組合の擴大強化を計る目的の下に來る六日午前九時より貢寮庄公會堂に於て各組合役職員五十餘名參集し事務研究會を開催すると共に引續き午後一時より產業組合五ヶ年計畫の件規定に照し打合すべく當日安達郡守、北島庶務課長、鶴田郡屬等臨席の豫定、當日の附議事項は左の通りである

事業施行細則制定の件

產業組合五ヶ年計畫の件

行方不明の漁船

パラワン島漂著

乘組員は無事との入電

【高雄電話】高雄市旗後町五丁目[illegible]所有の發動機漁船[illegible]同成丸は乘組員十一名と共に去る十月一日出漁のため南洋方面へ向かつたが一ヶ月を經過するも何等の消息がないので搜索中の所一日午後十時頃乘組員から船主にあて同船は南洋パラワン島附近に漂着して船體は大破したが乘組員は全部無事である旨の通知があつた

專賣特許一一實用新案登錄願濟

シーマー印アルコール厨炉

自動安全裝置完成　分解式バーナー

家庭ガスの出現

如何なる場所にてもお手輕清潔に自由即座に得られ便利ご經濟で頗る好評

體裁優美さに燒きすに最適

臺灣特約店

基隆市哨船頭街　小川金物店
臺北市榮町　石內金物店
同　[illegible]　新原五金商店
[illegible]　桝田金物店
[illegible]　藤本金物店
[illegible]　山共金物店
[illegible]　松本金物店
[illegible]　三端第一支部
[illegible]　五共商行
[illegible]　谷村金物店
[illegible]　明石金物店
花蓮港　小川金物店

發賣元　大阪株式會社　湯淺七左衛門商店

製造元　大阪本町　島田屋商店

陸海軍志願

[illegible]

[illegible]齒磨

一ヶ月分量　廿五錢

五千圓のひろひ物

[illegible]日本債券月報社

●頭痛にノーシン●

月經

サンガー

最新強力通經劑

月やく滯り御心配の御婦人方よ！

[illegible]

本舖　京都市山の內七十一番地　濱生園

財團法人　電機學校　生徒募集

校內生＝電氣・機械[illegible]

校外生＝二十五周年記念特典[illegible]

東京神田

今日の番組

—J・F・A・K—

十一月三日（木）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表、臺北近郊今晩のお天氣のお知らせ、家庭料理の獻立明治節のお獻立その（二）

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表　放送局編輯ニュース

午後の部

【〇・二〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）流行歌謠集　明治時代（維新前後より明治後期まで）全二十九曲　德山璉、內田榮一、四家文子、藤本二三吉、藤町勝太郎、淺草市丸、平井英子、ヴォーカル・フォア合唱團、其の他管絃樂及和洋合奏

【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技（野球）東京六大學野球リーグ戰…明治神宮外苑野球場より…立敎對法政第一回戰

【五・〇〇】子供の時間（熊本）「明治節」

【五・三〇】紀念講演（東京）「未定」

【六・〇〇】子供の時間　お話「お歌の力」西岡塘翠

夜間の部

【六・三〇】常磐津（東京）（臺北のみ）「曲目未定」常磐津　松尾太夫外

【六・三〇】講話（臺南のみ）「帝國在鄉軍人會の沿革」臺灣步兵第二聯隊長陸軍步兵大佐村上義正

【七・〇〇】軍歌（臺南のみ）「帝國在鄉軍人會歌」清水圓一郎外十名

【七・二〇】長唄（東京）「曲目未定」芳村伊十郎

【八・三〇】漫談（森永ミルクキャラメル、森永ミルクチヨコレート製造元森永製菓株式會社提供）「モダーン語辭典」井口靜波

【九・〇〇】漫談（森永ミルクキャラメル、森永ミルクチヨコレート製造元森永製菓株式會社提供）「泣き笑ひの人生」井口靜波

漫談　モダーン語辭典

臺北【午後八時三十分】

（森永ミルクキャラメル製造元森永製菓株式會社）井口靜波

最近の流行語にはいろ〳〵な事件から出發したものがある、斷然、斷然などは映畫の說明から影響を受けてゐるが「意味ないね」「イヤあいつか」「あ奴はアトモスフエアさ、つまり雰圍氣的の存在である」などといろ〳〵なモダン珍語で珍事件を引起す、又思はぬ幸福に惠まれたりする、モダンガールとモダンボーイの話

漫談　泣き笑ひの人生

—臺北—午後九時より—

（森永ミルクキャラメル製造元森永製菓株式會社）井口靜波

流行唄「モン・パパ」にも似たる靜波氏の友人夫婦と最近眼鏡した靜波氏の體驗とにヒントを得たもので「辛抱すれば、また幸福もある」といふ意味を含んだハッピーエンドものである

講話（臺南のみ）

【午後六時三十分】

▲帝國在鄉軍人會の沿革

臺灣步兵第二聯隊長　步兵大佐　村上義正

この明治節の佳節に當つて、我國の誇りである帝國在鄉軍人會の沿革について講話される終つて、午後七時より次の軍歌がある

△帝國在鄉軍人會の歌　清水圓一郎　外十名

野球の中繼（東京）

【午後零時五十分】

▲東京六大學野球リーグ戰狀況

お話『お歌の力』

【午後六時より】（臺北）

西岡塘翠

昔は日淸戰爭當時ある村に一人の老人が住んで居りましたが、大事な一人息子を戰場に送り出すことになりました、息子が戰に行つてからといふものは何もかも老人の手でなさねばならぬので、この老人は不平不滿の日を送つてゐました。終りには田の米の取入れも何もかも打捨てて不平ばかり云つて居りました。所が自分の知らぬ間に、老人の田の取入れやその他の事がいつの間にかちやん〳〵と片づいてゐるので不思議に思つて居りました。此の老人がその後どうして心を入れかへたか、どうして老人が不思議がる事がされてゐたか、そのお話をされますが、ここに明治天皇の御製を謹書して置きます

「子らはみな戰の　庭に出ではてて、翁やひとり山田もるらむ」

▲明治節【午後五時より】（熊本）

明治節に因んだ面白い催し物です

『明治時代』

德山　璉　內田　榮一

四家　文子　藤本二三吉

藤町勝太郎　淺草　市丸

平井　英子　ヴォーカル

フォア合唱團　その他管絃樂及び和洋合奏團

明治節に因んで明治時代の流行歌を歷史的にならべて演奏したもので順序は次の如くである

一、野毛の山二、維新マーチ三、宮さん〳〵、四、緣かいな五、梅ケ枝六、推量節七、すててこ八、さいこどん〳〵九、拔刀隊十、道は六百八十里十一、元寇十二、日淸談判十三、雪の進軍十四、赤十字十五、勇敢なる水兵十六、あな嬉し十七、有明十八、春は嬉しや十九、さのさ節二〇、鐵道唱歌二一、靑葉繁れる二二、ストライキ二三、ラッパ節二四、戰友二五、間がいいソング二六、ハイカラ節二七、ああ白き富士の根二八、まつくろけのけ

家庭料理獻立

【午前八時五分より】（臺北）

高良　篤發表

▼明治節の獻立（昨日の續き）

五、煮物

イ（銀杏團子）

銀杏四十粒、豚肉四〇〇瓦、片栗粉大匙山一杯、鹽一摘み、卵二個、煮出汁二〇〇立方糎、砂糖少々、味醂五四立方糎、醬油三六立方糎

ロ（炭屋元の煮）

炭屋元二〇〇瓦、醬油二〇立方糎、砂糖小匙一杯、生姜少々、酒少量

ハ（燒松茸）

松茸五箇、煮出汁九〇立方糎、味醂五〇立方糎、醬油四〇立方糎、砂糖少量、柚子半箇

六、酢物、黃のきぬた卷

卵一個、鹽一摘み、酢一八立方糎、砂糖小匙一杯、大根大一本

甘酢一八〇立方糎

七、椀、鯛の吉野打、蓴菜、みつばの清汁

鯛片身一つ、獨活一五糎位、三つ葉二束、片栗粉少々、煮出汁八〇〇立方糎、醬油一勺、鹽一匙一杯、柚子少々

文藝時評

新人須井一の作品

川口　浩

プロレタリア文學の陣營から『ジャーナリズムの上』へ新人をおくりだしたことは、ここ數年間絶えて久しくなかつた。所が、須井一といふプロレタリア文學の新人が十月號の雜誌二三に登場してゐるので目新しく興味をそそられた。須井は昨年の『ナップ』誌上に中篇『綿』を執筆して大いに注目された作者である。『綿』は農村をゑがいたプロレタリア作品の內で、もつともすぐれたものであつたばかりでなく、昨年度に於けるプロレタリヤ文學の最大收穫の作品でもあつた

□

こんど發表された『樹のない村』（改造）もやはり農村をゑがいたものである。併し『綿』が自然發生的な形式で日本農村の歷史的推移の姿をゑがいたものであるとすれば『樹のない村』は認識の形式で日本農村の現在の姿をゑがいたものである作者は都會から『故鄕』へ歸村した青年の幾通かの手紙を通じて、現在の農村の非常な飢饉と、それに結びついた深刻な農業恐慌の重壓にあえぐ農村の生活をはつきりした形で赤裸々にうつしだしてゐる。しかもそれが『綿』の場合と同樣に單なる表面的な農村性においてではなく正確な經濟的階級的分析の上になされてゐることはたしかだ。このことは農村の風物の描寫においてさへあきらかに感じられる。ことに現在の農村における自作農の窮乏狀態さへさながらの積極的な面と消極的な面とをしめし、さらに自作農の階級的分化の方面をある程度まで暗示してゐるのは、それまでの作品にはほとんどみられなかつたことであり、かつそれはプロレタリアートのあたらしい戰略的任務に適當したものだといへる

□

須井はこれまでの作品においても、プロレタリア作家としての並ならぬ手腕をしめしたが、我々は『樹のない村』においてもそれをたしかめることができた。新人ではあつても、作家としての力量はブルジョア文學の新人とくらべて、決してそん色のない水準にあるといへやう。『樹のない村』は推賞していい作品である

□

これに反して『幼き合唱』（中公）はあまり感心できない。この作品は漁師の家庭にうまれた息子が師範學校を出て、小學校の敎師になり、そこでブルジョア的破廉恥性をつぶさに感じつひにこれに反逆するといふ物語をかいてゐる。私はこのやうなテーマが一般にプロレタリア的な積極性をもたないとはいはぬ。然しそれと同時にこの作品がもつてゐる表面的なうまさによつて、すぐさまこの作品がよいといふこともできぬ

□

『幼き合唱』をよむと、我々はひどく感傷的な氣持にうつたへかけられることを感じる。これでもか、これでもかといふ風に作者は感情にまかせて讀者にせまつてくることに最後の個所になると、新派悲劇の大詰に似たやうなあくどささへ感じさせられる。元來この作者には、必要以上に讀者のセンチメントにうつたへかけやうとするところがあり、我々はどの作品についても、多かれ少かれそれをみとめるのであるが『幼き合唱』においてはとくにそれが甚しく、ある意味ではそれが基調になつてゐるとさへいへるのである

□

ところでこの作品がそのやうな結果をもたらしてゐるとすれば、それは作者が常識的な人道主義的な立場を固守せずに、かなり人道主義的な正義觀の上にたつてゐるからである。つまり作者が佐田なる人物を客觀的に現實的にゑがかずに、この人道主義者と一緒に、正義派的な憤慨や悄惱や非難をのべてゐるからである。作者が作中の人道主義者についてまはつてゐるかぎり、作品そのものが人道主義的な調子にひきこまれてしまふのはけだし當然であらう。須井は『幼き合唱』のやうな行き方を警戒しなければならぬ、そして『綿』や『樹のない村』においてしめしたところの道をすすむべきである（完）

家庭メモ

大根を美味に煮るには

大匙二杯位の白米を布巾に包んで、大根と一緒に水をひた〳〵位に入れて茹ますと、大根の苦味もとれ早く柔かくなります茹だりましたら鰹節か昆布で味をつけます

上手に美味く燒くには

强火の遠火がよいのです、强火で近く燒きますと、中味がやけぬ內に外が焦げてしまひますし、とろ火ですと、美味にやけません

煮物のお醬油は

一度に全部入れないで、二、三回に分けていれますと色も艶もよく又思ふ通りの鹽加減が出來て、お醬油も經濟になります

瓦斯を用ゐる家庭へ

ガスを用ゐるときには次の點にお注意下さい

一、完全に燃燒した瓦斯を使用すること

一、焰が赤かつたり、ゴー〳〵と云ふ音がしたりするときは不完全に燃えてゐるのですいつも瓦斯は靑い焰でなければなりません

一、焰の先きから、二三分の所が最も高溫です

一、底の丸いものより、平たいものの方がよろしく、又お鍋の底を光らすのは燃料が不經濟です

臺日歌壇

安成二郎選

臺北　樋口　杉

妹のわづかばかりの日給にはつはつ生くる我家なるも

ささやかな俸給袋をみつめつつ母と妹はひそかに語る

月末の拂ひかぞふる母の愁眼ねてききつつ吾はさぶしも

はつ〳〵に拂すませてこの宵を早寢し給ふ老いし母上

和崎にて　梶塚　鈴音

神かけて失態えませとわが祈る筑紫に古き宮崎の宮

松林はるかに遠く眼きゐて波しづかなる博多の入江

臺北　庄田　要

寄宿舍に吾を殘して行く母の影をいつまでも見送りにけり

最近著の新刊

△海外（十一月號）△外來語研究（十月號）△植民（十一月號）△東洋（十一月號）△開國（十一月號）△誘導（十月號）△つはもの（十一月號）△冬木（十月號）△世界裁判の歧路に立つ日本（十月號）△路（十月號）△藝術圖藝（十月號）△國勢グラフ（十一月號）△ちやき（十一月號）△實業之世界（十一月號）△日本勸業銀行月報（十月號）

慰問袋領收

內譯（二三）

一慰問袋參百參拾六個也　蘇澳臺日取次店扱（十月八日掲載分）

內　譯

▲六個也蘇澳西水產會社殿▲四個宛森岡殿、藤崎利幸殿▲參個也水野晃殿▲貳個宛小辻宇吉殿、中尾龜吉殿、赤池ナエ殿、藤岡政男殿、長谷川喜七殿、横井勝次郎殿、西勝舟三殿、福島松枝殿、堀三井殿、平島文雄殿、岸根雄殿、孝子眞則殿、佐藤力三殿、渡敏武二殿、永田米吉殿、佐々木久左衛門殿、柳田久太郎殿、清水西次殿、谷口忠太郎殿、村井信止殿、相良武殿、光石力殿、鴨川猪助殿、渡邊欽衛殿、立山榮二殿、黑木政司殿、芳賀親氣、久瀨喜殿、長野秀勝殿、江口貫次殿、辻信治殿、池田茂則殿、齊久元秀殿、前本平右衛門殿▲壹個宛吉宮伊勢吉殿、林照復殿、山村滝四郎殿、栗林サダ殿、石橋伶吉殿、西水壯殿、早津清吉殿、水野小源太殿、倉八喜太殿、雨森敬子殿、渡邊惠美子殿、宮良千代殿、三澤マツノ殿、市田常吉殿、多田貫一殿、明石ツル殿、朱新福殿、三次實德殿、栗林榮雄殿、楊茂年外一名殿、吉川武文殿、木原猛三殿、野間次雄殿、高田リツ殿、竹中信次殿、佐藤武八郎殿、下野玉之進殿、田尻雄太郎殿、御規矩一殿、中村宮子殿、金高彥一郎殿、高島金次殿、中野孫市殿、酒染市殿、伊藤達喜殿、中山虎一殿、林再完殿、木村茂助殿、上田ミヨ殿、宮元榮次郎殿、長谷川榮郎殿、高橋均殿、鹿木水殿、吳氣榮殿、鐘德佐殿、陳順隆殿、林朝鵬殿、林春郎殿、林安福殿、林三明殿、林維懿殿、張[illegible]振殿、鄭石卿殿、黃炳卿殿、鄭有來殿、蔡新圳殿、李諒裕殿、李卿木殿、莊嵩香殿、林木生殿、蔡香某殿、謝木殿、蔡火旺殿、陳阿茂殿、林秀標殿、彭[illegible]殿、魏撒能殿、蔡開順殿、海南興業公司殿、吳永明治殿、藤田興之太殿、鵝茂殿、井上鶴松殿、溝口千代吉殿、大島彥右衛門殿、小川松一殿、仲川長次郎殿、三ッ石五郎殿、中村與勢松殿、河野重松殿、芝君平殿、西田濱太郎殿、山本三々郎殿、岩本惣太郎殿、六田榮吉殿、上居安太郎殿、德永正吉殿、木下金次殿、佐々木武治殿、藤尾勝藏殿、上川茂殿、富田騎見殿、張春花殿、翁存記殿、潘丙昌殿、林陳九殿、盧來殿、楊長泉殿、黃坤殿、丸東洋送店殿、須木火殿、西宗吉殿、彭在炎外一名殿、楊山年外一名殿、莊阿圓殿、森永三郎殿、中町紫春殿、濱田彥市殿、伊崎仙太郎殿、河本福次郎殿、富田久米藏殿、師藤几良藏殿、陳九連殿、渡邊鐵夫殿、福田貞太郎殿、林燦成殿、仲川源兵殿、酒井浦之助殿、山本宇吉殿、陳玉森殿、吉山萬次郎殿、中尾梅吉殿、川上オト殿、岡儀市殿、下川淺次郎殿、紅文吉殿、神田富寬殿、三品トメヨ殿、町野恒宜殿、和田夏江殿、坂口德松殿、寺崎久吉殿、甲木サカエ殿、熊谷シゲミ殿、猿渡キヨコ殿、吉川ウタ子殿、吉村キヨ子殿、竹迫信子殿、岸笑子殿、高森トシ子殿、武石アツミ殿、高橋勇殿、村上喜里子殿、山元德男殿、大泉キヨ子殿、湖崎貞子殿、黃金錦殿、翁應四殿、野島愛子殿、陳君盈殿、吳錫湖殿、宇野スミエ殿、蘇松圳殿、李金灰殿、七藏武殿、麻生清人殿、宮崎傳久殿、山本力之助殿、上玉利爲殿、別府松善殿、鈴木武夫殿、山口宗殿、高山友祥殿、土井博美殿、反町加藤殿、石田美秋殿、稻沼惣助殿、齋藤萬吉殿、林新一殿、日高一作殿、松光榮次殿、橘尾九萬男殿、千葉時男殿、中津勇作殿、大山節殿、清水貴昇殿、渡邊等殿、須ノ上文雄殿、北管雄殿、向畑泰藏殿、高嶋玉一殿、福田兒米雄殿、松本松太郎殿、向尾源治殿、木下克賀殿、伊藤駿五郎殿、高見己代三郎殿、鈴木茂三郎殿、內村勇殿、北添政和殿、名手富藏殿、安田宗市次殿、栗原信殿、中園將殿、岡部啓五郎殿、永田末吉殿、井上登殿、下岡辰次殿、一色重助殿、三原英之殿、鈴木久右衛門殿、池下幸一殿、前田竹松殿、游四個殿、笠原洪插殿、宮岡好成殿、下島住男殿、三次雪雄殿、掛居重記殿、古部眞造殿、岸信一殿、松田幹殿、上野實志殿、堤新作殿、藤原榮助殿、中野忍一殿、長尾芳造殿、秋岡師子殿、末松小春殿、赤崎みゐ殿、德出正治殿、須藤とみ殿、安田幸子殿、吉井台一殿、李來發殿、新井一郎次殿、大塚吉三郎殿、神崎昌路殿、中上俊雄殿、內村光雄殿、石田貞子殿、出水弘殿、坂元秋雄殿、江金龍殿、岸榮二殿、木野常夫殿、鈴木忠兵衛殿、原田十一郎殿、山口登殿、木原彌太郎殿、吉田一男殿、小畑仲之助殿、池畑俊四郎殿、松村喜秋殿、平野弘殿、小畑荒太殿、花房正道殿、松下政男殿、常長成殿、荒木松殿

一慰問袋貳百六拾五個也　馬公郵日取次店扱（內九拾六個は十月二日內容掲載濟にして左記內譯は百六拾九個に對する分）

內　譯（十月八日掲載分）

▲拾七個馬公第一公學校職員生徒一同殿▲貳個宛稻田岩一郎殿、金川政江殿、畠山長作殿、大塚博通殿、上野滿義殿▲壹個宛迫矢キヨ子殿、大塚ツル子殿、御島かね子殿、宮崎虎三殿、栗野正子殿、秋山利子殿、山下ツル殿、吉田サチ殿、中山トワ殿、池原ハツエ殿、國分シマ殿、川本スミエ殿、伊藤ハル子殿、濱ハル殿、木山スナ子殿、岩男强太郎殿、岩林千鶴子殿、北村小松殿、宮下那枝殿、中島宮江殿、木田花代殿、佐藤ツヤ子殿、北村綾子殿、峯シヲ殿、執行民子殿、山田カヤ子殿、曾田吉之殿、曾田たつ江殿、小森知惠殿、岡本しづゑ殿、福家キヨ子殿、吉田市子殿、出野ふじ殿、竹下重野殿、船越操枝殿、宮崎ミツエ殿、大田タケエ殿、池田ヤエ子殿、川原田清子殿、山北勇次郎殿、伊藤スミエ殿、米夏子殿、山口フサエ殿、田中たま子殿、永瀨衛千殿、陸道チト殿、宮崎シナ殿、宮崎照子殿、又吉キヨ殿、松茂良ヨキ殿、松本キミ子殿、後藤ミツ子殿、馬場ハツエ殿、窪久川マサ殿、勢田タマ子殿、渡具知カマド殿、具志堅子殿、加數春子殿、比嘉カナ殿、宮城フミ殿、諸喜田ウス殿、味志部子殿、木村チヨノ殿、前田ツルエ殿、桑原ウメ子殿、政榮殿、若鶴殿、小作殿、歌子殿、熊殿、笑顏殿、力松殿、松代殿、堀江芳太郎殿、浦川スエ殿、藤原テルヨ殿、青木チヨコ殿、前田ミツヲ殿、東マサコ殿、山口ヨネ殿、宮崎元一郎殿、安藤綾子殿、宮本リヨ殿、片岡ツヤ子殿、三村杉枝殿、平川松乃殿、小川アキ殿、德永菊江殿、樋口長吉殿、福田カメ殿、四元利三郎殿、武藤晴枝殿、田中ワカ殿、小森ふじゑ殿、木谷千枝子殿、濱松袖子殿、松原龍子殿、佐藤豐子殿、浦川初子殿、松本福枝殿、山本つや子殿、味志クラ殿、秋島カツエ殿、森田カツエ殿、新道カメ殿、瀨戶シハ殿、花崎抵枝殿、深堀トメ殿、草野アサ子殿、吉田春子殿、三浦綾殿、藤井チジユ殿、山宮タマ殿、太田銀五郎殿、上野テル子殿、成富矢殿、松本龍雄殿、寺師フク殿、永尾六平殿、原ワイ殿、ガメヲ殿、ナツ子殿、マツ子殿、チマ子殿、松原淸吉殿、松原正彥殿、小副雄人殿、平林實男殿、糸數仁王殿、川上政雄殿、入谷照二殿、西內那長殿、川上親久殿、島原三之助殿、角田正男殿、岡司臨殿、大久保かね殿、多久島源太郎殿、青木龍子殿、池田藤子殿、大渡シマノ殿、大江兵三郎殿

一慰問袋百六拾五個也　臺東臺日取次店扱（十月八日掲載分）

內　譯

▲九個也臺東公學校高等科五年生一同殿、▲五個宛臺東尋常高等小學校高六年生一同殿、臺東廳警務課一同殿▲四個也森川芳子殿▲參個也野中松次郎殿▲貳個宛佐々木さくら殿、府永リヨ子殿、松本芳子殿、井出那和殿、加藤武世殿、古澤信子殿、岩崎榮江殿、伊藤萩江殿、志田羽三郎殿、吉山貞殿、長谷川直吉殿、高宗もりえ殿▲壹個宛丸田大殿、丸田美惠殿、杉谷テル殿、杉谷アヤ殿、石橋久爾夫殿、高橋八重殿、栗原孝子殿、江口芳子殿、平田八重子殿、赤松二三殿、赤松龍子殿、本多ツマオ殿、後藤美作志殿、小島俊子殿、東釜イト殿、所釜トミ子殿、大戶殿、堤壯之助殿、高橋さみ殿、高橋一男殿、川口朝子殿、山崎利彥殿、金子彥子殿、丹野玉綠殿、神谷都子殿、渡邊榮子殿、西川きく江殿、鍋江依子殿、渡江蔵蔵殿、松茂良八重殿、小野ハナ殿、長谷川信子外一名殿、山田佳子殿、古市源殿、親所富吉殿、親所すみ子殿、親所一郎殿、草野松殿、草野とき殿、リボン殿、林郁惡殿、林昭世殿、守山きく殿、守山タミエ殿、藤田芳子殿、藤田利子殿、正木シゲ殿、天本高殿、平山友子殿、境久め殿、田子英退一殿、相良讓吉殿、後藤松枝殿、我田武三郎殿、中野節子殿、長田逢枝殿、後藤酉子殿、富永五六郎殿、有西精一殿、古里輝志殿、西山守殿、神園勘殿、岡村春時殿、川原信義殿、田中昌一殿、平山花子殿、神田公子殿、山本ヒデ殿、山崎芳朗殿、山崎芳條殿、山本本造殿、吉村殿、佐竹ツヤノ殿、藤崎みどり一殿、稻金木殿、山田千代殿、西武殿、藤田龍子殿、藤田マチ子殿、松崎與太郎殿、松崎シヅ子殿、齊藤義顯殿、山田八郎殿、酒井吾子殿、古澤信子殿、平岡芙美子殿、宮之原久子殿、十時一郎殿、川上筑紫殿、朝武和子殿、川桐たい子殿、米村貞喜殿、山田満子殿、森田信子殿、山崎嘉子殿、松元寬子殿、竹野ユキ子殿、大津留ツネ子殿、松岡滿喜殿、石井久美殿、林余殿、林谷丘滿吉殿、河野ハナ子殿、山本芳子殿、米田殿、福留枝殿、安永シヅエ殿、田中貫キエ殿、木下ノブ殿、伊藤ヲ江殿、島宮森島殿、新崎琪雄殿、倉前昭殿、曾根紀殿、福井利殿、丁蒔正記殿

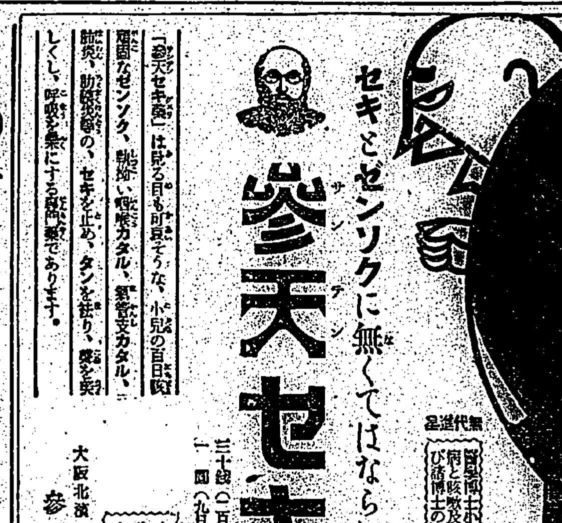
齒を强くとならば　是非
仁丹の煉齒磨
齒を白くとならば　是非
仁丹煉齒磨

心臟病　息切れ、呼吸困難、浮腫、動悸等心臟疾患の本病に專門藥あり申込あれ無料送呈　明石市外玉津村

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戶川町一　電話小石川二七九〇六八

臺灣の各位には御便宜を圖ります。


セキとゼンソクに無くてはならぬ
參天セキ藥

「參天セキ藥」は見る目も可哀そうな、小兒の百日咳、頑固なゼンソク、執拗い咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎等の、セキを止め、タンを切り、呼吸を樂にする妙藥であります。

無代進呈　醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と咳嗽及び喀痰の話」（全一冊）及び諸博士の文獻を無代送呈致します

本品は常用の鎮咳新藥サンロイドと原藥を配しくする最新鎮咳藥です。

三十錢（二日分）　五十錢（四日分）　一圓（九日分）　三圓（卅日分）

大阪北濱二丁目　參天堂株式會社

效果百％

專賣特許　淋病內服新藥　ネオトリコベー

喘息新藥　アスクイン

全國藥店ニアリ

大阪市東成區今里町三〇九　小林藥學研究所

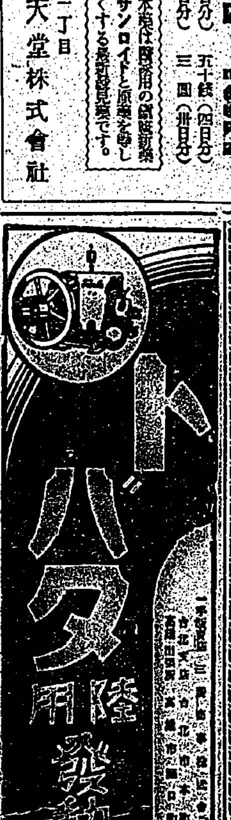
產前產後の榮養として此上なし、ツハリで食事のもたぬ時でも、どりこのは口當りよく、吸收して十分の榮養となる。全國藥店食料品店にあります。

臺灣總督府交通局鐵道部編纂

臺灣鐵道旅行案內　送料共　定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖　番地入　一枚金五十錢　送料四錢

臺北州管內圖　一枚金壹圓　送料十錢



●考へが集中しない　散漫だ　我れ乍ら氣があせる　こんな時に　ノーシンを●

東洋第一

花王石鹸

健康は清潔から…

身體の中で一番汚ないのは手だと申されます　手によつて傳染する病原菌が二十七種もあることを考へると全くゾツとします　何はともあれ機會ある每に手をキレイにしようではありませんか！

手をキレイにするには石鹸が第一です　恐しい肺炎菌、チフテリア菌、インフルエンザ菌も石鹸と水とで立派に殺菌されてサツバリと洗ひ去られます　お肌に親切な花王石鹸をいつもお使ひになればお肌の清潔は申分なしです

先づ手をきれいに
健康週間
純粹度九九・四％

新興彰化街民が躍起の銀行增設運動
内地と爲替が利かぬ現狀では困ると
各要路に連袂陳述

彰化に銀行を增設されたいとは同街民の熱烈なる希望であつて之が實現を期する爲め彰化實業協會では實行委員を擧げ關係方面に運動することとなり同委員たる彰化實業協會長近藤猪之助、同副會長賴朝烈、街協議會員呂世明、楊宗城、瓜金山の五氏は街有志三百餘名連署せる總督宛の陳情書を携へ一日來北

午後一時總督府金融課に本多課長を訪問彰化に銀行を增設されたき旨陳情し更に平塚總務長官を公室に訪ひ彰化に銀行增設の必要な事情を陳述し總督府の配慮を請ひたき旨陳情したるに對し

長官は 事情はよく判つたし街民の熱心なる要望も諒とするが之は一寸困難な問題で早急に要望が通るものとも思はれないが要は街民の努力如何にあるといふ親切な懇談に滿足した五氏は四時頃臺銀に荒木吉田兩理事を訪ひ彰化に臺銀支店を設置されたき旨希望を述べたが、之に對し

兩理事は 彰化が中部の商工都市として內容充實せることは認めるが臺銀に於て支店を開設するには充分なる調査を必要とし又定款の改正も爲さねばならぬから今直ぐお答へするわけに行かない、近く頭取も歸臺することだし諸君の要望を頭取にも傳へ懇談することにしやうといふことであつた、右五名の

實行委員 の語るところによると 彰化街は十月一日より大竹庄と南郭庄を合併して人口四萬七千に膨脹し遠からず臺中市を凌駕せんとする勢で市制を布く候補地として認められてゐる、殊に海岸線開通後は商業地としての發展目覺しくその商圈は北は新竹南は屏東恒春に及び年取引高は新高の砂糖を除き實に四千萬圓の巨額に上り綿布だけにて千三百萬圓を占めてゐる、然るに彰化には銀行が唯一つ彰銀の支店あるのみにて內地との爲替取引が利かず臺中の臺銀、商銀支店又は臺北臺銀を經て取引し之が爲態々臺中に往復しなければならぬといふ不便があり彰化の發展上甚だ遺憾に堪へないから臺銀支店を設けるか、それが出來ねば商銀、三四銀の支店を開設されるやう街民一致希望してゐる次第である

環境は踊るがついて來ない米價
丸糯は値頃買氣あるも
大增收の壓迫氣遣はる

【大阪支局二十八日發重松生報】米穀統制問題は米穀調査會にて米價公定案、管理案を審議中であるが此の

雲行 を眺めて市場は更に手控氣味となり先日來環境は頗に開るが米だけは見捨てられた形で一向に沮喪の氣配が見えない、其れで相場は依然小相場を繰返し市場人の氣を腐らしつつあるがまだ何等の具體案を得ない米穀問題調査會の對策研究案を直ちに以て材料とし一年を通じて旺なるべき今時に至つて閑散を告げてゐる所に市場らしい所が伺はれる、此の統制氣分の續く限り如何に環境の變化を來さうとも氣分からした成行きは免れないであらうが然らば

統制 氣分解消後の市場は如何に展開するであらうか、之に對して强氣は先づ第一に一、二回の政府買上を飽く迄材料とせんとしてゐるがそれ以上に多大の關心事たるべきは最近に於ける環境の目覺ましき活躍にあるとしてゐる即ち爲替の軟調、金利安、通貨膨脹物價高にも拘らず米のみが獨り上げ遅れにあるは許されまいから遲て米にも何かの影響を與へるに違ひないとなすのであつて之に對し弱氣は平年作以上の收穫豫想と古米の殘れ

思惑 失敗による買方の投げ等から米價の軟調を唱へてゐる次に丸糯に對する人氣はどうかと云ふに一期丸糯は非常によく賣れて寧ろカスレ氣味にある所から二期に對しても相當の買氣をそそつてゐることは見逃せない、此の買氣の因は關東畑糯が豫想程の出米でないこと殊に昨年に比し畑糯は石にして四四萬となつてゐるのに丸糯は僅かに二四五十錢高なること、その他肥前糯、加賀糯も昨年に比し三四二十錢乃至は三四五十錢の高値にあることより見ても丸糯はどうしても買ひとの意見多く唯之に對して

丸糯 の收穫豫想が前年に比し六十萬袋も多い爲に之が壓迫が何處迄響くものだらうか、即ち多い物は安いといふのも一理ある云はば增收と內地糯の値開きのヂレンマに陷つたとも見られる有樣であるが一般には丸糯がもつと內地糯に接近してくるのではないかと觀測されてゐる、果して人氣の豫想通りに動くか、それとも人氣の裏を出すか興味は茲暫時續くであらう

寫眞 は鹽糖花蓮港製糖所壽工場。大正十二年十一月の建設にて三連壓搾機による一晝夜生產力分一・九〇〇噸。構內に生產力四十石（一晝夜）の酒精工場もある

堂島取引所理事長更迭

【大阪二日發本社特電】大阪堂島米穀取引所では理事長濱崎健吉氏が辭任を申出たので三十一日役員會を開き協議の結果氏の辭任を承認し現理事實吉雅郎氏が理事長代理となることに決定した

石灰窒素共販の協議

【大阪二日發本社特電】石灰窒素共販組合は三十一日東京事務所で非常會を開き三月物賣出しにつき協議したが議論續出して決定に到らず二日理事會で再審議を行ふ事になつた、決定を困難に陷れた原因は市場の趨勢が頗る良好であり市價は益々騰勢を强めてゐる際であり現在賣出すとすれば硫安から採算をとつて（硫安三月物一袋四圓五十錢として）一成分十七錢五厘であるから石灰窒素は十六錢見當以上には上げられぬが、商衡くの形勢を見れば一、二錢は高値に賣れる見込みあり併も受渡時期が三月で現下の財界事情に照して餘り長期であるためである、從つて二日の理事會でも恐らく賣出は延期されるであらうと

昂騰の金肥を避け自給肥へ走る傾向
痛し痒しの肥料界

【大阪二日發本社特電】硫安市價の騰貴は昨今著しきものあり年內物で三圓明年物三圓二十五錢の新高値に躍進し前途尙强氣配と見られてゐる、かかる昂騰の原因としては

一、硫安の品がすれのため各社が賣止めに出た事

一、インフレーションの徹底を見越しての思惑買擡頭の傾向にある事

一、賣物低落により外安を完全に隔遂した事等

が數へられるがこれをもつて直に農業界の好轉を來したものと言はれない、即ち極度の品がすれと外安隔遂とはこれを認めるとしてもインフレーション徹底が果して農村の購買力を直に增進するか如何かは大なる疑問で、殊に昨今の如き高價品を購入する事は當分不可能と言はねばならぬ、又近來農村においては堆肥、綠肥等自給肥料を本位とする傾向著しいものあり、市價の昂騰は彼らをして益々金肥離退の觀念を濃厚化するの觀がある、これがため硫安會社自體においても一部の運動により極端なる市價の釣上げに反對を唱へるものあり農村と直接取引にあたる肥料商等は前途の警戒を怠らない氣構へ狀態である

臺灣米移入制限竟に免れざるか
さきの徹底反對運動も無視されるわけ？

委員を上京さし諸要路に反對陳情をなし一時は全臺灣を擧げ反對運動をなした臺灣米の內地移入制限案は米穀統制案の名目で現はれ米穀統制案の內容につきては上京陳情委員の歸來後色々と傳へられて居るが米穀調査會に於て數回に亙つて論議した結果此、稍具體的成案を得るに至つた模樣は大體に於て

公定案 を骨子とし、それに臺灣案の一部を加味した上植民地產米を一括した統制策に生產制限に關する規定を附加したもので本島に直接關係ある部分は

一、朝鮮米、臺灣米に對しては移入許可平均移入制をとる

二、米穀增殖計畫につきては內地朝鮮及び臺灣を通じ適當に之を考慮する

三、外米及び植民地產米の輸移出入は政府の獨占とする

の三つに要約することが出來る、而して同案の

目標は 生產者並に消費者の一般利益の爲めに米價の維持安定を計るにあると云はれて居るが顧問の間には斯かる原案に對し反對を唱へるものがあると傳へられて居る故最後案が決定するまでには相當の波瀾あるを免れないと見られて居るが、顧問會議に於ては可成慎重に研究して作り上げたのであるし通常議會の開會も切迫して居る故

最後案 も大差なきものとも見られて居る最後案が右に擧げた原案と大差なきものとせば臺灣米は何れにしても移入を制限さるることとなり臺灣米移入制限反對期成同盟會で積極的に反對を唱へた效全くなくなる譯であるから、同盟會の尙存續して居るを幸ひに同盟會の決定を見るに先立ち會本部で何とか對策を立てるやう期待されて居る模樣である

東西南北

電力統制、國營論の聲は決して新しいものでなく數年前から一部人士の間には相當根强く唱導されて來てゐるものであるが、此頃の特殊經濟狀態を機會に、またまた電力國營論が表面化して來たやうである▲此の電力國營論に對して臺灣電力の島山理事は、電力國營と言つても、送電線を國營にして、配電網は民間事業に委ねると言ふのであるか、又實際に於て配電事業は民間事業でなければ、決してうまく行くものではあるまい▲第一に加入者に對する從業員の應接手續き等が寛容すれば官僚的に墮し易く、非規も加へ融通が利かないので、何かと加入者側から不平の起る事が考へられるが、それよりも根本的に事業當局側の努力が官營では求められまい」と考へられる▲官營事業の從業員の一人當りのロード（負荷）と民間事業從業員のそれとを比較すると事實に於て大變な差異で、官營事業に於ては非常な過剩狀態をなしてゐるわけである。官營事業に於ては決裁手續も煩雜として、それだけに融通が利かず、民間事業にあつては因襲制度、獨斷法と言ふやうなものでも極端に言へば個人個人にでも特別な制度を採用する事が出來ると言ふ點で、自ら此の間の開きを生じて來るわけであらう此處（臺灣電力）に例を取つても、數年前迄は千枚位の傳票しか受持ち得なかつた集金人が、現在では一人で二千數百枚の傳票をこなしてゐるかう言ふ現象は到底官營事業には期待出來さうもない事であると語つたが、これが前遞信省電務局長の島山氏の言葉であるから、一層面白いではないか▲一日內地から歸つた杉原の井出君今年七十二になる嚴父と亡弟の忘れがたみ二人を連れて來た、君の鄕里大阪府では水田に稻を作つてゐる、米では一町步に付四、五百圓よりあがらないが稻をつくると千二百圓になるさうだ▲今度は全國の主なる取引先を訪問し米の强弱よりも臺灣米に對する改良意見を多く聞かされて來た大集散地よりも消費地へ直接取引する傾向に乘じ取引先の增加を圖つたので取引の額ではふえないが、取引先の數は三倍になつた」得意滿面へ井出君の不在中留守役として經營に活躍した杉原清三郎君がヤツと重荷をおろして一日高雄に歸つて行つた。

二期蓬萊當限一部は任意解合
殘玉に對し一袋五十錢の追徵金に決す

正米市場に於ける二期蓬萊米當限は納會に近づくに從ひ益々激戰となり形勢險惡の爲め一日場外取引を停止し新規賣買には一袋につき二圓づつの追徵金を徵收することになつたが何分大取組のこととて殘玉の崩れだけでも値が走り賣方としても場外取引が出來ないから大玉の賣拔けも容易でなく二日前場は七圓二十二錢と更に十九錢方騰貴し後場は賣方亂手を振り形勢不穩の爲め立會を中止し賣買雙方間に斡旋するものあつて賣米のないものは二日夜八時迄に七圓四十三錢にて賣方より買ひ米をなすべく申込むこと、賣米のあるものは渡すことにし四日前場の納會は立會が出來れば立會ふことになつてゐるが殘玉に對しては四日朝立會までに一袋に付五十錢宛追徵金を取り危險を防止することになつてゐる

利下げ後の郵貯案外減らない
今後は反つて增進か
……遞信部の調べ……

例年十月は貯金の增加を示すこと多く殊に本年は利子引下の第一月とて其の減少額に付ては多少の注意を喚起せる所であつたが其の上半月に於ては揺戾し極度に依り二十九萬三千圓の減少を見たるも下半月に於ては減少僅かに三萬圓に過ぎず、特に二十一日以降は多少なりとも增加の趨勢を辿りつつある、即ち十月末に於ける郵便貯金現在高は人員四十九萬四千四百八十八人、金額一千七百八十五萬九千百二十一圓にして之れを前月末に比し人員に於て僅かに四十五人金額に於て三十二萬四千五百七十圓の減少である、即ち利下に依る揺戾しは既に一巡し、今後は反つて顯著なる增進の一途に展ずるだらうと見られてゐる

環境甘からざる東部糖業の難點
自然克服が技術的に要求さる
東臺灣旅記（四）

今ごろ南部を旅行すると見渡すかぎりの甘蔗畑に人も部落も埋もれてゐる、そして汽車も煙だけを見せてゆく景色──然しそれをこの東臺灣で見やうとは思はなかつた耕地といふ耕地が殆ど甘蔗畑に埋められてゆかうとしてゐる──花蓮港廳は緯度こそ低いが氣候は南部地方と似た所で製糖業には成熟期が雨期に入つてをりあんまり芳しくないコンデシヨンに在ることは吾吾素人頭にも考へられる所で果して糖業が東部の產業として尊ぶべく第一のものであるかどうかが氣になる（素人の眼で素人の批評、臺灣の沙汰と聞きたいがこれらは總て記者の印象記にすぎぬことを斷つておく）

◇─◇

糖業に關してはズブの素人の記者は、當日、驛で降り鹽糖事務所に訪ね所長をあひその所見を叩き大いに敎へられる所あつた鹽糖花蓮港製糖所が今日、壽（壓搾能力公稱五〇〇噸）大和（同五百五十噸）を擁し產糖五十餘萬擔の實績を擧げるまでに至つたことは西部と違ひ非常に惠まれない環境に比べこれは全く人の努力の賜であることが窺はれる、同所がその歷史に、正に拓殖時代血のにじむやうな苦鬪經營については一段の拓殖史としても興味深きものであるが記者は開拓事業經營が如何に困難であるかをしみぐ感じた

◇─◇

それらのことは他を機會とし茲には割愛して、東部の糖業を西部の夫れに比べ如何なる特異性を持つてゐるかにつき比較研究してみたい

一、事業地として

東部は著しく東に偏した脊梁山脈と海岸山脈の間に細長く開けてゐる平野に據つてゐるが水源高き臺地に洗水距離が短いから土質の變化も烈しく西部の如き沃野部で平野は廣くても耕地が都合に少ない、例へば鹽糖經營地二萬八千甲の內耕地面積は一萬七千甲その內甘蔗畑になり得る地は僅か七千甲を越えない

二、雨季の差異

西部は一般に九月頃から製糖期の三、四月までが都合よく乾季となつてをるが東部（臺東を除く）はその逆で肝腎の生育期が乾期で成熟期に入つて雨季となる、而も土壤は砂地で乾季に於ては根の活力が弱らされ成熟期に入つて雨になるため製糖期に入つても未熟のものが多いつまり大切な成熟期に入つて地下水が高まるから蔗の方が戶迷つてしまふ、この點東部の製糖業者が第一に頭を痛めて來た難點で同社技術者間では、宿命的に乾燥の途が絕對得られない東部として蔗の完熟を圖るため降雨を逆用して收穫前數週間に斷根の狀態において毛根を腐らして活力を止め成熟を催促さすか或は肥料の方法により成熟さす途を講ずべきかにつき研究を進めてゐるこれは西部でも試驗的の試みはしてゐるが東部としては自然征服の技術的使命から云つても重要な研究問題だと思ふ（續く）

金融緩漫深刻に銀行業績惡化か
その切拔策注目さる

【大阪二日發本社特電】下半期の銀行業績は七、八、九の三ヶ月は金融界も良好であつたが十月に入り金融界の緩漫深刻となり投資難を來しつつあるので依然惡化するに至つた協定銀行のコールの如き殆んど顧られなくなつただけでも相當の打擊だと云はれてゐる、尤も國債及び手持證券類の値上りもあるが一流銀行に於てはこれが値上り評價を計上するを好まない所である、從つてその業績は本年上半期に比し著しく低下してゐる模樣であり此の金融緩漫を如何にして乘切るか注目を惹いてゐる

米檢打合會

米穀檢查打合會第二日目は二日午前九時から總督府殖產局會議室に於て開催、須田所長議長席に就き包裝、調製、檢查等につき種々打合せを行ひ夕方散會した、この二日間の打合會により米穀檢查の二期米に對する準備は完全に整つた次第である

國際無電設立と株式引受

【大阪三十一日發本社特電】國際無電が株式會社の設立に關し去る二十一日の發起人會に於て企業に關する諸般の準備を完了した事は既報の如くであるが右株式二十萬株は內十萬乃至十三萬株を發起人側が引受け他を一般公募とする豫定で新日同發起人側中有力な三井三菱の兩者がその大部分を引受ける事となつた

商況（二日）

魚類卸相場（二日）

臺北市中央卸賣市場

魚部（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大目ダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮪シビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マガツオ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小アヂ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アマラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カマス	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小車エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クルマエビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カニ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生ダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小サヨリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タコ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アワビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
延繩丸	一六一圓	[illegible]	[illegible]
大連子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中連子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小連子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長タチヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘アタラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小吉岡丸	六〇圓	[illegible]	[illegible]
モチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
那岡丸	大一一〇圓	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イワシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	小二二一大一一〇圓		

△總高二、九四六圓一八錢

青物卸相場（二日）

臺北市中央卸賣市場

青物（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪菁	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蒜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
エンスイ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
絲瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜（外國種）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜豆（長）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（丸）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チサ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
シンギク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
結球白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠薐草	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茶菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ゑんどう豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實	[illegible]	[illegible]	[illegible]
柿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
干柿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
斗柚	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨（廿世紀）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
李	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀杏	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪（內地產）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慈姑（同）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△總高二、六六四圓三八錢

米況

臺米現物相場（臺北精米所買付値）

品名	値	前日對比
南部一期在來	五、四五	同
北部一期蓬萊	六、五〇	二六高
北部二期蓬萊	六、九五	一五高
中部一期蓬萊	六、五七	一二高
中部二期米	七、二七	三七高
南部一期蓬萊	六、六五	一〇高
北部一期丸糯	六、八二	六高
南部長糯米	五、八〇	同

正米市場

		公定相場	出來高
一期蓬萊	當	六、三一	一三八車
二期蓬萊	當	七、二一	一七〇
	中	六、四四	一五三
	先	六、四六	十四

基隆在庫米（二日現在）（正米市場調査）

品名	數量
一期蓬萊米	三五、五六一袋
二期蓬萊米	一一、〇四五
一二期蓬萊白米	二七二
一期丸糯米	一、四八六
二期丸糯米	六三
一二期丸糯白米	三九
一期長糯米	五三五
一二期長糯白米	六三
一二期在來白米	三五
合計	三九、〇八九
到著米九十一車	（二、〇九七袋）

高雄在庫米（二日現在）（正米市場調査）

品名	數量
一期蓬萊米	三、九六三袋
二期蓬萊米	九、二七九
一期丸糯米	一、六一七
一期長糯米	二、二五〇
一期在來米	二、六五九

正米市況（後場）

蓬萊丸糯期米

▲一期蓬萊米　當限　六、五六

▲二期蓬萊米　當限　不申　中限　六、五〇　先限　六、四七

五一　五二　五一　五〇　五一

▲二期丸糯米　十一月廿五日限　七、〇三　十一月三十日限　七、二六　十二月五日限　不申　十二月十日限　七、一七　十二月十五日限　七、一七

▲一期蓬萊米　前場强調の氣先後場期米小駈りであるが高値買控へに小弛み當限六、五六錢と五丁安一本に二車

▲二期蓬萊米　前場弱態の氣先後場期米小駈りと期近物手當買に當限七、四三錢買を唱へたが賣物なく出來不申、中限は六、五〇錢と二丁高に前り二錢と小辛く見せアト五〇錢あつて五一錢と止め四十七車、先限は六、四七錢同じと一車

▲二期丸糯米　前場小弱き氣先後場期米小駈りを眺めて小留く十一月二十五日限は七、〇三錢と昨前場に比し十三丁高に二車十一月卅日限は七、一六錢と二丁高一本に十二車十二月五日限は七、一七錢と三丁高一本に四車、十二月十日限は七、一七錢と三丁高に前り値頃賣りに一五錢と小弛んで止め二十四車、十二月十五日限は見送られて出來不申

大阪期米（▲後場）

節	當	中	先
一	二一、四一	二一、六八	二二、二三
二	二一、四二	二一、七一	二二、二五
三	二一、四五	二一、七四	二二、二五
四	二一、五九	二一、七六	二二、二八

東京期米

	當	中	先
寄	二一、四八	二一、七六	二二、二八

神戸期米

	當	中	先
寄	二一、四〇	二一、七〇	二二、一七

堂島前場先限主なる手筋

賣方　正米筋（田中京、北川、岡米）地場乘替市、先限（村岡）中東筋乘替（北川）地場手筋（森岡田中金）

買方　岡山筋乘替と新規買（太田）北國筋（國領）朝鮮筋（文領）地場（上楠、粟野）

堂島米況前場

【大阪二日發電通】政府が臺灣米朝鮮米を各二十萬石買上げるとの說に好感して人氣强張り正米筋賣ぎ目立つたが地場强氣北國筋マバラ買ひ二十二圓十九錢と晩りに寄り跡地場軟派、中東筋等の乘替賣にヂリ安の十三錢と引緩み跡薄商內に十六錢と大引

株式

東京銀行實株

銘柄	値		値
日銀	四九八、〇	同新	三四五、〇
正金	一六一、〇〇		
臺銀	六七、〇〇	同新	四五、〇
勸銀	七二、三	同新	一八、六
鮮銀	六一、〇	同新	一四、三

ニューヨーク株式

銘柄	値
スチール株	三四弗
アナコンダ株	八弗八分五

公債

東京國債

銘柄	寄	引
甲號五分利	九八、三〇	九八、三〇
第二五分利	九五、三〇	九五、三五
第一四分利	八六、二五	八六、三〇
第二四分利	八六、二五	—
二十二年物	九九、二五	—
二十八年物	九九、三〇	—
佛貨公債	一四六、六〇	—
國債出來高	三〇三、九二五四	

絲況

大阪綿絲

米棉　三十五錢安

印棉　七十五錢安

	寄	引
▲前場		
十一限	一九二、三〇	一九〇、〇〇
五限	一九〇、九〇	一九一、四〇
▲後場		
十一限	一九二、〇〇	—
五限	一九一、九〇	—

大阪棉花

	寄	引
▲前場		
十一限	四九、四〇	四九、四五
▲後場		
十一限	四九、四〇	—

橫濱生絲

	寄	引
▲前場		
四限	八六、四〇	八六、五〇
▲後場		
四限	八六、八〇	—

銀塊

銘柄	値
倫敦現物	一八片一六分三
同先物	一八片一六分五
紐育現物	二七仙二三
同先物	二八仙三五

爲替

▲前場	寄	引
大連現物	一〇四、七〇	一〇四、九〇
同先限	一〇五、二〇	一〇五、四〇

外國爲替相場

米日爲替　二一弗三五仙

米英クロス　三弗三〇仙八分七

砂糖

大阪現物

品名	値
三溫（OBB）	一七、四二錢
分蜜（M3）	一七、五二錢
精糖（國）	二一、〇〇錢
同（特）	二二、四〇錢
同（日）	二二、三五錢
新地白糖（A双）	二二、二一錢

玖馬　一弗〇四仙

爪哇　買　直十二月積　六盾　一月積　六盾　二月積　六盾　三月積　六盾

大阪清算

▲前場　十一限　一三、一九　十二限　一三、二五　一限　一三、五二　四限　一三、四〇

▲後場　一限　一三、二五　四限　一三、三九

穀肥

シカゴ小麥

限月	値
十二月限	四三仙四分一
五月限	四八仙八分三
七月限	四九仙八分三
出來高	二千萬ブッセル

神戸豆粕

▲前場　一節　一限　三、八一　二節　限　三、八一

▲後場　一節　一限　三、七八　限　三、七八

大連特產

品名	寄	引
大豆現物	五、二五	五、一七
十一月限	五、二三	五、一六
十二月限	五、〇七	五、一九
一月限	五、〇八	五、〇九
二月限	五、一一	五、一〇
三月限	五、一四	五、一一
豆粕現物	一、六〇五	一、六〇〇
十一月限	一、六〇〇	一、六一五
十二月限	一、六〇〇	一、六〇五
一月限	一、六〇〇	一、六〇〇
二月限	一、六九〇	一、六九〇
豆油現物	一三、九〇	一三、九〇
十一月限	一三、八〇	一三、八〇
十二月限	一三、七〇	一三、七〇
一月限	一三、七〇	一三、七〇
二月限	一三、七五	一三、七五

紐育諸市場

△爲替【ニューヨーク一日發電通】本日の米日爲替は寄付二十一弗十五仙と又復新安値を出したが午後に入り盛返し最終値は二十一弗二十五仙と昨日より十二仙二分一高を示した、引後はチエーズナショナル銀行は二十一弗三十七仙二分一と强調を呈した

△米棉　米棉は値動き鮮もせまく引値は三乃至五ポイント安（邦貨二十五錢安）

非常時時局の解剖

經濟、國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀

滿風樓主人

(NO3)

[illegible]問題に關し吾人の所見を直截に言へば、吾人は、日本は

國際聯盟 から脱退す

ることを心配する必要はない、脱退した方が良い、寧ろ進んで脱退すべきである、十餘年前國際聯盟に加盟したのが悪かつたのである、過ちを改むるに憚ること勿れ、善は急げ、今は聯盟を脱退するに最も良い潮時である、踊れ後だ、一日も早く脱退すべきである。假令國際聯盟が滿洲國の獨立を認めても、聯盟脱退は之れとは別個の問題であるから、別個の問題として此際脱退を聲明し帝國の立場を自由にするが可い、といふことに歸着する。其れは大正七年の一月八日であつた。當時のアメリカ大統領ウォルソンは、歐洲を席捲した

大戰爭も

漸く終末期に近付きつつあるのを見越し、十四ヶ條の講和條件なるものを米國聯邦議會の兩院協議會に於て發表說明した。之は當時頗る有名なるものであつたが、其十四ヶ條の最後の條下に、ウォルソンは、初めて國際聯盟を以て講和の條件とすべきことを說明した。一體、國際聯盟なる觀念は、米國に於ては其起源古く（一九一二年タフトの主唱せる英、米、佛仲裁裁判條約一九一六年大戰最中に成立せる League to enforce peace）ウォルソンの國際聯盟に對しては其プロトタイプといふべきもので（ある）[illegible]の爲め採從に疲弊せる

一　歐洲諸國

の中には、かかる聯盟を希望せるもの多く、且つ聯盟の主唱國たる米國は、歐洲大戰に於てキャスティング・ヴォートを把握せる關係上、聯盟の成立は殆ど疑ふの餘地なきが如き形勢になり、吾國に於ても聯盟成立の曉に於て加盟の必要ありや否やにつき種々論議が行はれつつあつた際である。予は、第四百二十六頁の小冊子を物し、聯盟の決して加入すべきものにあらざることを高論し、其年秋パリー講和會議に出席せんとせる西園寺公爵の一行、及び外交調査會の會員に配布せり

其要旨は

タフトの唱道せる仲裁裁判條約、ウォルソンの主唱せる國際聯盟なるものは、過去に於ける數十次、數百次の戰爭其他非常手段に依つて、住むに心地良く、生産力最も旺盛なる地球の部分を悉く占領し、向後數百年數千年人口の增殖食糧の缺乏等の問題に惱まさるる懸念を持たない所の英米兩國が、戰爭は罪惡である、文明の破壞者であるといふ理屈を附け、領土的野心を以て戰爭を敢てする國々は、人道の敵世界平和の攪亂者として處罰することを約束せんとする、英米が自分の都合から割出した

手前勝手

な規約に外ならない即ち世界の現狀（Status quo）を基礎とし、現狀をば聊かでも攪亂せんとする者は世界の公敵としてたしなめんとするものである。其れに、向上心、世界制覇の野心を失へる二流國で、人口でも殖えれば領土を求めるなどいふ億劫なことはやめて置いて、産兒の制限をすれば可いではないか人生は、人間が現在與へられたる制限と條件の範圍内に於て面白可笑しく暮せば良いのである、脱線することはない、其れが利巧なのだと多數を擁つてゐる者が之に共鳴し、第三に、自力更生の力なく今日の支那の如く、常に

人の褌で

相撲を取らんとする、經國の第一義は「現を以て現を制するにあり」とするズルイ國が之に唱和して人道主義の名に隠れで、デッチ上げんとするものである。吾國の如く、資源に乏しく人口は年々八十萬人づつも殖えてゐるに拘らず、何れの國よりも差別的待遇を蒙り、入國禁止を以ていぢめ付けられてゐる國は、現狀打破で行くより外に方法がない。即ち、日本や伊太利の如く、向上心に燃え、人口は旺盛の勢ひを以て增加するのに、國土は狹小にして、お互ひに身を置くに所ないやうに、せせこましき國柄と廣大無邊の領土を有する國とは自らにして立國の根本を異にし

利害が初

めから衝突してゐるから、世界の現狀維持を目標とする同一規約で拘束するやうな聯盟に這らない方が良い。獨逸と日本とは、國柄が似てゐると言はれる。成程似てゐる點も多々ある。然し兩者の間には、主要なる點に於て相異がある。即ち、獨逸人は、過剰として戰爭の直後に於てこそ移民として排斥せらるるかも知れないが、日數が經てば、同じく白哲人種の片割れとして、南米諸國は勿論、北米合衆國加奈陀に於てでさへ其移住を歡迎せらるるに相違ない。日本人はどうか日本人は、以前から英米兩國に對しては出來得る限り

好意を示

し、歐洲大戰勃發と同時に、聯合國の一員として戰爭に參加し、懸命に彼等を援助せるに拘らず、戰爭が濟めば米國でも濠洲でも日本人を排斥するに違ひない。戰爭前から日本人を排斥してゐる。日本は戰爭に依つて世界の現狀を打破し、國土を廣め、國運の發展を圖るより外に良法を持つてゐない。其れで、聯盟としては、日本とか伊太利等の如き現狀打破を國是とする不逞不穩な野心國を仲間に引入れ、人道主義といふ假面を以て、手も足も出ないやうに、手枷足枷、二重にも三重にも動きが取れぬやうに拘束せねば、聯盟設立の目的を達成しないことになるから、是非共日本に向つては無理矢理に

加盟する

やうに進める場合に依つては強請し強求しやうとするかも知れない。それで、日本としては、懇望もだし難く、一時のお付合ひとして加盟することとしても、日本と聯盟他諸國家の間には、國の立前に於て到底調和し難い利害の衝突があるから、規約を破るか、脅嚇に膝を付くか、或は直ちに脱退せねばならぬやうな破目に陥るに決つてゐる。然し、由來外交と云ふものは、口先きの器用とか、權謀術數とかで行はるるものでなく、國家實力の發現であるから、日本の代表者にして、日本の國力が日本の主張を

貫徹する

だけ充分でないと思つたら、一時聯盟に加入するの餘儀なきに立至るかも知れない。斯くて止むを得ず聯盟に加入するとすれば、加入の先行條件として（一）世界各人種の平等、差別待遇の撤廢（二）差別的待遇の撤廢といふことから、當然生れて來る各國民移住の自由を主張せよ。若し此の二つの原則が認められなかつたならば（ウォルソンなどは小國民に對する壓迫の排除とか、民族自決などを聲高らかに唱へてゐるから、此際日本の

正當なる

主張を無視し得る譯がない筈だ）斷然聯盟に加入することを拒絶せよ。而して將來に於て取るべき行動の自由を保留せよといふにあつた

メトロの副社長　華かに東京入り

世界映畫界の大立物メトロゴールドウインの若き副社長アーサー・エム・ローエ氏は世界一周商業飛行の道途上海から來朝先月廿六日午前九時東京驛着列車で入京した驛頭には日活新入社のスター連が出迎へ華やかなるものであつた（寫眞はスター達に圍まれた中央アーサー氏）

日ソ關係の展望

NO5

―極東に於ける日、滿、ソ同盟は必然的である―

渡邊國弘

日ソ戰爭の衝突の可能性は以上東支鐵道及び北洋漁業問題の外に北樺太における石油利益がある、一九二五年一月日ソ國交回復後日本は北樺太に於て八箇の利益を獲得したがそのうち多くは利益を喪失し現有するものは北樺太石油會社の石油利益及び北樺太、鑛業の石炭利益の二つになつてゐる、そのうち北樺太石油は我國の石油國策上創立されたもので軍事的にも重大な關係を有つてゐる、即ち一九三一年についてみると、日本に供給された原油石油は總人三百四萬七千石、うち日本の産出額百七十六萬九千石でその日本の生産額のうち六三%百十萬六千石が北樺太石油の産出量でその採出油九割が海軍省に賣られてゐるのだ

× ×

北樺太鑛業の石炭埋藏量は約一億噸を下らぬといはれてゐるが、現在大して資本家を儲けさせる資源ではない、以上北樺太石油及び鑛業か、殊に前者が石油資源に乏しきわが國の石油國防上重要視さるべきは勿論であるが、然しその故に直ちに日ソ兩國の衝突を來すが如き事態は現在よりして何等想像されない。寧ろアメリカに次ぐ石油資源國たるソヴエート・ロシアが北樺太における一小石油鑛をとりあげて問題とするが如き愚はおそらくやらないであらう

× ×

以上述べた如く東支鐵道、北洋漁業、北樺太石油利權等の日ソ間の主なる經濟的利益保有の上においては現在において何等戰爭の危機を見出すことはできない、寧ろ東支鐵道經營については英、米その他極東に野望を有する列國の國際的共同管理に對抗すべく、又北洋漁業、北樺太石油については北洋の漁海に、あるひは森林のうちに埋沒されたる豐富な資源開發において兩國民の幸福を增進すべく相互扶助を必要としてゐる、利益の背反衝突でなく、寧ろ一致があるばかりではないか！然し戰爭の起る原因は

「戰爭が起るのがいいか、惡いか理窟があるかどうかは問題でない、理窟があれば無論起るだらうが、なくつたつて感情の紛れから起りうる」（清澤洌氏「アメリカは日本と戰はず」）

の例とする、高田保馬博士が「戰爭は人類生存中の自然現象であつて、人口の增加に伴ひ必然的に物資の相對的缺乏又は國家の慾望に起因する」（水谷忠氏著の『國際政治と戰爭』戰爭の意義第一〇九頁）といつて、戰爭が必ずしも物資の爭奪即ち經濟的資源に關する利益の衝突のみから發生しないといつたのはこの意味に於て正しいといはねばならぬ、假令ば一九一四年の凡そ三千萬の國民を犧牲にした世界大戰勃發の直接原因となつた墺太利皇太子のセルビヤ殺人の如きも兩國の間に和解が全く不可能ではなかつたが、清澤氏の所謂「勢ひ」が遂にあの大悲劇にまで發展さしたのだ、從つて日ソ經濟關係の相互依存關係利益の一致が必ずしも日ソ戰爭を防止することが能きないときもあらう、では一體日ソ兩國の資源獲得以外に何等の感情的本能的な衝突の危機が存在するだらうか！

× ×

最近の報道によるとソヴエート側の日露滿同盟提議についてわが外務省の一部で一、日、ソ兩國とも不侵條約加盟國であること　二、赤化宣傳防止は第三インターの地位に省りみて日、滿、ソ同盟結成によつては不可能なる事等を擧げて實現不可能なりといつてゐる（つづく）

臺展の印象（六）

―花形諸家の作品―

鷗亭生

郭雪湖氏の「玉峰秀色」は三曲屛風で中央に新高主山を配し左右に高山植物の花卉を配した裝飾風の作品、由來は此の畫家の何時もの特色たる細密さと克明さとで描き上げてゐる。郭中での錬り稈子と言へやう、木下靜香氏の「秋立つ日」は珍らしい枯り方を見せた作で本來の樣なうわついた作より遙かにガッチリと威儀を見せてゐる。審査員の作までグン／＼向上を見てゆく所に臺展の嬉しい味も一層に深い。陳進氏の「[illegible]の香」は克明に丹念に支那古風の花鳥畫を描いたものだが、聊か技巧の末に走り過ぎた嫌は無いが、人物の手先など彫刻若くは人形化して死なる形態の美に堕してゐる。然し技巧の方が一年毎に隠れてゆく點に進境を認め頼母しく思はれる。

× ×

臺展の東洋畫部における呂鐵州君の存在は、郭雪湖君と共に花形畫家として臺展場中に光り其の畫風も既に一派をなし、呂鐵州張りの作品も可なり多く見られる迄になつた。同君の今年の作は取材に於て寧ろ失敗してゐるながら畫然とした細密描寫の技巧が殆ど綜合的に通し其の方で觀者を壓服し其の畫に魅了してゐる。而君の行々しさには聊か反感を持ふが、あの細密の描寫花や松樹牡丹のすんなりした魂の籠つた迄の丹念さ、筆致のソツのなさなどすつかり畫面を引き立たせてゐる。畫家の美的觀賞が其の畫家の鮮かなる手法に依つて現實に畫面に躍り出てゐる所に此の作の優秀さを見る。

× ×

郭雪湖君の二作は共に特色あり其の對比も面白いが、此の畫家は個自分の本當に進みゆくべき途を暗中摸索してゐるかの感があり、ソレだけ前途に希望の曙光が關くひろがつてゐるわけだ。呂鐵州君の技巧は畫家の立場から言ふと大抵今年邊が頂點で之を分界として今迄から多少とも轉換の方面へ轉向せねばならぬ樣に思ふが、年若い郭君は昨年内地の美術界を覗いて早くも純南畫方面に方向轉換を見せて來た。その作例としての「朝陽」は試作としては相當に畫きこなしてゐる。切描にもナイヴな所に新し味を認へる。惟方鑑の池の描寫には彩筆による逆遠近法がもつと鮮明に出てゐるべきだらう。他の極彩色の「蕉苑」は斯うした種類の作としては今迄一番の出來である。克明な寫生から出發した此の青年畫家が寫實主義から寫意主義への轉轍を示し而も臺展のみに見られる斯うした「新しい將來の南畫」に新しい試みを見せて來たことは臺展及び本島畫壇の幸福と言つて不可はない。この意氣で鋭意進むべきである。

× ×

其の他の新進の畫家についても紙數の關係を縮めたいが其の時間を持たぬのは遺憾である。東洋畫の出品者は小數ではあるが何れも熱心に努力し其の眞摯味には誠に頼もしいものがある。此の努力と精進とがやがて優秀なる藝術品を生み出されるであらうことは[illegible]で疑はぬところである（完）

BOOK REVIEW ブック・レビュー

アメリカは果して日本と戰はぬか

―清澤洌氏近著を讀む―

K・C・U

近來刊行さるる日米戰爭ものや日露戰爭ものの種々雜多な、そして一二の權威あるものを除いては全く讀むに耐へないやうな低級な愛國心に訴へた煽情的な探偵小說的架空のキワ物の多いことはさすが大國の齋藤首相をして「國交を害するに至る」と嘆かしむるに至つた。とりわけ日米戰爭ものは上海事變以來再三スチムソン長官の恫喝的言辭、スパイ事件等によつて兩國輿論が尖鋭化するにしたがつて愈々多く「ヤンキー討つべし」の論は無手法に熊公八公をして昂奮せしむるに至つた

かかるキワ物的日米戰爭論や架空的探偵小說的日米戰爭論氾濫のうちにあつて清澤洌氏によつて投ぜられた、この一書は「アメリカは日本と戰はず」とのキワ物的表題にも拘らず自信的な、狂氣じみた日米戰爭論者にとつては頂門の一針を與ふるものでなければならぬ

著者は本書の中でも斷つてゐるやうにアメリカに於ける排日熱がもつとも熾烈であつた上海事變當時アメリカにあつて「電車の中でも憎々しげに睨みつける」あのメリケンの恐れる眸を體驗しつつ言論に文章にアメリカの誤解を解くべく全米を驅け巡し來つた人である。惡くともアメリカに在つてアメリカの排日の眞相を察知ほどにヂャーナリスチックに把握した人はないといつて過言でないと信ぜられる

その人が、數年よりかで闡明し「アメリカは日本と戰はず」その結論を把握したのだ

われらは、これだけでも著者に對し相當の敬意を拂つて本書を讀まねばならぬ筈だ

× × ×

四六版三七四頁、内容はさすが在米數年の見聞に基づくあらゆる資料が豐富に盛られ、且つその節々の認識の深さは敬意を表してよい、ダグラスやチャップリンやオリンピック競技に狂氣じみた見物をかんじる日本人をインフェリオリチー・コンプレックス即ち自己劣等感に基くものであると喝破するあたりは、この人にしてこの言あるを意外に思ふくらゐである、

だが、本書を一氣に讀了した後わたしは不思議な疑問が殘つた、これほどに而も體驗によつて與づけられた豐富な資料をかく的に逆說的に立證的に組み[illegible]れながらも、結局本書は[illegible]た近代的な建築術によつて[illegible]つた一箇の逆說的建築物にす[illegible]ではないかといふことであ[illegible]

即ち、ここに於いては[illegible]富な資料と經驗の結果が「[illegible]カは日本と戰はず」との結[illegible]したのではなく、はじめか[illegible]メリカは日本と戰はず」と[illegible]に基づいて諸種の豐富な材[illegible]驗が、利用されたにすぎな[illegible]はないか、といふ疑問であ[illegible]

したがつて、折角豐富な[illegible]驗が個々的知識において[illegible]べきほど深く且つ廣いがこ[illegible]的に綜合的にみるとその[illegible]知識が全くバラバラに離れ[illegible]立したりしてゐるのだ

その結果「アメリカは日[illegible]事せず」との理由が[illegible]

[illegible]既刊[illegible]行される現狀[illegible]東京[illegible]第一相互[illegible]定價一圓五十錢）

曙光

(149)

生方敏郎作　中野修二畫

四面楚歌（五）

幹田は起つて、座蒲團を持つて來て、大家の妻にすすめたが、彼女はそれさへ敷かうともせず、蒼白な顏に白眼ばかりを光らせてゐた。そして一ト通りの挨拶が終ると、また更に一つ二つ空咳をした上で。

「昨日澄江さんが、手前どもへおいでられまして、すぐに疊代へをしろ。疊代へをしないなら、今月の家賃は拂はないから、と仰言いますので……」

と、いつて、一つヂロリとその白い眼で、幹田を見てつばきを呑んだ。

幹田は、かねて疊代への件は澄江の口から幾度も聞いてゐたものの、昨日澄江が自分に一言の斷りもなく、大家へ獨斷で駈け合ひに出向いたことは、少しも知らなかつたばかりか、「疊代へをせねば家賃を拂はぬ」といふ如き、暴言を吐いたことまでは、夢にも想はないところなので、この大家の妻の不意の逆襲には、少なからず面喰つたのだつた。

で、彼は暫らく何といつていいか答へに窮したので、ただ

「澄江がそんな事を申したとは、私は少しも知りませんでしたが……」

と、いひかけるのを、大家の妻はその顏色を見て、「もう勝利は此方のものだ」と思ひ込み、今度は聲も一だん大きくかさにかかつて來た。

「そのことは、先生が御存知ないことか、先生のお言ひ付けか、手前どもの方では、そこまでは分らないことでございますが、兎に角疊代への方は、主人と一應相談いたしませんと、私の一存では返答も出來かねますから、とさう申しまして、昨日澄江さんには、一旦歸つていただきまして、そして、夜主人の歸宅を待ち、早速その事を話しましたところ、疊は五年代へたんだが、まださう痛んでゐるらしくも見えないから、今またここで取り代へるつてことは出來ないが、お家賃の方は家をお貸しする時、若疊を代へなければ拂はないといふ條件付きで、お貸したわけではないんだから、受け取る物は當然受け取らないと困ると申して今朝役所へいつてしまひましたんで、只今私はそのお斷りに上つた次第なんでございますが……。」

と、ここでまだ何か言ひ足さうにして、言葉を切つた。

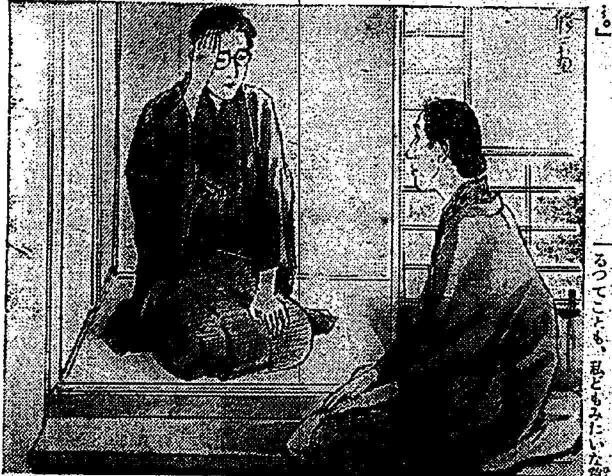
幹田は聞いてみて、不愉快になつた。大家の妻の言葉には、成程理窟の筋道は立つてゐた。併し其言葉の一つ一つが癪に聞こえたからだ。同じものでも、疊は少しいたんだやうだが、まあ、もう暫らくしんぼうして下さい、とでもいふなら、こちらも心持よく忍べるところを、さうではなく、此方の要求を一蹴して、只家賃のみを請求する上に、言ふ言葉がトゲトゲしく、其處に少しの情味もない。幹田はそれが不愉快だつた。

「はあ、さうでしたか？私はまた澄江が何と申上げましたか、少しも知らずにゐたんでしたが、其家賃の方のことは、決して御心配下さらないでも、間違ひはありません。併し、疊は、奥さん、もう可也古くなりましたよ。家は人數が少いですから、割に擦切れたりしちやあゐませんが、他の方は大分古びてますからなあ。だから、若出來たら、一つ更改していただきたいとは、思つてたんです。」

幹田に澄江の申出でからみれば[illegible]

然るに、大家の妻の要求は全く意外だつた。

「先生、[illegible]返しと[illegible]けれど、それも一二[illegible]でありませんし、[illegible]借家舖の疊とちがひ[illegible]物を使ひましたんで[illegible]お金がかかつてゐる[illegible]すから、さうチョイ[illegible]るつてことも、私[illegible]



新刊ゴシップ

◇大好評の講談社版「日本の決意」の著者荒木陸相が朝鮮總督時代からの知合であるが首相自ら自力更生運動の街頭進出をやつてゐる今月國民の自覺を促すに重要た役目をもつこの快著を是非とも全國民に奬めたいと云ふ老首相の勢意が同書の序となつてその卷頭を飾つてゐる

◇荒木陸相も時局の忙しい昨今多忙の中に同書を讀んで「國難日本必生の道を說く萬民必讀の國民讀本」だと推奬してゐる

萬なかだち　求職一件一回　其他一回　[illegible]名

電話三四〇二[illegible]　築地町二ノ[illegible]

基隆電話　本町[illegible]

土地　[illegible]

賣家　[illegible]

女給さん募集　新世界[illegible]

店員入用　[illegible]

女給十名　[illegible]

金融　[illegible]

恩給月壹分　臺北市[illegible]

恩給　[illegible]

断然確効をあらはす

精力体力甦生薬

かくの如き場合

◎肩腰のコリ　◎運動づかれ　◎乳のコリ　◎うちみ　◎リウマチス

妙布　外用

妙布の作用

◎全國藥店にて販賣す

秋に入って腸チフス猖獗
島都十月中の發生數五十四名
昨年に比べて二倍

例年なら秋口に入つて下火となるべき臺北市の腸チフスが本年は下火所か益々猛威を振ひ十月中には前年の三倍餘といふ空前の記錄を示し、而も再び内地人の患者が殖えたことは

注目すべきである、臺北市衞生課の調査による十月中の腸チフス發生數は内地人三十二名本島人二十四名、計五十六名で前年十月中の發生數十八名に比すれば實に三十八名からの增加である、而して十月の發生患者中死亡者は内地人三名、本島人四名（内一名は死體檢案の結果決定）で十一月二日現在市内の病院に入院中の

患者は 稻江醫院十七名、赤十字醫院十四名、馬偕病院五名であるが十月中患者を出した箇所は
△御成町六△下奎府町五△日新町四△河合町三△兒玉町三△老松町三△錦町、大正町、濱町、表町、文武町、東門町、綠町（以上各二）△太平町、馬場町、佐久間町、京町、圓山町、元園町、新起町、六張犁、有明町、新榮町、明石町、本町、宮田町、上奎府町（以上各一名）
右の如く全市内に及び前途

樂觀を 許さないものがある、市民は生水生食などをせぬやう食物に充分に注意して欲しいと市衞生當局は語つてゐる

工賃引下げ要求で
疊屋の職工罷業
年末を控へて業主と對立
結局は近く落著か

本年も末近くなつて疊換への時期に入つたが一般の物價昂騰に伴ひ疊材料も幾分値上りを見たので臺北疊業主組合ではこの値上りを職工の工賃に轉嫁すべく先頃職工側に對し工賃引下げを要求するに至つた、即ち從來の

疊工賃 は表換二十二錢及び裏返し二十錢（官舍は二十錢及十八錢）であつたものを二錢宛引下げて官舍同樣に二十錢及び十八錢にしたいとの申し入れであつた、よつて臺北疊職工組合（組合員約百三十名）では右の業主側の要求に對する對策を講ずるため十月三十日市内綠町大石方にて臨時總會を開催して業主側の要求に反對の旨を決議し、且つ之が容れられざる場合は罷業に入るべき意思を表明したのである、斯くて目下のところでは業主側と職工側との交涉纏まらず、市内疊屋の職工は全部

罷業中 である、一方節季が近づくに從つて内地から入り込む疊職人も臺北市だけで五、六十名にも上るのであるが、若し内地職人が臺北在住の職人に加擔すれば業主側としては大なる脅威を感ずる譯であり、又職工側としては内地職人が業主側の申入通りに仕事をするとすれば結束も崩れる道理であるから双方共微妙な空氣がただよつて居る、併し目下の情勢では業主側の言分を聞くに前記の樣な工賃引下の要求を

提示し た譯ではなく却つて職工側より從前通りの工賃でやらして貰ひたいとの申入れがあつたので引下げずに從前通りの工賃で行く心算りであると逃げを打つてゐる者もあるので、本問題は擴大することなく近く落著するものと見られてゐる

直取組合
目鼻つかず

【基隆電話】基北移入酒・醬油の組合は二日郵、商船社支店長と基隆北ビール共販會社樓上にて會見直取運賃引上はあく迄も押通す意思ありや否や確かめるところがあつたが、之がため運送業者の兩社支店長との會見日取に延期のやむなきに至つた、尙直取組合設立についてはステベー荷役會社が頑强に反對說を主張してゐるため四船會社の統制がとれず、今のところ一向目鼻がつかぬ模樣である

船溜新設を
當局に陳情
石門庄民の意氣込盛ん

田中淡水郡守、石門庄長、助役らは二日午後一時總督府水產課を訪問し、石門に船溜りを新設する件につき懇々陳情同二時半辭去したが、陳情の内容は

同方面は眼前に好漁場を控へながら船溜がないために充分の活動をなすことが出來ない、而も陸上の產業は茶其他あるけれども將來大なる發展を示すべきものなく、唯水產業によつて發展を圖るの外はない、それで一日も早くこれが實現を希望するもので、總工費三萬七千圓を要するが其内一萬圓を地元民が負擔するから殘りの二萬七千圓は臺北州と總督府において補助して頂きたい

といふにあるが、地元民としては一萬圓の内四千圓を特志家の寄附、三千圓を一般の寄附に俟ち殘り三千圓は勞力で提供せんとする計畫であるが、地元民の意氣込盛んで特志家の寄附としては一千圓を筆頭に二百圓三百圓と大口の寄附が多く既に三千餘圓に上つてゐると

和戰兩案を持ち
交涉委員が出發
川島芳子さんも急行

【新京一日發電通】小松原ハルビン特務機關長は一日午後四時新京發滿洲里監禁邦人救出を協議し同氏は和戰兩案を持つて二日朝マチエフスカヤに乘り込む豫定、尙多田少將も川島芳子同伴マチエフスカヤに急行蘇炳文に歸順を勸告すると共に急速に監禁邦人釋放に協力することになつた

フラルヂの
奪還を企圖
叛將張殿九が

【チチハル一日發電通】叛將張殿九は札蘭屯より前線の朱家坎に來り自ら正規軍三隊約二千と義勇軍千六百を指揮し富拉爾基の奪還を企圖してゐる、彼等は百乃至二百の少部隊で晝夜間斷なく襲擊してゐるので我が下枝部隊は僅か〇〇名と友軍の滿洲軍四百とで零下十度の嚴寒を冒して前線六キロの警備に當つてゐる

小原大尉らは
存命と判明
寺尾少佐も無事

【奉天二日發電通】滿洲里に於て反軍に殺害されたと傳へられてゐた小原大尉及び國境警備隊宇野隊長はその後調査の結果依然生存のまま滿洲里日本領事館に監禁されて居ること判明した、尙海拉爾の寺尾少佐も無事同地に生存し居ること確實となつた

舊廳舍の跡
廢墟と化す
大部分は持去られて
裏の築山も植物園へ

臺北城の本丸に當る舊廳舍も長い歷史の跡を一炊の夢として永久に取り拂はれつつある、この舊廳舍は淸國巡撫たる劉銘傳及び次の巡撫邵友濂の居た巡撫衙門或は布政衙門の跡であつた、然し其の建物は割合に新しく日淸戰爭の初め頃漸く出來上つた位で唐景崧が入つて幾何もなく皇軍の爲め占領されたものと言ひ傳へられ、その

＝歷史＝ は約四十年くらゐだと言はれてゐる、この由緒ある建物も先頃から他へ移築することに決し取り毀し工事中で主なる部分は既に持ち去られ今は廢墟と化してゐる、好事家や考古趣味の間にはこの建物を取り毀したら其の跡から何か珍寶や財物が掘り出されはしないかなど好奇心を躍らせてゐるが未だ何も發見されない、尤も公會堂の本建築となり地下を掘り返したら或はびつくりする樣なニュースが飛び出すかも知れないなどとも持て囃されてゐる、尙舊廳舍の裏にある花崗石から出來てゐる築山は純支那式のものであり之も

＝保存＝ したいとの希望から現狀の儘植物園内へ移すことになり井手技師が設計を進めてゐる、この築山の中には室もあり山の上にはバルコニイなどもあり支那式庭園の一部として珍重さるべきものの故その儘移すことに決つたものであると（寫眞は舊廳舍の取り壞し跡）

支那共產黨の巨頭
陳獨秀捕はる（下）
救命運動果して奏效か

捕はれた支那共產黨の巨頭陳獨秀に對して南京で如何なる判決が下されるかが目下注目を惹いてゐるところであるが、國民政府要人蔡元培、楊杏佛、柳亞子等は二十三日附をもつて中央黨と國民政府に對して左の如き助命請願電報を送り死一等を減ぜんことを歎願してゐる

聞くところによれば陳獨秀は病臥中逮捕、南京に護送されたと言はれてゐるが、陳氏は早くから革命を主張し、かつては張繼、蔡行殿等と上海で國民日日新聞を發行し第一革命後には柏文蔚と安徽の政治の面に盡力をたて、民國八年には五四運動の際新文化運動を鼓吹し國民革命に間接援助をした人である、不幸にして今日は主義の相違から共產黨に走つたが、後共產黨の暴動政策に反對し「共產軍を土匪なり」と叫んで共產黨を除名された、で、現在の彼は歐米立憲諸國の共產黨議員と變りはない、冀はくばその奇宿を憐れみ、その人才を愛惜する見地から特に恩典に浴せしめ、新しき路に進ましむるやう取はからはれれば支那の學術、文化のため幸ひである

これ等の助命運動が果して奏效するかどうかは全く豫想出來ない

◇

先に行動派の首領鄧演達が逮捕された時も蔡元培、宋慶齡女史などの運動があつたが、知らぬ間に南京刑場で銃殺されてゐた先例もある、又極東赤化の大元締ヌーラン夫妻が逮捕された時も宋慶齡等は躍氣になつて減刑運動をなしたがこれは極く最近無期徒刑に處せられた

◇

その他一九三〇年には共產黨中央派の大立物向忠發が上海で逮捕され直ちに銃殺され、左翼文學者に對しても大彈壓が下され、一時盛んであつた支那文壇の元老魯迅、郁達夫、郭沫若、蔣光慈、田漢等の左翼作家聯盟、左翼科學者聯盟、左翼畫家聯盟も今は見る影もなく潰滅し、文壇の形勢も支那政治現象と何等變るところなく混亂極まりなく、同福生活そのものが不可解な情勢に陷つてゐる、魯迅氏は眼を病はれ、その生活に僅かに内山書店主人内山完造氏の保護を受けてをり、郭沫若は福岡の鄕里日本の千葉縣で學究生活をして時折原稿を送つては出版してゐるが、郁氏は遂に安心出來る生活をしてゐる方で、蔣氏は今尙上海の飯居で小新聞に創作など書いてゐる仕末

◇

國民黨がかかる强壓政策を放棄せざる限り陳獨秀の助命は絕望と見ざるを得ないが、蔣介石の所謂政策が蔣介石の手許まで傳達すれば或は極刑を免れるのではないかとも思はれる

◇

かつては國民革命のために活躍した人物である、殊にスターリン派から追はれた今日では國民黨にとつては恐るべき敵手ではなく、利用すべき第三者の立場にあることからも死罪だけは免れさうな氣もする、陳獨秀の略歷左の如し

字仲甫、號實庵、五十三才、安徽省懷寧縣の人、日本の正則英語學校卒業、東京高等師範修業佛蘭西に留學、辛亥革命の時柏文蔚に從ひ、柏が安徽省主席となるやその下に秘書長となり第二革命に追はれて亡命、民國五年孔子教廢止論で一世を震撼し康有爲の新孔保皇論に挑戰、民國六年一月蔡元培の下に北京大學文科學長となり急進思想を鼓吹し、胡適の尻押しをして文學革命を完成、民國八年五四運動の際段祺瑞に逮捕、ついで北京大學を去り廣東、上海で實際運動に從事、民國十三年社會主義から共產主義に轉じ國民政府中央委員、同時に第三國際支那代表となり蔣介石の淸黨斷行で追はれロシヤに入り、後トロツキー派となり第三インターナショナルを除名され今日に至る

（一〇・二六、上海にて日高生）

東部の水產業
も視察
朝鮮の西田技師一行

朝鮮總督府水產試驗場技師西田敬三、同技師内田惠太郎、鎭海養殖試驗場主任藤本政男の三氏は先般打連れて來臺、動物學會大會に臨み島内視察に際しては一行と袂を別れ高雄州東港郡の烏魚漁、安平の水產試驗支場、臺中州鹿港水產試驗場、新竹州養殖場等の視察をなし三日夜歸北するが更に四日朝から三日間に亙り總督府金村技手の案内で東部の水產業を視察することとなつた、西田技師は海洋觀測主任、内田技師は生物化學主任、藤本主任は養殖の權威者であるが朝鮮總督府から三方面の權威者を派して本島の產業を調査するのはこれが始めてである。尙一行は來る七日基隆出帆の扶桑丸にて歸任の途に就く由

竹内支店長は
十六日離臺

【基隆電話】竹内三一氏は曩に基隆商船支店長より大阪支店長に榮轉したが十六日の瑞穗丸で赴任する、氏の基隆支店在勤は二年二ケ月、後任支店長牧野元氏は八日入港の扶桑丸にて着任すると

鳳凰城驛に
匪賊來襲
附近の橋を破壞

【奉天二日發電通】二日午前零時頃安奉線鳳凰城附近（安東を距る三キロの地點）にある橋梁一及び電柱六本が匪賊のため破壞され、同時に鳳凰城驛は兵力不明の匪賊に襲擊されたが我軍警は直ちに之を擊退、敵は死體三箇を遺棄して逃走した、我守備隊の下士一名負傷した

畫家が發案した
油蟲撲滅法
宮川衞生課長が太鼓判

先頃來臺、繪行脚中の某スケッチ畫家がお門違ひの油蟲驅除方法を發案したと云ふ話—チフス流行の折柄州衞生當局では耳よりな方法だと州廳内の便所で

實驗 したが宮川衞生課長はその效果的であるのに大喜び、「油蟲黑燒き法」と取りきめに命名して宣傳する事となつた、その方法は至極お手輕だ、即ち油蟲の巢窟である便所に新聞紙に點火して翳して燒き殺すので紙の二、三枚も燃やせば充分目的が遂せられると云ふ譯である、宮川課長はそのきき目について太鼓判を押して語る、新聞紙の一端に火を付けて便所に投げ入れると踏板の裏にくつついてゐる油蟲は恐らく火中に落ちて死滅するのでその

效果 は百パーセントである、患者や保菌者の便所には極めて有效だ、日當りの惡い暗い在來の便所には極めて適當で日中行ふともよい夏季であれば徹底的に驅滅が出來る、併し火災を誘發する恐れがないとは云へないから充分注意が肝要だ

皇軍の惡口を列べた
カード入煙草を輸入
カードだけ基隆稅關で沒收

【基隆電話】昨年滿洲事變勃發以後は英雄馬占山なる文字とその肖像入りのカードをつけた支那煙草が盛んに賣出されたが、最近は中國中和煙公司製造の「福風牌香煙」と稱する煙草に十九路軍活躍の圖と題した寫眞入りで裏面に我軍の惡口を並べ立てたカードが入れられて發賣され、二日基隆入港の鳳山丸で臺灣にも始めて持込まれたが、基隆稅關ではカード丈を全部拔き取つて沒收した

臨海道路は
三日に復舊

【花蓮港電話】臨海道路復舊工事はその後意外に順調に進捗して三日花蓮港蘇澳兩地ともバス運轉を開始する事になつた

靜修女學校運動會

靜修女學校では六日（雨天順延）午前十時から第二回運動會を擧行し同校の特色たるダンスも本年は更に淸新なるものを觀覽に供する由

廣東の支那紙が
又も不敬記事
吉田總領事が抗議
從つて來臺が遲延

【基隆電話】吉田廣東總領事はプラタス島問題につき總督府と打合のため先々週來臺することになつてゐたにも拘らず未だに來臺せぬので、一般に不審がられてゐるが一日基隆入港の鳳山丸で歸臺せる某氏により之は十數日前廣東の某支那新聞に我が皇室に對する不敬記事を掲載したので、廣東政府當局に嚴重抗議を開始したためであるとの理由が傳へられた

鳳山丸ニユース

【基隆電話】商船廈門支線鳳山丸は豫定より遲れ二日午前十一時基隆外港、午後一時内港に入つたが同船は檢疫解除の第一船である同船により左の情報が齎された

厦門の 共產黨は官憲の取締嚴重で去月十八日には彼らの策源地六ケ所が一擧に襲はれ全く力を失つたが、それでも尙策動に激しく去月三十一日にはライチングサンの石油タンク附近に放火爆破をはからんとした

陳國輝が部下と
近く臺灣に亡命か
厦門の共產黨は力を失ふ

題である、反日會は組織されて一ケ年、二月役員が改選される事になつてゐるが同會は工人とインテリとが内部で抗爭を續けてをり二日の改選は注目されてゐる

福州に 於て十九路軍將兵館に捕はれた陳國輝は部下の何顯祖と共にこの程脫出せる模樣で某方面に收容されてゐるとの風評が高い、又一部には陳國輝は秘かに臺灣に亡命するであらうと傳へられてゐる

アフガニスタンは
國民擧つて親日
江原亮勇氏語る

同船で一ケ年に亙り印度アフガニスタン、ペルシヤ等を視察してゐた大阪青年社主幹日蓮宗布敎師江原亮勇氏が香港から來臺した同氏は昨年の今頃目的地に向ふ途次本島に立寄り講演を行つた事あり、今回も珍らしい觀々視察談をやるとの事である、尙同氏はさる七月七日アフガニスタンの國境において六名のパパン蠻族に襲はれ後手に縛られ眼隱をもつて毆打され左足に銃傷を負ひ人事不省に陷つたが漸く危地を脫し得たとの事で今尙繃帶をしてゐた氏は語る

私の視察目的は宗敎の社會に及ぼす影響と自治運動の狀況を見るにあつた、アフガニスタンは國民擧つて

親日で 軍隊青年團等は總て日本式の訓練が施されてゐる、尙印度タゴールの森林大學に招かれて行つた柔道家高垣五段は同大學の招聘期限が切れてアフガニスタンに入り王宮で國賓待遇を受けつつ柔道の指南をやつてゐる、柔道熱は大したものので腕に覺えのある人はどんどん出かける事だ、印度は西北方面は元氣溌剌としてゐるが中部地方は疲弊しきつてゐる、私はガンヂーの獨立運動の今後について研究したが、全印度民族中ガンヂー支持者は僅か三分一位で、ベンブール地方は反ガンヂー主義派の勢力が强い更に注目すべき事はアナーキストの

擡頭で アナーキストソサイエテー迄作られてをり英官憲もこれを防止める事は至難らしく將來はこれらアナーキストによつて印度は握られるのではないかと思はれる

饑餓行進
遂に暴動化
警官隊と衝突し
負傷者多數を出す

【ロンドン一日發電通】數日來ロンドンを騷がしてゐた失業者の饑餓行進は一日に至り遂に暴動化し炭坑大罷業以來の險惡なる事態を現出するに至つた、即ちウエストミンスターに集合せる失業群は開會中の議會に示威せんと行進を開始し、警官はその周圍を遮斷とし失業代表が議會に行かんとするを阻止したが失業群は次第に增大し遂にその勢ひを支へ得ず警官隊は棍棒を揮つて應戰し各所に亂鬪が行はれ多數の負傷者を出した、興奮せる失業群はトラフアルガル廣場ピクトリア通り等で暴行、騎馬警官出動して漸く鎭定、午後十一時全市平穩に歸したがこの爲め議會附近は戒嚴令がかれたる如き狀態を呈し市民戰々恟々たる有樣であつた

九龍丸第一日向丸の
乘組員救助さる
英國汽船に依る
新高丸はまだ不明

【香港一日發電通】安南海で行方不明となつた鹽藥漁業會社のトロール船新高丸搜査のため馬公から派遣された驅逐艦は昨日午後四時香港着會社側と打合せた後現場に急行した、新高丸の消息は今尙不明である、又東沙島に出漁中の九龍丸、第一日向丸は二十九日午前一時頃暴風雨のため激浪中に二晝夜漂流中英國汽船に船長以下三十一名救助され昨夜當地に到着した向國鹿兒島縣船籍漁船三京丸（一四噸）は支那沿岸航行規則即ち百噸未滿の船舶は許可なく航行するを禁止すとの條文に觸れ二十五日九龍稅關監視船に抑留され船長以下九名總領事館に引渡された

新高丸搜査打切
驅逐艦馬公に歸航

【馬公特電二日發】新高丸救助として海南島に急航した驅逐艦は現場に於て極力搜査したが遭難後十日もたつた事とて發見する事出來ず巳むなく本日馬公に向け歸港中である

貰つた賞金を
貧困者に贈る
ゴンドラの人命救助で
十四消防夫を表彰

既報八月二十八日大雷雨の際溺死したカフエー・ゴンドラの人命救助に臺北消防組第二部井上富吉、川西政吉、西本賢二、安田定藏、八張文藏、山本常吉、西山孝四郎、深堀宇市、久保新太郎、鎌田新一、野治勝守、堀松常吉、中野義一、久保只一の十四氏が目覺ましい活躍をなしたのを賞するため臺灣消防協會長から表彰狀と賞金を出したので一日高山消防組長から夫々傳達した、右の中金一封を貰つた某消防夫から匿名で

人命を救助するのが消防夫の本分であるので賞金は貧困者に上げて下さい

と貰つた金全部を消防組宛に送つて來たので、消防組ではその奇特な行ひを賞めてゐる

東園敬老會

臺北市同風會東園支會では三日の明治節を卜して午前九時半から東園公學校講堂で地方の高齡者を招待して敬老會を開く、當日は兒童の餘興、酒肴、記念品贈呈等を行ふ筈因に此度の催しは地方として始めてで、從つて資格者は九十五名、最低年齡が七十歲、最高が八十八歲である

密航少年
送還さる

同船に二内地人少年が香港から送り還されて來たが、右は本籍地鳥取縣東伯郡村鄕里の高等小學校卒業後神戶の某パン屋で小僧をやつてゐた關本榮之助（一七）で去月二十二日神戶出帆モンテビデオ號でブラジルへ密航をはかり香港で英國官憲に發見されたものである、密航者の制服をつけた同少年はサルンの一隅に小さくなつてゐたが記者の問にせまい日本が嫌になつたのでブラジルで百姓をやり金を儲けるつもりだつた今は金は一文も持つてゐないと答へてゐた

旭校の菊花展覽會

旭小學校では例年菊花の栽培を行ひ兒童に觀賞せしめて情操の陶冶を施して居るが本年は殊に出來榮えがよいので校庭に陳列して全兒童に觀覽せしめ尙三日から向ふ五日間父兄並に一般の展覽に供する

臺資會記念謠曲會

臺資會第二百回記念謠會は東門町同院跡（第一教育會館）に於いて開催、番組左の如し
鉢木、俊寬、小督、養老、鐵輪、舟弁慶、百萬（番外）熊野、岡田友若

自由人聯盟野球戰
初日の番組

臺北自由人聯盟野球試合は十一月三日より新公園に於て開始されるが參加隊名及び初日の番組左の如し
圖南隊、齒科醫師隊、藥劑師隊、辯護士隊、記者團の五團
午後一時　醫師團ー記者團
午後三時　藥劑師團ー辯護士團
尙記者團のメンバーは左の如し
（投手）井上直本田中（捕手）水井（一壘）志波松田（二壘）坂元萩川

萬華世界館の
入場料値下

臺北萬華世界館では觀客サービスの意味を以つて從來一等入場料八十錢、二等五十錢、三等三十錢であつたものを十月三十一日より三等を廢して一等六十錢、二等三十錢に値下げした

けふの催し

△州下女子中等學校陸上競技大會　午前九時半から帝大競技場
△自由人野球、醫師團對記者團午後一時、藥劑師對辯護士團午後三時新公園
△第三高女運動會　午前九時から
△祝兒　中和庄林仲佐氏庭園
△臺西美術展覽會　第二師範、敎育會館午後九時まで
△臺北秋季野球大會　商門校（十時法曹ー州）鐵成校（十一時パブアー稅關一時守谷ーNSC）新公園（九時圖南ー州十一時會計ー鐵道）

◇訂正　本月二日附夕刊所報「相い商買敵を警察に告發云々」の記事につき告發者再び警察當局より左の如き訂正申込みありたるを以て之を取消す
告發の動機は小森某なる者が無資格無免許で藥劑師業務をなさんとするを聞き一般正當な營業者擁護の利益のため捨て措けずと思料した故である

趣味の展覽會
五六日本社三階で開催

臺北郵券俱樂部主催第三回趣味の展覽會は五、六の兩日、本社三階にて午前九時から午後四時まで開催されるが、蒐集品及出品者の主なるものは左の如くである、尙會場にて切手の即賣もなす由
△臺灣關係貨幣、臺灣古文書及銀票類（阮孝龍）△臺灣土俗標本（排非進）△各國使用濟封筒（深川市次）△外國ホテルラベル（竹内達弘）△臺灣鐵道乘車券（鐵道部運輸課）△郷土玩具（立花壽）△各船舶ラベル（日本郵船）△刀劍、小柄（鈴木）△滿洲國切手帖（塩仁）△日本郵便關係記念（杉浦秋作）△外國切手（谷川梅人）△納札、宿屋票（杉山房太郎）

（三等）倉田本島（進戲）鈴木（左與）奥山（中部）草屋田上（右與）西澤諸方

マラソン二君
三日嘉義出發

【嘉義電話】高雄基隆間走破のマラソン二君の内國森君は二日午後四時半嘉義驛に到著した、陳野君は足を痛めてゐる爲稍後れて同五時二十分同所についた、兩君は二日夜は嘉義に一泊し英氣を回復して翌三日朝六時嘉義驛前を彰化に向け勇ましくスタートする筈

新案珍味　新發賣出し
カクテル餅
臺北名物　■御進物箱詰は五十錢より　■八ケ包十錢
風味絕佳美味永らく保存に耐へ變味せず、是非御試食の程水月の新製品どうぞ御引立を
臺北　水月堂製菓部　電八七三番

本日公開　新世界館
ダグラスの世界一周
僅か八十分で世界一周ができます、ダグラスの茶目と跳躍と笑ひの長尺ミッキーマウスや旅行趣味のお添物
ダグラスの魔術に御用心あれ！！全發聲
蒲田作川崎弘子竹内良一主演◇◇蒲田喜劇小倉繁六瀬河子主演
人生の處女航海
◇チャップリン上位くか

漢文臺灣日日新報

歲出激增增税等不能
新規要求極力削減
豫算省議內務農林之分終了

二日東京電。明年度豫算編成所關大藏省豫算省議。二日午後二時。開於藏相官邸。高橋藏相以下出席。關新規要求查定。藤井主計局長。說明主計局查定原案。後審議內務。農林之分。午後十時半散會。即新規要求總額。合其後追加要求。達十四億八千萬圓。主計局依左記方針。削減爲六億圓。

一、增税其他歲入增。此際雖不可能。而歲出激增。財政計畫不確立。新規要求。惟限於左記各項者。極力削減而容認之。

甲、時局匡救施設費。

乙、法令。契約所關義務的經費。

丙、滿洲事件費。

丁、國防充實所要最小限經費。

二、時局匡救施設。雖有議會之議決。而計上以明年度裁止。財政上實行上多難。故照當初計畫。至九年度。三年繼續。

三、匡救施設。鑑於農產物價騰貴其他情勢好轉。當初計畫。幾分縮少。依此方針查定。結局時局匡救費。除陸海軍。僅一億六千萬圓。八月臨時議會明年度公約三億圓。乃大縮少。然內務。農林俱承認者殆爲時局匡救費。兩省合計一億二。三千萬圓。豫算省議。種々審議結果。先承認主計局原案。意見一致。二日將查定文部遞信其他豫算。

地方財政調整交付金
豫算省議削除

二日東京電。內務省。爲救濟農村。立地方財政調整交付金制度案。其經費五千九百萬圓。計上於明年度豫算。一日大藏省議審議結果。右交付金制度。不得贊成。乃削除之。

美政府對滿洲態度
洛氏紐育通信

二日東京電。長岡駐法大使。有報告到外務省。國際的有名記者洛桑氏。於三十日付馬丹紙。通信紐育特電。對於軍縮問題其他之美國政府態度。惹起國官民注意。其中揭美國政府對於滿洲問題態度如左。美國雖不對反日本對中國之主張。然竊繞其手段。本之意思。而加以經濟的壓迫。欲適用報告書結論。或欲援助中國。或禁止日本供給兵器。則美國拒絕之。美國可受諾之處。乃僅禁日本公債之公募。而以滿洲占領爲遺憾。而拒滿洲國承認。若聯盟反日私立銀行。應其借款之事。政府不得禁之。日本不論外國意見如何。得以追究其所趨。日本對於滿洲得實現各般施設。若日本對美國大商社。附與利權。則不論何人。皆不得妨害其於滿洲行動也。

藏陸兩相
第二次會見
尙未一致

二日東京電。一日閣議後。荒木陸相。與高橋藏相。第二次會見。折衝陸軍豫算。兩者間意見猶未一致。今後同問題之決定。必有相當曲折。荒木陸相曰。與藏相折衝。無如世上所傳之內容。要之軍事豫算。其認容乎。減額乎。不能豫斷。而與高橋藏相之間。國策所關。若能諒解。當可解決也。

祝壽會
田中光顯伯

二日東京電。維新元勳田中光顯伯長壽祝賀會。一日夜開於東京會館。翁以九十年間。盡瘁國事。故山本內相。荒木陸相。小山法相。德富蘇峰氏以下朝野名士約四百名出席。極其盛會。九重及各宮家皆有御下賜品。來賓祝辭光顯翁謝辭。相與晚餐。九時半閉會。

臺中市主催
體育大會

臺中市主催市民體育大會于三日明治節。自早晨開于臺中水源地運動場。是日市內各團體參加人員三百五十餘名。爲昨年約三倍半之盛況。競技種目。少年部則百米。四百米。青年部百米。二百米。四百米。千五百米。八百米繼走。壯年部則百米。四百米繼走。其他青年及壯年混合四百米。力持走競（米俵）。四百米。青年及壯年混合百米計算競走。同走幅跳等。而對壯年部之四百米競走。青年部八百米繼走。其他合計點數之最得點團體。授與優勝旗。故各團體猛烈競技。務期爭勝。又對青年部八百米繼走。山古澤市尹。授與優勝洋杯。

山之內氏任顧問官
一兩日中舉親任式

二日東京電。樞府顧問官之補充。政府已內定貴族院議員山之內一次氏。齋藤首相。二日陪樞府本會議後。在宮中與平沼副議長會見。推薦山之內氏。得正式諒解。一兩日中。舉親任式。

任樞密顧問官　正四位勳一等　山之內一次

桃園米穀商
請撤廢保留金

新竹州米穀搬出商同業組合長黃玉書氏。去三十一日。偕桃園米商改善協會員上北。訪問移出米商組合。要求自本年晚米。對米商協會員之購米。請撤保留金。併對同會。望其組織事故米搭保制度。據其所答所云。待評議員會時議決。約十日後答復之也。

趣味展
多臺灣史料

第三回蒐集趣味展。由郵券俱樂部主催。來五六兩日。將開於本社三階樓。本回出品物。與前回全不同。就中有貴重臺灣史料如劉永福發行之民主國股份票。官銀票。郵券。番語契字。滿洲國郵票完全組十八種（自半分至一圓）。明信片五種。木版信滙籤而巾。紀念繪葉書。勝印譯印。其他數十種。河村本町長。且欲出品各種宴合獻立表、滅帶票等。現

基隆市
學拜賀式

十一月三日。明治節日。基隆市。自午前九時。在會議室。照常例舉拜賀式。桑原市尹。關于明治節。及體育日。有一場訓話。然後撥開市役所員蹴球大會。又市內各學校。同八時起。有拜賀式。及講話云。

臺南北港溪
虎尾二層行溪
護岸工事

臺南州本年度豫算中之護岸改修工事。如北港溪之虎尾。與二層行溪之二橋附近。其設計案已告終。兩處於三十及三十一兩日。招集各工事包辦人。赴現場說明。二層行溪。定來四日。北港溪則定五日。將於州會計課行工事估價票簽云。

勅選五名合推官吏
議會前欲補充之

二日東京電。貴族院勅選議員缺員。因山之內一次氏入樞府。計有五名。政府於通常議會前。欲爲補充。現銓衡中。其有力

官吏　小山法相。柴田書記官長。堀切法制局長官。藤沼警視總監。黑田大藏次官。

實業家　門野重九郎。伊藤次郎左衛門。小倉正恒。

學者　古在由直。山崎覺次郎。入澤達吉。仁井田益太郎

結局欲任命官吏五氏也。

中外要電

發公債八百餘萬圓

大藏省發表政府照絲價安定融資擔保生絲買收法。買入生絲代金。欲作第一回分對支給。決定五分利公債（第三回）額面八百六萬百五十圓。發行交附之。其要項如左。

一、國債名稱　五分利公債（第三回）

一、發行額　額面八百六萬百五十圓內對正金銀行交附金七百九十七萬四千九百圓對產業組合中央金庫交附金八萬五千二百五十圓。

一、交附價格　額面百圓爲九十三圓五錢。

將伐興東嶺東叛軍

關東軍當局。因晉拉伊以西興安嶺以東叛軍。仍頑強抵抗日滿軍。近將撲滅之。而興安嶺以西。務欲以平和的方針解決之。監禁邦人。信能全部救出。萬一蘇炳文不應勸告時。雖值零下五十度之酷寒。我軍亦決意進擊之。

臺北市協議會員
開第一次月例會
一日夜在市尹室

臺北市協議會員全員。爲資貢獻市政改善刷新。及設市協月例會。于每月一日夜開。會集于市役所。就市政當面諸問題。其他事項市政所關事業。自獨立場。進行調查研究。由茲將第一回月例會。去一日午後六時。開于市尹室。市協議會員。除不得已而外。全部出席。市則西澤市尹列席。一同共晚餐後。安田勝次郎氏。起就前此屎尿救補助問題。以特別委員。對州知事及督府當局。訪問陳情。報告經過。而此問題。再加研究調查。乃提議續折衝。續于同氏。爲月例會之當番幹事。提案月例會規約案審議。結局作成如左記規約。更爲各問題懇談。

月例會規約

第一條　本會稱爲臺北市協議會員月例會。

第二條　本會以臺北市協議會員組織之。

第三條　本會圖會員間懇親以資市政之改善。調查研究爲目的。

第四條　本會每月一日開會。

第五條　協議會員。若無正當理由。不得拒絕加入或缺席。

第六條　本會對市當局請出席。說明事業。或求意見。市當局得隨時出席。

第七條　本會就各事業。爲調查報告。

第八條　本會爲整理會務。置當番幹事。但當番幹事三名。于月例會決定。

第九條　當番幹事。擔任會務及會場整理。

第十條　當番幹事之幹事進于在議場之議長。

第十一條　本會設備會務所備記錄。及會計所關帳簿。

第十二條　本會所要費用。爲協議會員之負擔。

時評

○明治節日。一般國民。苟乘此機。紀念大帝中興偉業。亟勤奮發。則三大國難自消。對聯盟問題。亦自解矣。

○陸軍省。決定自來年度。廢幹部候補生納金制。貧富子弟。同仁一視。成績優者。盡可拔擢。事々如斯。誰謂軍人不能與時俱新哉。

○內地師範教育。切於鄉土。重在實際。不務高遠。而惡虛浮。本島一般教育。殊如女子教育。不當更加取範耶。

○臺北某高女校。開本島女學之先河者。其貢獻經營。務造就賢妻良母之人物。以爲家庭之基礎。而世以是求之。學校以是應之。庶不差矣。

○大收廣收能乎。好名貪名能乎。爲學校計。爲學生計。莫善於分。一仍舊地。一設稻江。集約教導。砥社女界。保護者主張之。局外人共鳴之。斯爲合理也。

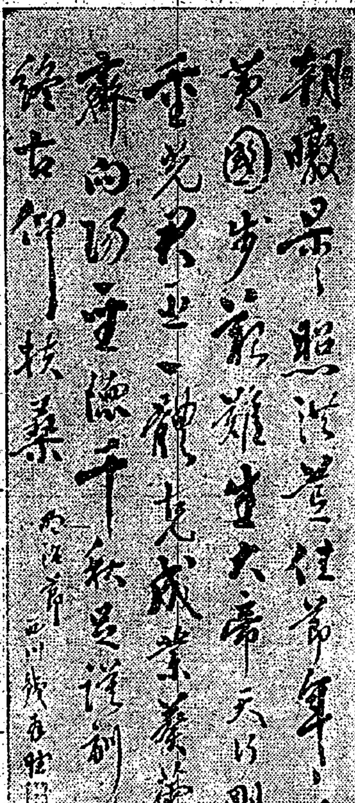
○乃保護者。事情雖恐。噤若寒蟬。局外人。利害無關。敢爲說客。無論出於他動自動。豈得謂關心教育之所爲歟。

○內地延長。天時固要。地利亦要。人和亦要。氣候或能之。地利人和。安有不能之理耶。可以勉而至矣。內臺人勉乎哉。

○本島小公校長。此次更有五十四人。待遇以奏任。人將重矣。使人人感奮獻身。其勵部下。以教英才。國家所得倍大矣。

第三高女
運動會

臺北第三高等女學校。于本三日午前九時半至正午。在同校構內。舉行秋季運動會。競技種目約二十番。



斗六美人
最後投票
一等斗南金蓮

自本年九月一日。斗六郡酒類煙草小賣人組合。主催之美人投票。至十月三十一日截止。本月一日午後一時。在泉豐酒類賣捌所開總決算之第五回投票。因最後之開票投票。本回投票數激增。至達十萬餘票。開票結果。個人別之成績累計。及順位如左。

一等	一萬八千八百二十二票	斗南金鳳樓	金蓮
二等	一萬六千九百十票	斗六集英樓	阿枝
三等	一萬三千九百三十六票	斗六小蓬萊	玉桂
四等	一萬八百二十七票	斗六樂遊亭	金治
五等	六千七百七十五票	斗南編星館	阿嬌
六等	六千三十票	斗六樂遊亭	阿里仔
七等	五千一百九十七票	斗六小蓬萊	大目
八等	五千八十四票	斗六小蓬萊	鶯鶯
九等	三千四百九十三票	斗六小蓬萊	阿市
十等	二千三百九十三票	斗六群英樓	阿鳳

尙近日中欲舉表賞式十等內之入選者得受賞云。

襲調查團陰謀發覺

上月二十一日。上海工部局。捕韓匪二十名。調查後知若輩所用爆彈。與前投入宋子文。汪精衞宅之彈相等。知係受人使嗾。對於來滬之律敦調查團一行。欲加以危害。因警戒嚴重。故不能出手。此陰謀發覺。目下就其背後操縱者。窮査其奸計云。

樞府定例本會議

樞密院定例本會議。天皇陛下親臨。二日午前十時。在宮中東溜間開會。平沼副議長以下各顧問官。政府齋藤首相以下各閣僚（高橋荒木兩相欠席）出席。

一、司法省官制中改正之件。

一、拓務省官制中改正之件。

一、奏任文官特別任用令中改正之件。

一、從事警察事務之領事官或外務書記生特別任用之件。

四件上程。二上書記官長報告豫行審查結果。乃審議。原案可決。十時二十五分散會。

上海廣東吐瀉疫
流行指定地解除

對岸各地吐瀉疫流行。其後病勢漸衰。汕頭。廈門。香港。大連。營口及對岸州之流行指定。既自前月二十三日解除。而上海及廣東。亦因最近發生激減。總督府。乃自三日。解除右兩地流行地之指定。因是對岸全部解除。今後對岸航路船舶之檢疫。亦自然廢止云。

費消賬項
告訴就捕

原籍熊本縣玉名郡腹赤村現住能高郡埔里街茶脚五十一番地埔里洗布所雇人宮本喜藤太。年四十四。自本年五月。擔領六十餘軒帳項百四五十圓。費消於酒色。被店主發覺。提出告訴。被拘去取調。現正查究餘罪。

調查沙鹿盜電
停電許久
商店大受打擊

去三十一日。午後六時頃。有臺灣電力臺中出張所福田社員一行三名。至大甲郡下沙鹿。立帶設地三宅蔣來生散宿所員。同出行街中。四探有無盜電者。結局間被發見件數無多。一面沙鹿市民則極苦請。夜間時常停電。人大受打擊。如同夜時在求刻。又見停電許久。一時變爲黑暗世界云。

被酒精火所傷

新竹東門金銀細工業李炳坤。年二十一。去二十八日下午一時。在宅內點火于酒精洋燈時。錯誤爆發。炳坤遍身。深受火傷。現入永石醫院治療中。

夜入人家
被告姦通罪

南投郡中寮庄鄉親寮三九四番地。姚林錢家。夜半忽聞有足音楚々。姚於黑甜中驚覺。見來者爲同所三四七番地游阿旺。年四十。正燃火柴欲點燈火。姚急詢其何爲。游倉皇答爲失道者。又啓口說聲失禮而去。姚急起床。又見其妻廖氏寂。年二十九。結髮九年。因事故未入籍者。正坐床邊失神。姚見此情疑。即詢其妻。妻見事已至此。始答以自本年六月間。與之暗通款曲。于茲幽會數次。今夜彼所以來者。乃誤以爲不在家耳。至是姚無明火。高起千丈。立即具寫告游以姦通罪云。

臺南州下各河川
復舊費六十萬圓
督府容認不知至何程度

臺南州。對本年度中將復舊之各河川決壞二十五處。各河調查設計。已向督府[illegible]算。約六十五萬圓。近日督府當局。容認至何點。殊堪注目。此種援于來十二月中着工云。

女盜解送檢察

嘉義市新富町三丁目六蔡耀亭之內緣妻木籍宜蘭郡宜蘭街宜蘭字楨門一〇李氏寶貴。年二十一。素有盜癖。到處行偸。自本年一月中旬起。至六月末。對市內西門町郭遂泉家。外四處。前後六回。竊取金屬品及衣服類。計二十四點。價格二百八十餘圓。被害者各向當道稟報在案。今回始被嘉義署探知。捕入司法室。經岩重警部補一日送入帶案解送臺南地方法院嘉義支部檢察局辦理。

老媼溺死

二日午前八時。基隆港第六浮標附近。有本島人老嫗溺死體。漂流其間。由舢舨夫發見報出。水上署武藤部長。伏田醫師等。出張檢視結果。查明爲觀音町三十九番地濟開之母潘林氏惜。年七十一。去一日午後一時半。外出不歸。由家人搜查中。諒想爲失足跌落云。

基隆二漁夫
飲酒亂鬪
負傷四週間

一日午後十時半。基隆市水產會社前岸壁繫留中發動機船日向丸。有二漁夫。在該船上飲酒。擇麥酒瓶其他亂鬪。其中一名。頭負傷全身亦負全治四週間餘重傷。基隆署接報係員趕到。將被害者。送入田中醫院。同時拘加害者往取調云。

色鬼被告訴

岡山郡岡山庄臺上人王當。年三十左右。色中之餓鬼也。近又結識同郡路竹庄三爺埤吳富之妻曹氏招治。年二十二。去九月十五夜。竊吳不在。入吳房。正與招治兩會中。詎料竟被吳歸瞞扭住。訴諸當地派事者。判定以謝罪金五十圓。約一週間以內。要納于吳家。並誓不敢復會。王當場應諾。無如而後。王信岡山某吳服店某甲之勢。不肯履行。至是吳大不堪。現提出告訴于當局。待審中云。

府後會青團
見學金瓜石

臺北府後會青年團。三日明治節。値全國體育日。乃乘此機。團員一同。往金瓜石鑛山。見學旅行。並勸誘町內有志參加云。

苑裡幼稚園
開祝賀學藝會

苗栗郡下苑裡庄聖潔教會附屬愛兒幼稚園。既得州當局正式認可。該教會當事者喜甚。利用去三十日教育記念日。開兒童學藝會。祝賀認可。是日官民父兄多數列席。約五百餘名。遠由宜蘭。臺中。[illegible]甲來觀。午後七時起。[illegible]

瑞芳
徵稅又出

瑞芳庄本年度後期分營業及他諸稅金。目前發封至北州稅務[illegible]

國演豫選

基隆郡教育會。及教化聯合會所主催之公學校。青年團。教習所。女子青年團。國語練習所員之國語演習會。訂來四日午前九時。開於暖暖公校。是日被選者。欲出席於州國語演習會。

新竹

明治節日

本三日明治節日。値鄉軍新竹分會創設之紀念日。訂是日上午九時半起。在新竹俱樂部。舉下賜軍人勅諭捧讀式。併開紀念日總賀會。

舊港行事

新竹郡舊港庄國旗揭揚臺之國旗揭揚式。係創立一星箱之紀念式。訂本月上午八時起。由庄長及保甲役員。壯丁團員等。齊集於舊港公學校執行。九時起。在校內運動場。開公學兒童團。青年團。併壯丁團等之聯合體育會。

腸疫流行

新竹庄自前月十三日。發生腸窒扶斯患者四名。衛生當局。雖努力防遏。去二十二日。又有新竹醫院入院中之口岩品子亦染該症。故市當局。恐有猖獗之虞。對於豫防實施。亦覺努力。着着與警察密連絡。分派衛生班員。宣傳撲防。更使外勤巡查。自前月下旬。至月四日。正施檢病之戶口實查。諸不見新患者發生云。

大甲

將建神社

沙鹿製糖會社。此回擬自爲建一神社。位置經擇在該社宿舍東面山麓。即同地陳貞氏所有土地。

新築二則

清水朝陽同業組合。及帽子檢查所。本建在牛頭山坡。係前設街山入口要之路。兩因自樂路造成後。地勢變遷。是處交通。反覺不便。爲商者。均精聚於新路附近。致該路通行者日見稀少。而該組並該所。僻在其間。不特不合時宜。且甚沉寂。乃早欲移築。擇於清水座北側。交通殷滿之處。上日已撰中地點。入建築工事。

晚稻作況

大甲郡下之水田晚稻。本季因在出穗之時。無受風雨打擊。作況甚佳。現下先後刈取。預想收穫者。極見豐收。無不喜形於色云。

鐵橋工事

著手中之大甲溪鐵路鐵橋。築由包辦者興工。頗稱順適。其橋已全部告竣。鐵桶亦架上十數個云。

希望編入

大甲郡沙鹿市街。已漸擴大。從人字斗抵地域。範圍頗廣。內案人住家及商店等。約百餘戶。且庄役場。派出所。製糖會社。專賣局煙草收納場。其他工場甚多。街民咸希望當局早編入之也。

問題解決

既報大甲郡梧棲街大庄。入張家族庭居。火燒港部落民。爲漁魚問題。選出代表蔡陳玉振氏。再向該地警所陳情一節。聞已陳代表情狀。但該所仍介在[illegible]前記部落民。均稱坂倉巡査之[illegible]。

臺中

開射擊會

臺中州警務部職員。去一日。大屯郡警察職員。來五日。各在大平庄。陸軍射擊場。開射擊會。

新調國服

臺中警察署。臨北丁目。服裝決定改新。北丁移務一套。按十五圓。新調費用。由市內諸案封爲寄附云。

臨時總會

臺中市寶町。中央俱樂部株式會社。創自六七年前。資本金四萬圓。主旨欲提高文化。爲經濟將來各種目。先開設中央會館。迄今成績不佳。致株主中。有倡解散。或賤售其株券者。開照服核算。虧損五千圓。故於不日中。要開臨時株主總會。以決定方針云。

南投

種田蕃殖

農會之所以設原種蕃殖田者。蓋欲以良種。分配農家。以資改良。此次臺中州農會南投支會。曾以一甲五分地。設置原種蕃殖田。自分秧以來。雨水均和。不受害蟲所侵。是以發育順調。豫想收穫。每甲可得四十餘石云。

種多蓬萊

各地蓬萊種之增植。日加一日。慣植在來水稻之當地。年來亦漸趨於是。由郡當局及農會之實驗。以爲蓬中六五號之品種該號種、主。就中各年增植之比較。加多之數。實甚可驚。二年度合上下季不過南投街五六甲。草屯庄五四〇甲。名間庄四甲。計六六〇〇甲。中寮庄稻未栽植。迨五年度即南投街一〇三甲。草屯庄一、四八九甲。名間庄二七甲。中寮庄一五甲。計、六三三甲。至七年度前期已超過二千甲。即南投街一八六甲。草屯庄一、七一二甲。名間庄一三二甲。中寮庄二二甲。計二、〇四九甲。

斗六

墾道有期

最近課警之負林道。去三十一日之臨時保甲會議。已評定於來四日分配區域。七日起著手開鑿。出役者爲道轄十七保及施厝坪派出所管內之人民云。

國講學藝

斗南公學校溫厝角分教場。去十月二十日。召集同分教場轄之國語講習所々生。在同分教場。盛開學藝會。其成績頗佳云。

坤圳總會

當新港子圳坤圳總會。預定來五日。開於柴裡庄劉守裕宅理人宅。議案事項如左。

一、昭和六年度之收支決算報告及昭和七年度之收支豫算協議之件。

二、事務各種引繼之件。

三、其他關係埤圳之事項。

新營

嘉電慰勞

新營郡鹽水街商工會長陳宗言氏。副會長黃福氏。其他各役員。爲嘉電降價運動問題。種々盡力。其結果嘉電區域內。約三萬八千燈。全部與來獲電力同價。其他對各地關燈。提供三十二燭光四百二十燈。永久無料。而鹽水商工會分配二十六燈。白河七燈。新社二燈。但其配付燈數。爲標準。用光燭大縮小。或所用時期。依各團體自由希望。同街民近將爲開慰勞會云。

街長上北

新營郡鹽水街長伊藤鐵三氏。爲出席來海總督府國營館會議。及與督府接洽魚市場問題。去一日搭新營驛發夜行快車上北。

高雄

非常召集

高雄州警務部。去三十二日午前二時。非常召集。同警務部員。高雄署。岡山。鳳山。岡山兩郡下警察官全員。於岡山。首由佐々木警務部長之點檢後。移至員之操課。至午前九時半解散。

縊死樹上

高雄州潮州郡新埤庄人。江阿五之長男江春。年十六。日前縊死在自宅附近樹上。聞其原因。爲與其姊口角云。

墜井溺死

高雄州潮州郡萬巒庄人潘王之孫。潘南忠。年三。日前在自宅附近之井端與友遊玩中。失足墜落井中溺死。

詩壇

賀鈴木天山老師駐錫朝鮮春畝山博文寺　三州　高橋竹迷

金錫鳴秋碧二灣。額望梵唄闢禪關。片雲獨訪雞林道。丈室誰參春畝山。回種眞思覃海外。有緣禪悅度人間。博文寺發彌高嘆。祖道旋帆未易攀。

面々俱到。

贈王雲滄居士

住占紅塵紫陌鄉。松窓竹徑晤吹香。禪家況味茶三昧。居士生涯硯幾方。雪吐遙天星嶺白。山銜斜日劍潭蒼。他時若憶維摩詰。一衆常參卽道場。

居士生涯硯幾方。如是可與禪家作方外交。雪滄得此。當引爲知己也。　潤菴漫評

墨瀋餘潤

日前無腔笛。所載滿洲國諸要人。歡迎陳太傅詩鐘第一唱日中。第二唱漢才非魁斗格。特此訂正。

英美滙水　二日

英美滙水　三弗三〇仙八分七

銀塊行情　二日

倫敦現物	一八片一六分三
同　先物	一八片一六分三
紐育現物	二七仙一三分
同　先物	二八仙三五分
大連現物	一〇四圓九〇錢
同　先物	一〇五圓四〇錢

對外滙水　二日

倫敦電信賣	一志三片八分一
紐育同	二〇弗四分三
孟買同	一八一留比
新嘉坡同	一八五圓
爪哇同	五一盾
馬尼刺同	二一五圓
上海（參考賣）	一〇七兩二分一
漢口（參考賣）	六〇兩
福州同	一〇八圓
廈門同	一〇八圓
汕頭同	一〇八圓
香港同	一一一圓
廣東同	一一一圓